LINE WORKS Vision

Video Management System

USER GUIDE

for WEB & APP

はじめに

1. LINE WORKS Vision VMS p 4-5

(1) LINE WORKS Vision とは
(2) LINE WORKS Vision VMS とは

操作ガイド

2. アプリを起動する p 6

3. ログイン画面を使う p 7-14

(1) ログインする
(2) パスワードをリセットする
(3) パスワードに関するルール
(4) ２段階認証

4. ホーム画面を使う p 15-20

(1) カメラとグループを検索する

5. カメラ一覧でカメラの状態を確認する p 21-28

(1) カメラの一覧をカメラ別に見る
(2) カメラの一覧のフィルターを設定する

6. 動画を再生する p 29-37

(1) カメラ詳細画面を操作する
(2) シークバーエリア
(3) イベントエリア

7. カメラを設定する p 38-55

(1) カメラ本体を設定する
(2) 検知や動作スケジュールを設定する
(3) モーション検知を設定する
(4) サウンド検知を設定する
(5) プライバシーエリアを設定する
(6) タグを設定する

8. クリップを作成・確認する p 56-73

(1) クリップを作成する
(2) クリップの一覧を見る
(3) クリップを再生する

9. イベントを確認する p 74-91

(1) イベントの一覧を日付別で見る
(2) イベントの一覧をカメラ別で見る
(3) イベント一覧のフィルタを設定する
(4) イベントを再生する
(5) イベントを削除する

10. 複数のカメラ動画を一覧表示する p 92-94

11. カメラグループを確認する p 95-118

(1) グループリスト画面
(2) カメラグループを追加する
(3) グループ名を変更する
(4) カメラグループを削除する
(5) カメラを移動する
(6) カメラグループの共有を設定する

12. アカウントを管理する p 119-122

(1) アカウント名を変更する
(2) パスワードを変更する

13. お知らせを確認する p 123-126

(1) サービスに関するお知らせ
(2) 通信切断のお知らせ

14. アクセス履歴を確認する p 127-133

(1) 自分のアクセス
(2) 全ユーザーのアクセス

15. 契約情報を確認する p 134-136

リファレンス

16. 入力規則 p 137-138

17. 用語および略語 p 139-141

1. LINE WORKS Vision VMS

メモ

LINEWORKS Visionは、現在も開発が進められています。このドキュメントの内容は随時変更される可能性があります

(1) LINE WORKS Vision とは

「LINE WORKS Vision」とは、LINEWORKS株式会社が開発・提供するAI ネット ワークカメラシステムの名です。 LINE WORKS Visionは下記のプロダクトで構成されています。

- カメラ（ハードウェア本体）
- VMS(Video Management System)

(2) LINE WORKS Vision VMS とは

「VMS」(Video Management System)とは、カメラの映像を録画、管理、閲覧するためのシステムです。本書では、LINE WORKS Visionの動画管理システム VMSの機能および使い方を説明します。

動作環境

LINE WORKS Vision VMSの動作環境は次のとおりです。

[WEB]

OS	推奨するブラウザー	サポートするブラウザー
Windows	Google Chrome (最新版)	Firefox (最新版)
Mac (Macintosh)	Google Chrome (最新版)	Safari (最新版)

[APP]

OS	バージョン
Android	10 以上
iOS	16 以上

更新履歴

リリース日	変更履歴

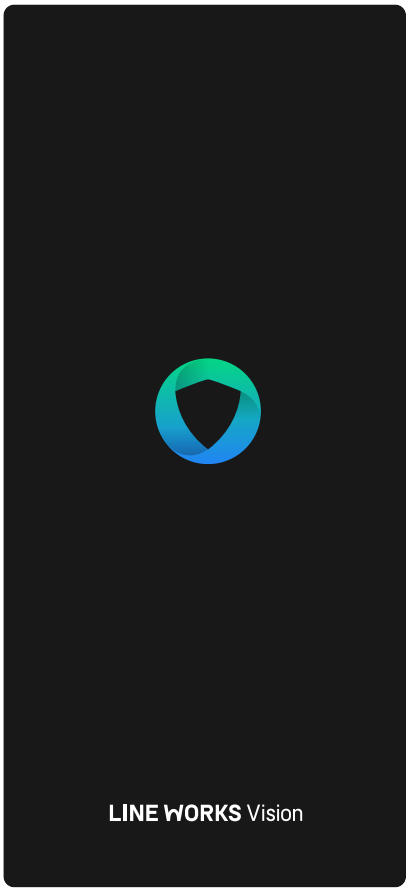
2025-06-18	• 第4版リリース
	  • LINEWORKSの連携のイベント通知の種類を追加しました。
	  • サウンド検知のUI変更を追加しました。

2025-03-24	• 第3版リリース
	  • 2段階認証の内容を追加しました。
	  • Webでのイベント一括削除を追加しました。

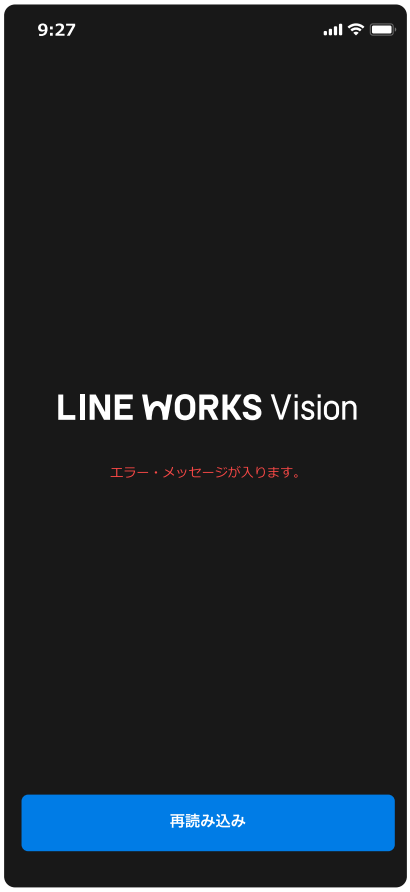
2025-01-22	• 第2版リリース • VMSとLINEWORKS連携の内容を統合し新フォーマットで変更しました。
2024-11-18	• クラウドモニタのソートの内容を追加しました。 • ログ種類、カメラ設定にLINEWORKS連携の内容を追加しました。 • クリップ、スナップショットの上限条件の内容を追加しました。
2024-02-02	社名・製品名変更
2022-12-15	• 全画面表示に機能を追加しました。 • カメラ設定に設定項目を追加しました。 • アクセス履歴のUIを変更しました。
2022-09-01	初版リリース

2. アプリを起動する

VMSアプリのインストールが完了したら、アプリを起動します。



スマートフォンでVMSアプリを起動します。



起動時にエラーが発生した場合は、[再読み込み]ボタンをクリックします。



正常に起動できると、[ログイン]ボタン画面が表示されます。

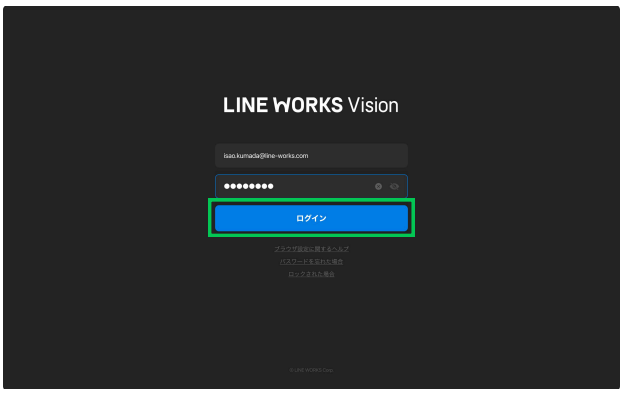
3. ログイン画面を使う

ログイン画面では、VMSへのログインのほか、パスワードのリセットを行うことができます。

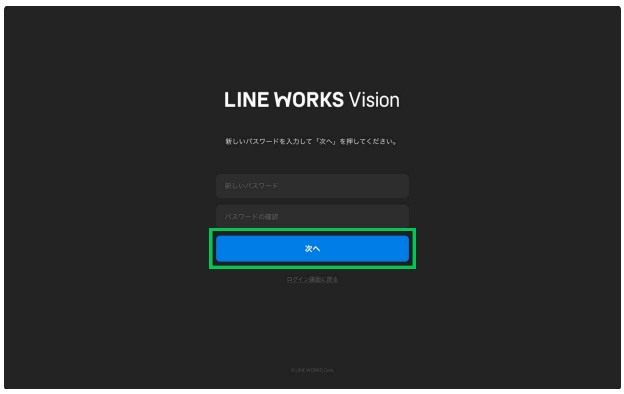
(1) ログインする

ログインの手順は次のとおりです。初回ログイン時のみ、初期パスワードの変更が必要です。

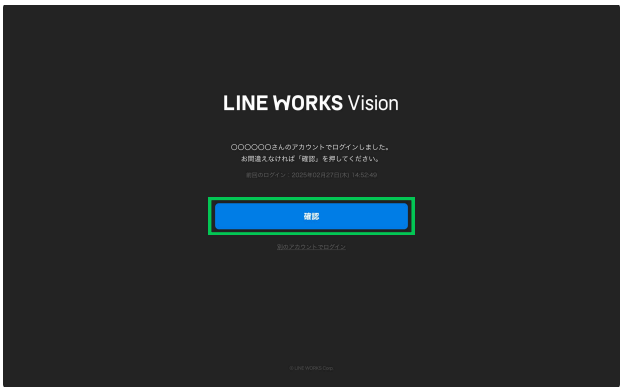
WEB **ログイン**



メールアドレス(ユーザーID)とパスワード(初回ログイン時のみ初期パスワード)を入力して[ログイン]ボタンをクリックします。

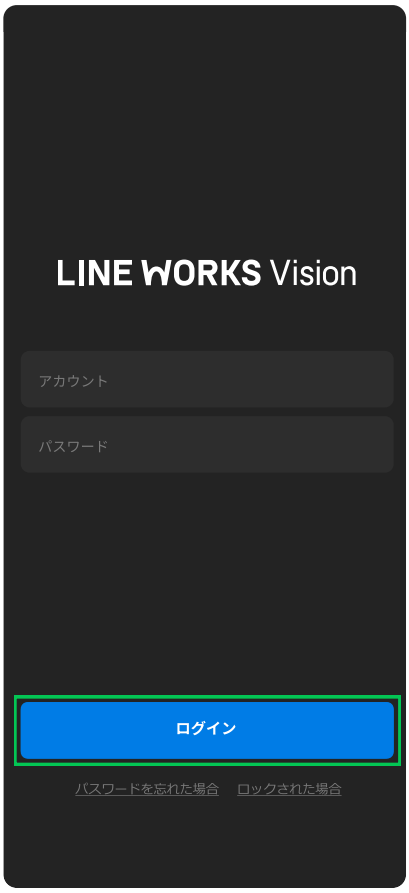


初回ログイン時は、パスワードの変更を求められます。パスワードに関するルールに従って新しいパスワードを設定してください。入力したら、[次へ]ボタンをクリックします。

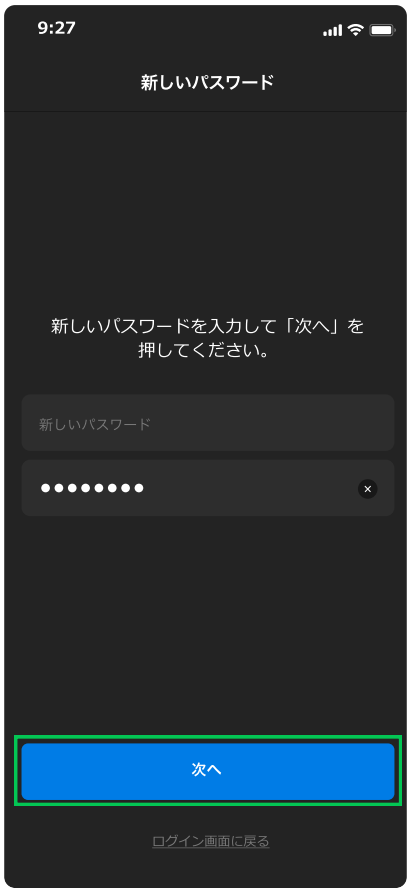


ログインに成功すると、「最後のログイン」(最後にログインした時刻)または「最後のログイン失敗」(最後にログインに失敗した時刻)が表示されます。
[はい]ボタンをクリックすると、ログインが完了し、ホーム画面に移動します。

APP ログイン



メールアドレス（ユーザーID）とパスワード（初回ログイン時のみ初期パスワード）を入力して[ログイン]ボタンをクリックします。



初回ログイン時は、パスワードの変更を求められます。パスワードに関するルールに従って新しいパスワードを設定してください。入力したら、[次へ]ボタンをクリックします。



「パスワードが変更されました。」と表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

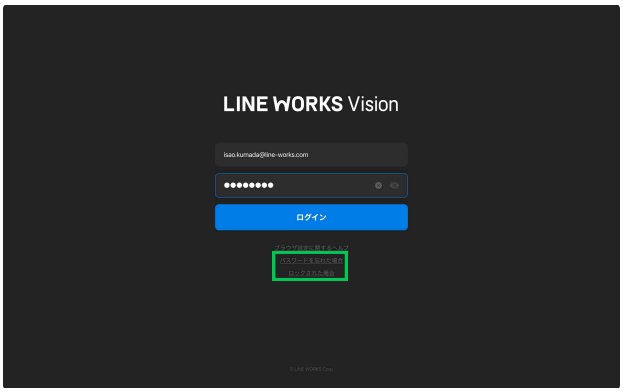
入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「入力規則」を参照してください。

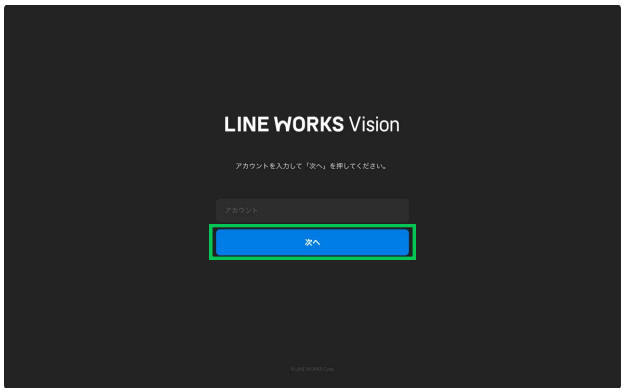
(2) パスワードをリセットする

パスワードを忘れた場合やアカウントがロックされた場合は、パスワードをリセットできます。
パスワードリセットにはメールアドレス(ユーザーID)と、契約時に登録した電話番号の入力が必要です。

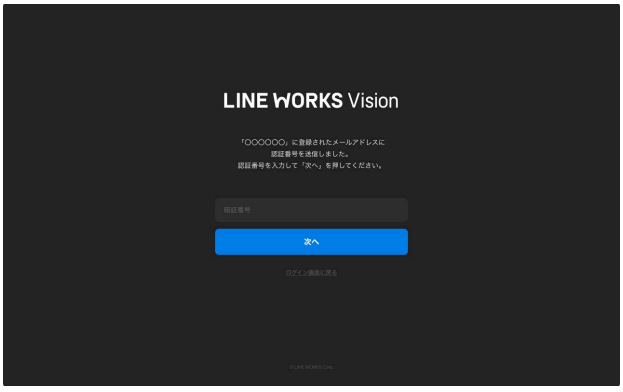
WEB **ログイン > [パスワードを忘れた場合] / [ロックされた場合]**



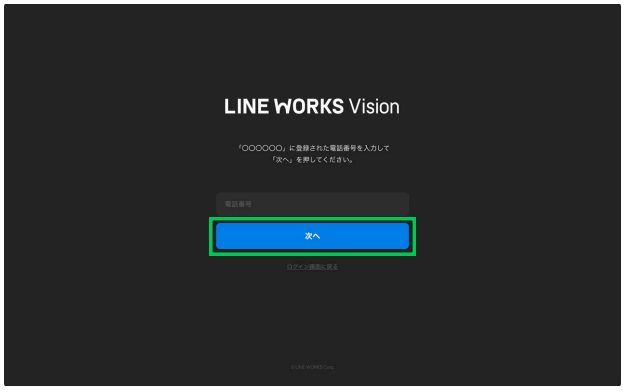
ログイン画面下部の［パスワードを忘れた場合］または［ロックされた場合］メニューをクリックします。



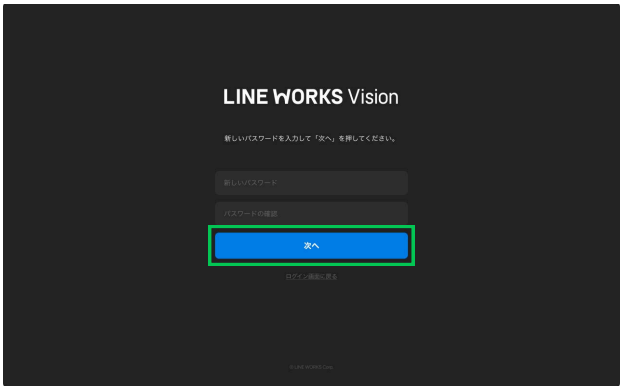
メールアドレスを入力して、[次へ]ボタンをクリック します。



メールで送信された認証番号を入力します。

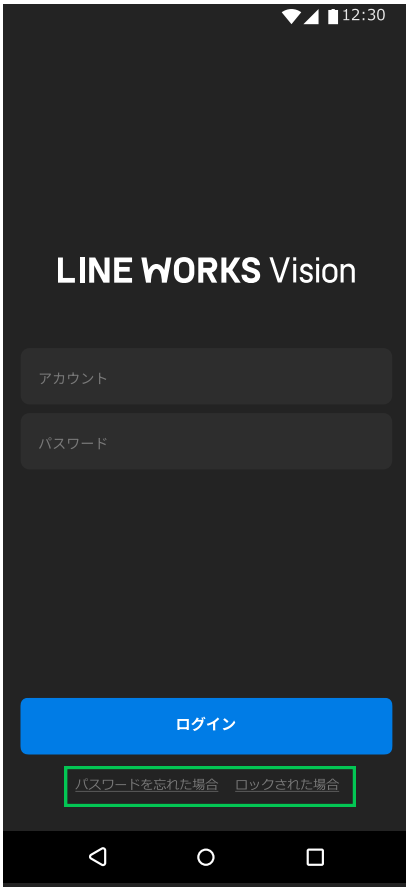


ご利用のメールアドレス(ユーザーID)に登録された電 話番号を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。 電話番号は半角数字のみで入力してください。



新しいパスワードを入力して、[次へ]ボタンをクリックします。

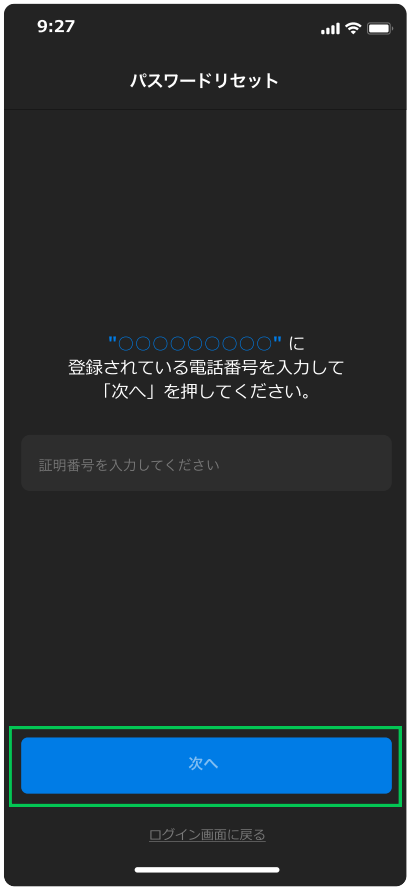
APP ログイン > [パスワードを忘れた場合] / [ロックされた場合]



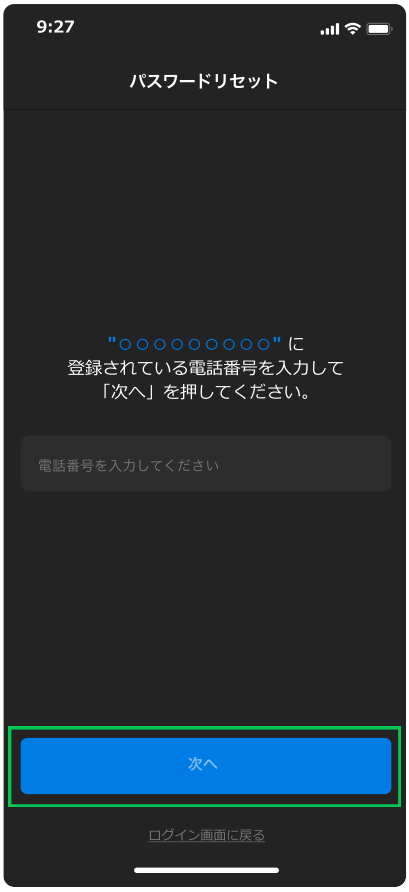
ログイン画面下部の［パスワードを忘れた場合］または［ロックされた場合］メニューをクリックします。



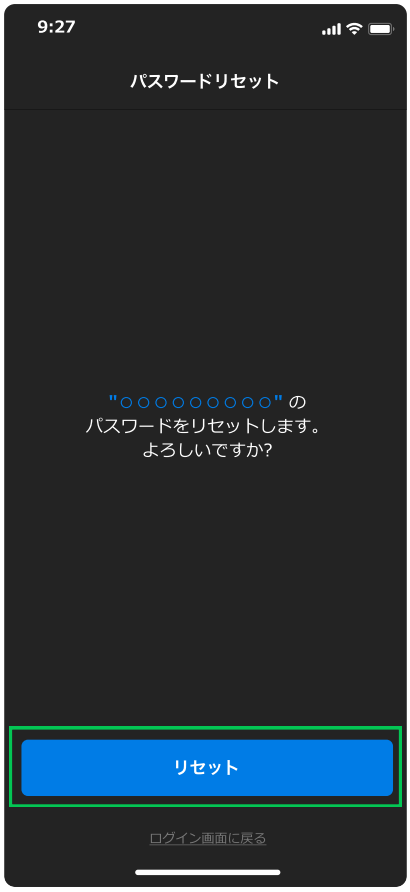
アカウント作成時に登録したメールアドレスを入力し、[次へ]ボタンをタップします。



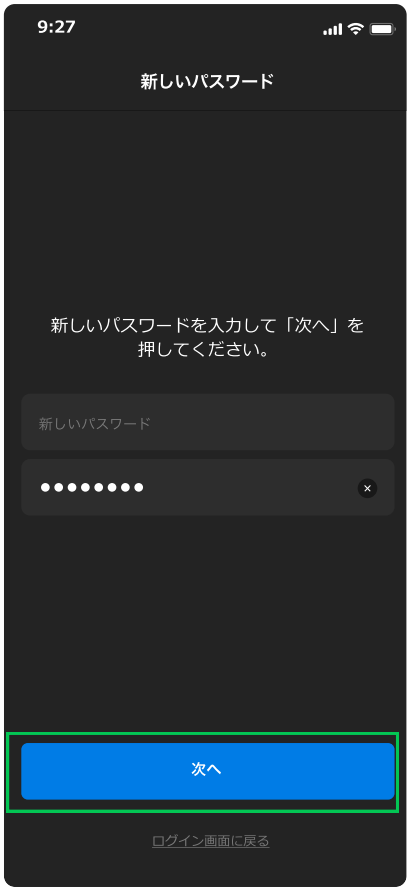
手順 2 で送信された認証番号を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。



ご利用のメールアドレス（ユーザーID）に登録された電話番号を入力し,[次へ]ボタンをタップします。電話番号は半角数字のみで入力してください。



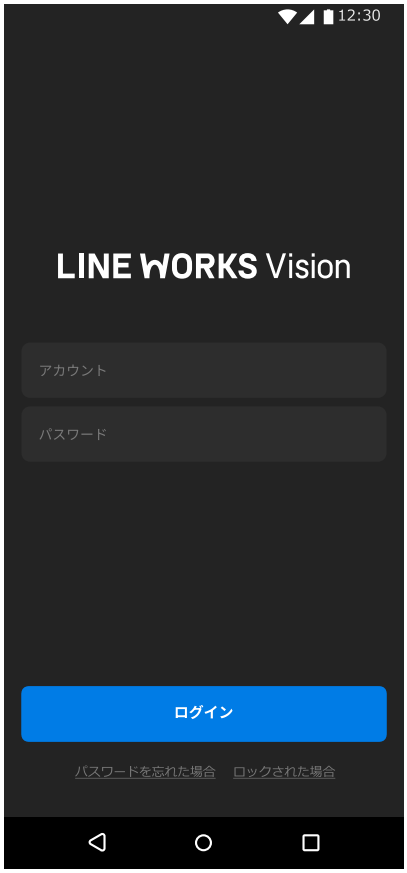
パスワードを変更するアカウントが表示されたら、[リセット]ボタンをクリックします。



新しいパスワードと、新しいパスワードの確認を入力して、[次へ]ボタンをクリックします。



ログインに成功し、パスワード変更完了画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



パスワードの変更が完了すると、ログイン画面に移動します。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、 「**入力規則**」を参照してください。

(3) パスワードに関するルール

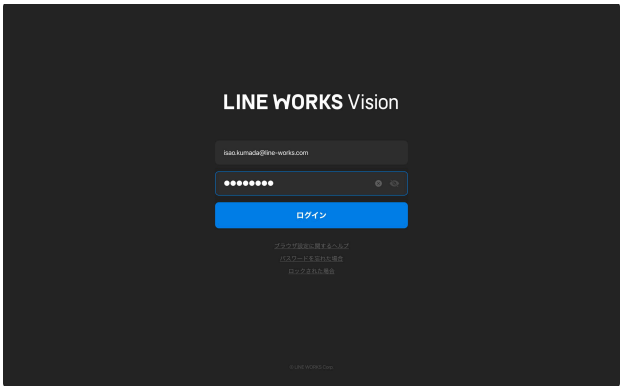
パスワードを設定する際には、次の制限があります。

- パスワードの有効期限は90日です。
- パスワード変更時、過去3回以内に設定したパスワードは使用できません。
- パスワードは、英数字記号を組み合わせ、8文字以上、20文字以内で入力してください。

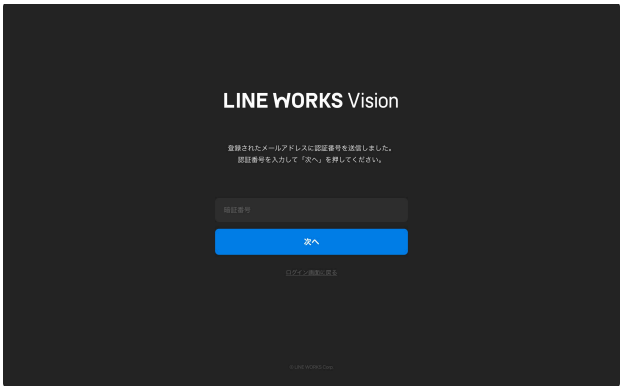
(4) 2段階認証

2段階認証をご利用いただくには別途お申込みが必要です。
2段階認証が有効な利用業者のユーザーがログインする際は認証番号の入力が必要です。
2段階認証の認証番号はメールアドレス（ユーザーID）宛にメールで送信されます。
2段階認証の認証番号の有効期限は10分間です。

WEB　2段階認証

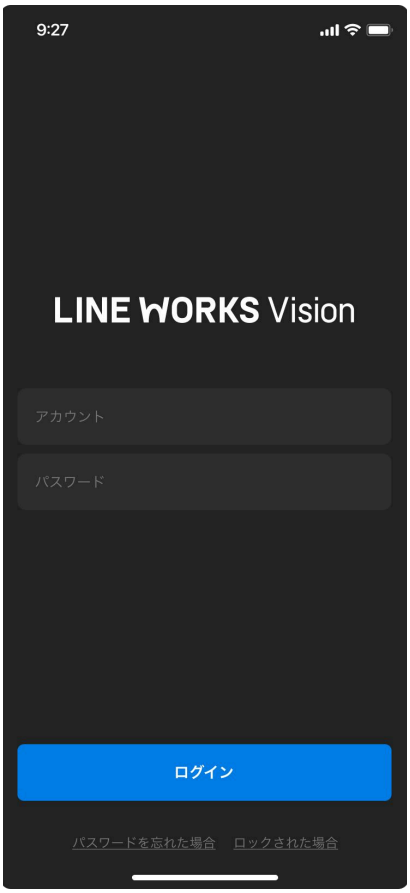


メールアドレス（ユーザーID）とパスワードを入力して[ログイン]ボタンをクリックします。



送信された認証番号を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

APP 2段階認証



メールアドレス（ユーザーID）とパスワードを入力して[ログイン]ボタンをクリックします。

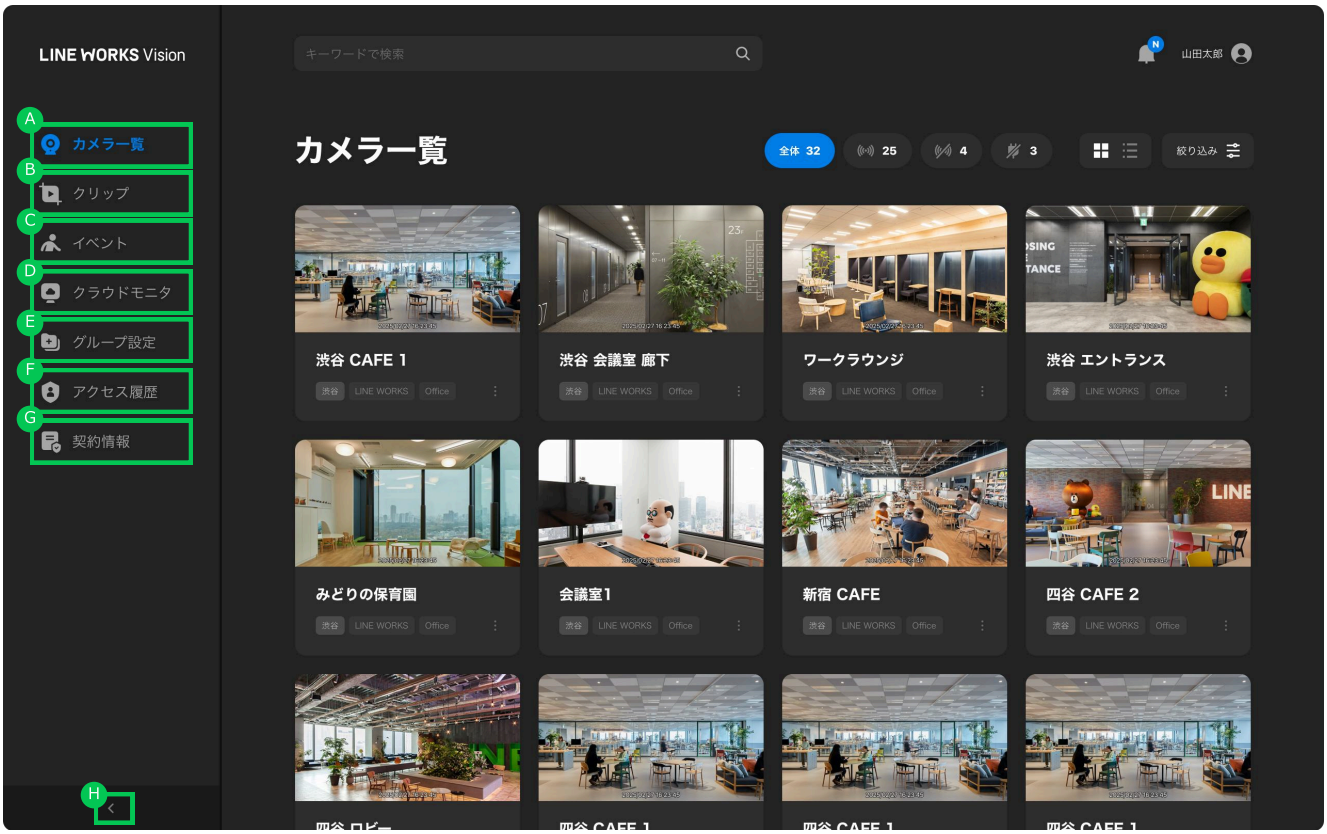


送信された認証番号を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

4. ホーム画面を使う

ログインが完了すると、ホーム画面に移動します。ホーム画面の構成は次のとおりです。

WEB **左メニューバー(全画面共通)**



- A **カメラー覧** — カメラー覧画面に移動します。
- B **クリップ** — クリップ画面に移動します。
- C **イベント** — イベント画面に移動します。
- D **クラウドモニタ** — クラウドモニタ画面に移動します。
- E **グループ設定** — グループ設定画面に移動します。
- F **アクセス履歴** — アクセス履歴画面に移動します。
- G **契約情報** — 契約情報画面に移動します。
- H **メニュー名非表示** — クリックすると、左メニューバーのテキストが非表示になり、右ペインの表示領域が広がります。再度クリックすると、メニューが再表示されます。

APP **ホーム**



A **[検索]ボタン** クリックすると検索画面に移動します。

B **[アカウント]ボタン** クリックするとアカウント画面に移動します。

C **[状態表示]ボタン** カメラの状態を確認できます。状態の名前と、当該の状態のカメラの台数を表示します。

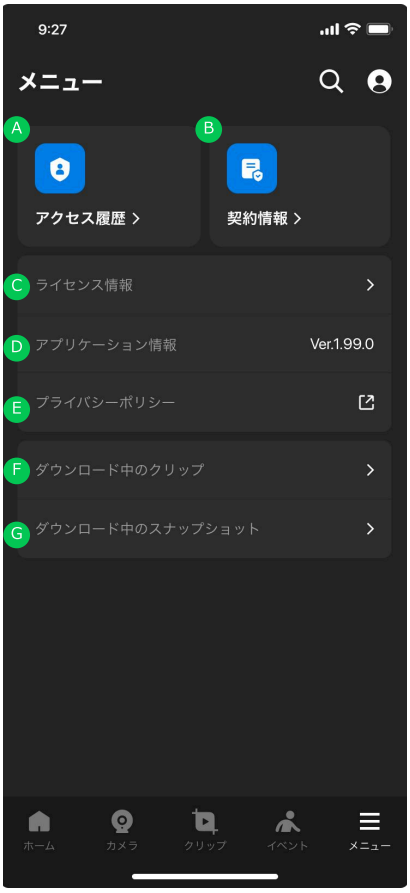
- 全体：カメラ全体の台数です。
- 未接続：未接続のカメラを抽出します。
- Live ON：現在ストリーミング中のカメラを抽出します。
- Live OFF：現在ストリーミング中でないカメラを抽出します。

D **お知らせ** お知らせ一覧の最新項目を表示します。クリックすると、 お知らせ一覧画面に移動します。

E **最新イベント**	最新のイベント項目 4 件を表示します。クリックすると、 イベント詳細画面に移動します。 • モーション検知、サウンド検知：検知画面に移動します。 • スナップショット：スナップショット画面にします。［>］をクリックすると、イベント一覧画面に移動します。
F **グループで見る**	グループ一覧を、ボタンで表示します（最大 20 件）。並び順はグループ名の順です。 クリックすると、 グループのカメラリストに移動します。 [>]をクリックすると、グループ一覧に移動します。
G **ホーム**	クリックするとホーム画面に移動します
H **カメラ**	クリックするとカメラ一覧に移動します。
I **クリップ**	クリックするとクリップ一覧に移動します。
J **イベント**	クリックするとイベント一覧に移動します。
K **メニュー**	クリックするとメニュー画面に移動します。

APP　メニュー

画面下部の[メニュー]ボタンをタップすると、メニュー画面が表示されます。



- A **アクセス履歴**　クリックすると、アクセス履歴画面に移動します。
- B **契約情報**　クリックすると、契約情報画面に移動します。
- C **ライセンス情報**　クリックすると、ライセンス情報を表示します。
- D **アプリケーション情報**　アプリのバージョン番号が表示されます。
- E **プライバシーポリシー**　クリックすると、web ブラウザーでプライバシーポリシーを表示します。
- F **ダウンロード中のクリップ**　クリックすると、クリップのダウンロードリスト画面に移動します。
- G **ダウンロード中のスナップショット**　クリックすると、スナップショットのダウンロードリスト画面に移動します。

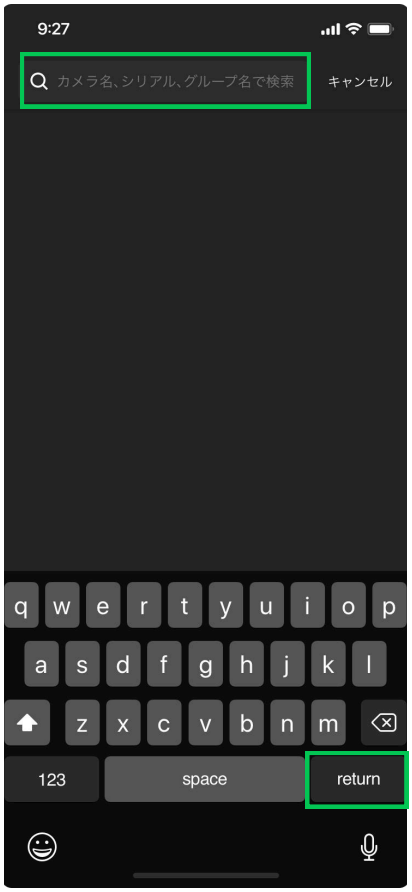
(1) カメラとグループを検索する

APP **ホーム > [検索]ボタン > 検索画面**

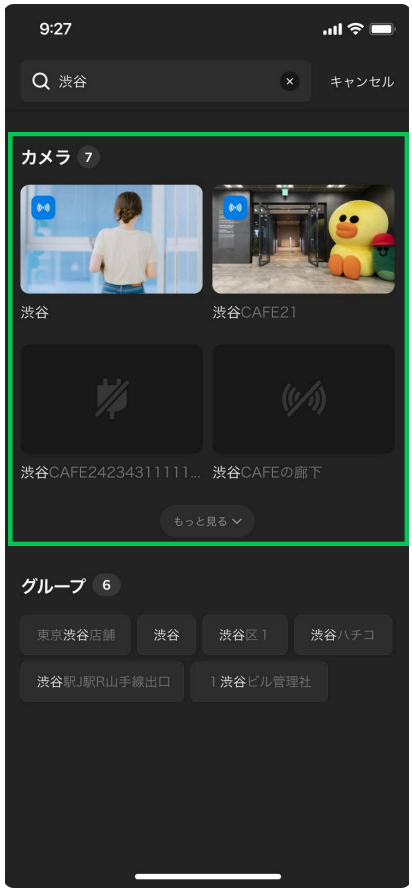
ホーム画面で［検索］ボタンをクリックすると、ホーム検索画面に移動します。検索画面では、カメラとグループを検索できます。キーワードとして、カメラ名、シリアル(S/N)、グループ名を指定できます。



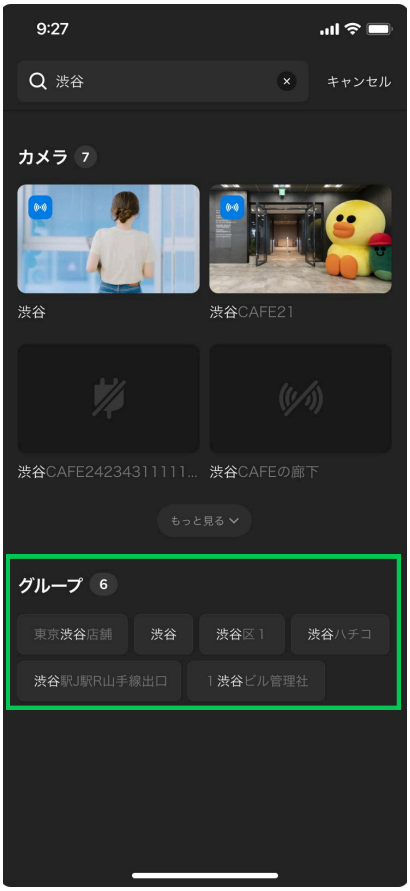
ホーム画面で［検索］ボタンをクリックします。



検索ワードを入力します。複数のワードを検索する場合はスペース区切りで入力します。複数ワードでの検索は OR 検索となります。 キーボードの［return］キーをクリックすると、検索を開始します。［キャンセル］をクリックすると、 ホーム画面に戻ります。



カメラ検索結果：検索にヒットしたカメラを、名前順にリスト表示します。タップすると、 カメラ詳細画面に移動します。ヒット数が 5 件以上の場合は［もっと見る］ボタンが表示され、タップすると、次の 4 件が表示されます。



グループ検索結果：検索にヒットしたグループ名を、名前順にリスト表示します。タップすると、グループ設定カメラリストに移動します。ヒット数が 100 件以上の場合、［もっと見る］ボタンが表示され、タップすると、次の 4 件が表示されます。

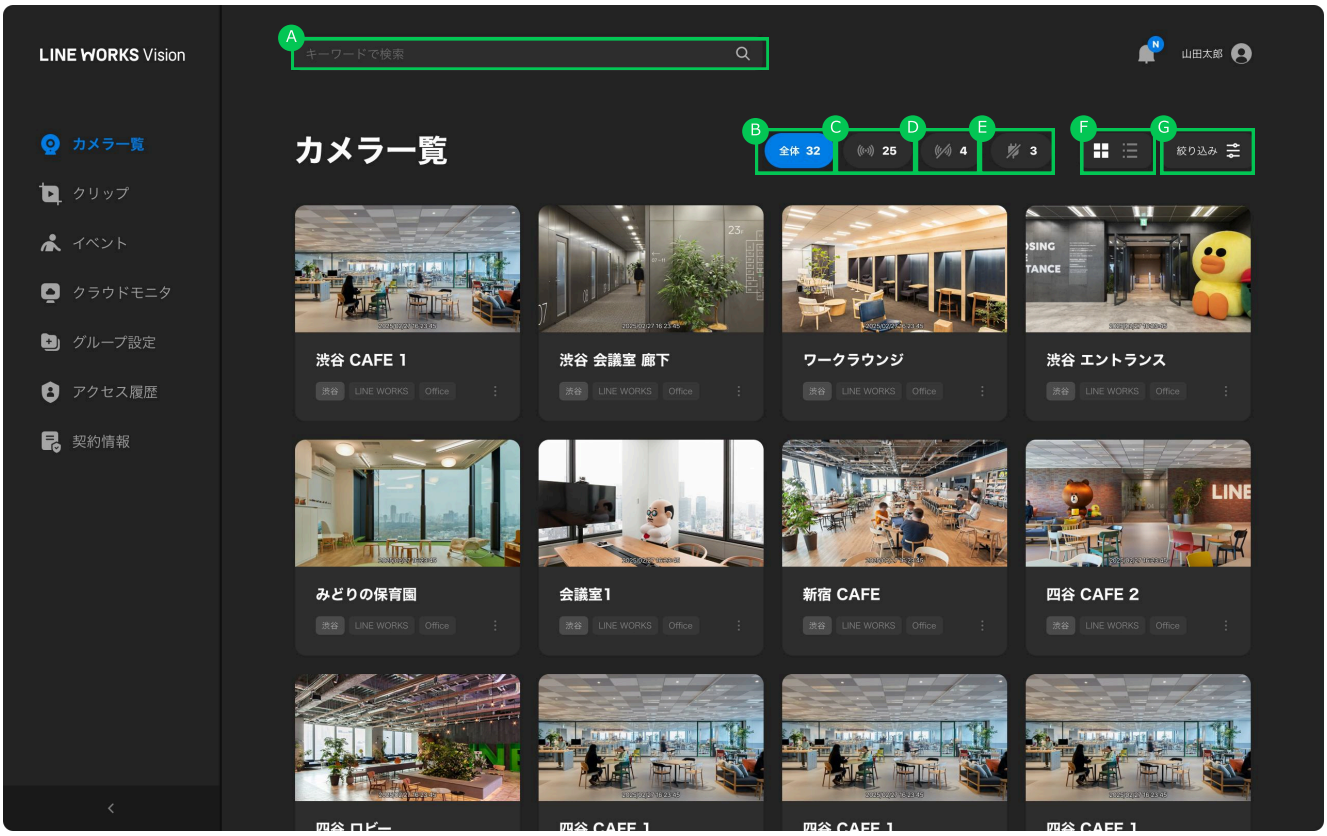
5. カメラー覧でカメラの状態を確認する

カメラー覧画面では、登録されたカメラをカメラ別、グループ別に確認できます。 カメラー覧画面の構成は次のとおりです。

(1) カメラの一覧をカメラ別に見る

WEB **カメラー覧メニュー (サムネイルあり表示)**

リスト表示の状態で[表示形式切り替え]ボタンをクリックすると、サムネイルあり表示に切り替わります。 サムネイルあり表示では、カメラの一覧をカメラ別に見ることができます。

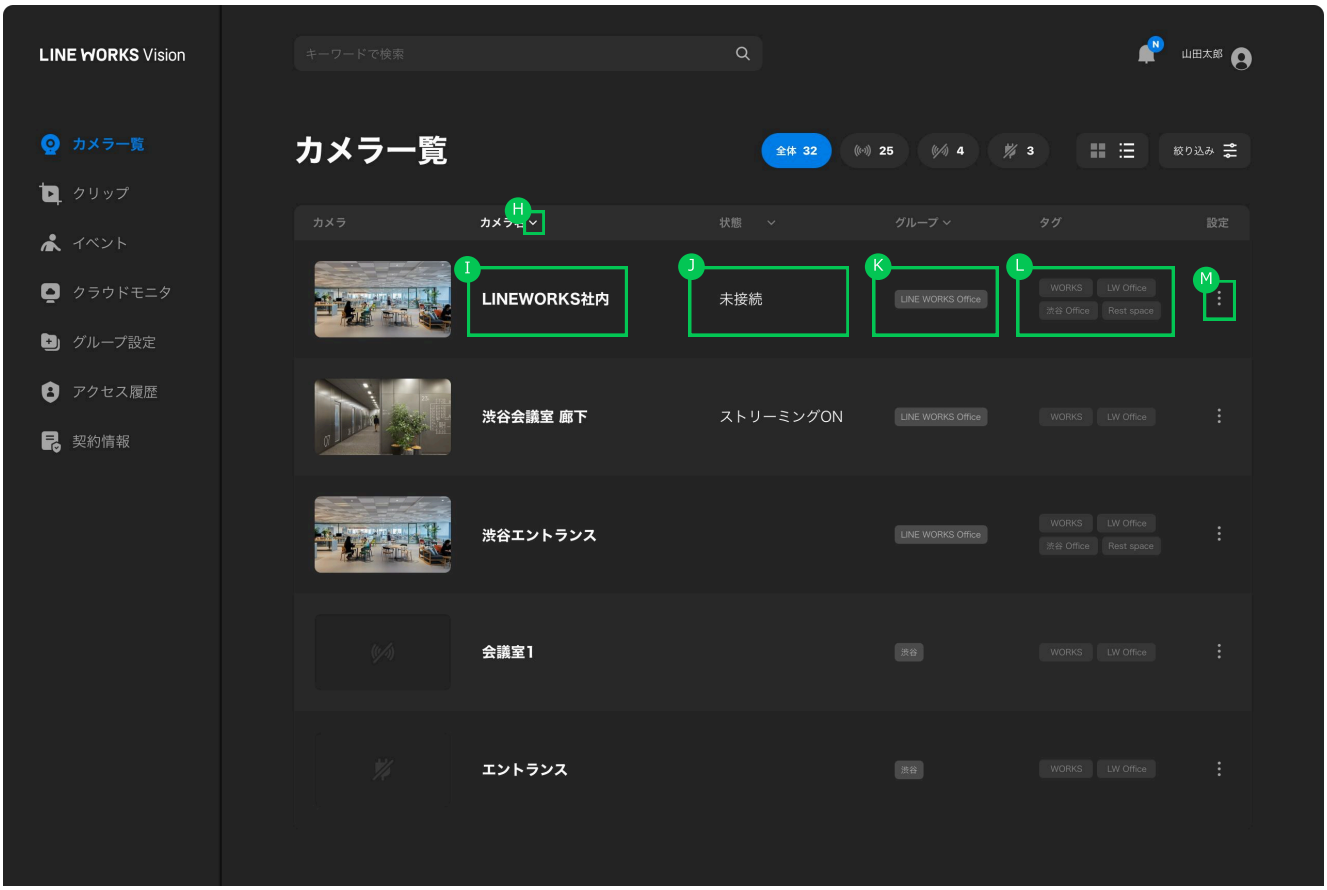


- A **キーワードで検索** キーワードを入力して[検索]ボタン(虫眼鏡アイコン)をクリックすると、検索を実行します。スペース区切りで複数のキーワードを入力でき、複数キーワードはAND検索されます。
- B **[全体]ボタン** クリックすると登録されたカメラ全件が表示されます。
- C **[ストリーミングON]ボタン** 現在ストリーミング中のカメラを抽出します。

- D **[ストリーミングOFF]ボタン** 現在ストリーミング中でないカメラを抽出します。
- E **未接続** 未接続のカメラを抽出します。
- F **表示形式切り替え** クリックするとカメラ一覧の表示形式を切り替えます。
  - サムネイルあり
  - 表形式のリスト表示
- G **絞り込み** クリックすると絞り込み画面が表示されます。

WEB カメラ一覧メニュー (リスト表示)

サムネイルあり表示の状態で[一覧の表示方法を変更]ボタンをクリックすると、リスト表示に切り替わります。リスト表示では、カメラの一覧をカメラ別に見ることができます。



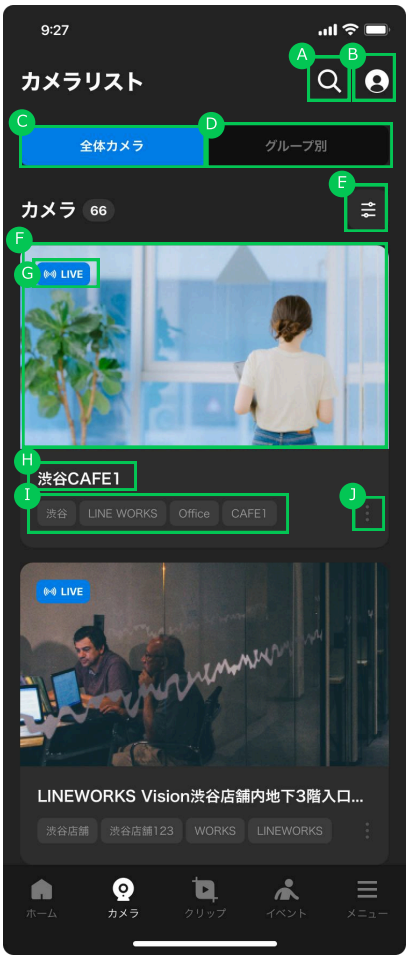
- H **[ソート機能]ボタン** クリックすると、各項目でソートを行います(タグを除く)。
- I **カメラ名** クリックすると、Video Play画面を表示します。
- J **状態** クリックすると、選択した状態名のみを抽出します。
- K **グループ名** クリックすると、選択したグループ名のみを抽出します。

L **タグ**	タグをクリックすると、選択したタグが付けられているカメラのみを絞り込み表示します。
M **設定 [⋮]**	クリックすると、設定メニューが開きます。「タグ設定」「カメラ設定」を選択できます。

APP　カメラビュー > 全体カメラ

ホーム画面で[状態表示]ボタンをタップするか、画面下部のメニューで［カメラ］ボタンをタップすると、カメラリスト画面に移 動します。

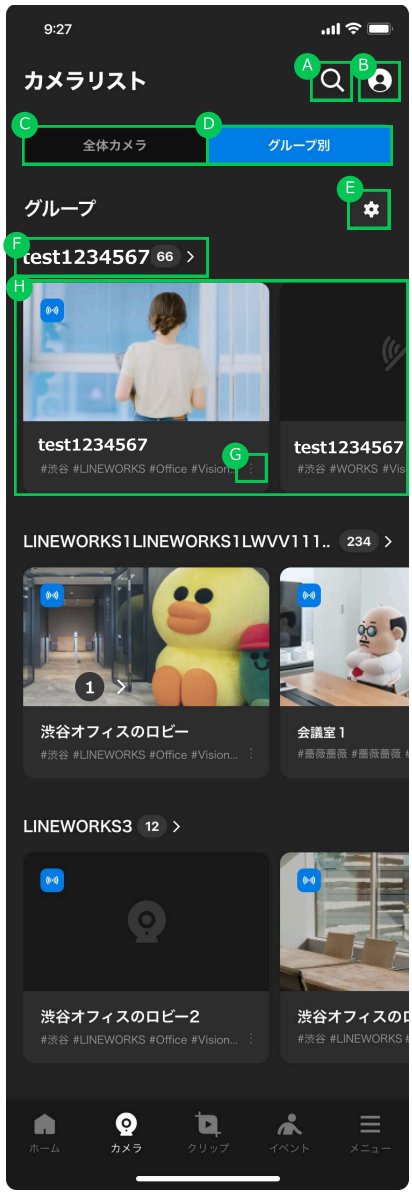
［全体カメラ］ボタンをタップすると、登録されているすべてのカメラを表示します。



A **[検索]ボタン**	タップすると、検索画面に移動します。
B **[アカウント]ボタン**	タップすると、アカウント情報画面に移動します。

C **[全体カメラ]タブ**	タップすると、全体カメラ表示に移動します。
D **[グループ別]タブ**	タップすると、グループ別表示に移動します。
E **[フィルター]ボタン**	タップすると、絞り込み画面に移動します。
F **サムネイル**	最新のサムネイル画像を表示します。
G **状態**	カメラの状態を表示します。 • 未接続：未接続状態です。 • Live ON：現在ストリーミング中です。 • Live OFF：現在ストリーミングではありません。
H **カメラ名**	カメラ名を表示します。
I **タグ**	カメラに設定されているタグを表示します。 1 列に表示しきれない場合、「...」で省略されます。
J **[カメラ設定]ボタン**	タップすると、カメラ設定項目画面を表示します。

APP　カメラビュー > グループ別



- A **[検索]ボタン**　タップすると、検索画面に移動します。
- B **[アカウント]ボタン**　タップすると、アカウント情報画面に移動します。
- C **[全体カメラ]タブ**　タップすると、全体カメラ表示に移動します。
- D **[グループ別]タブ**　タップすると、グループ別表示に移動します。
- E **[グループ設定]ボタン**　タップすると、グループ設定画面に移動します。
- F **グループ**　タップすると、当該グループのカメラリストに移動します。
- G **[カメラ設定]ボタン**　タップすると、カメラ設定項目画面が表示されます。
- H **カメラリスト**　グループ名と、グループに登録されているカメラ台数が表示されます。

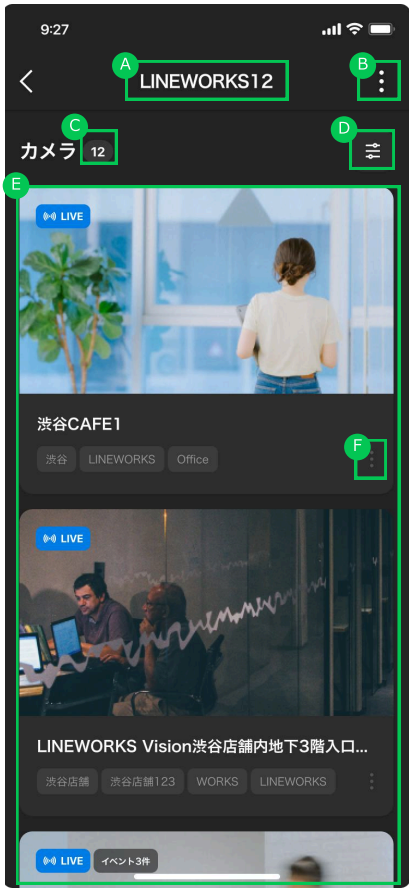
グループ内のカメラを見る

グループ別表示でグループ名をタップすると、グループ内画面に移動します。

グループ内画面では、当該グループに登録されているカメラを表示します。

カメラ枠をタップすると、当該のカメラ詳細画面に移動します。

APP **カメラビュー > グループ別 > グループ名 > グループ内のカメラの表示**



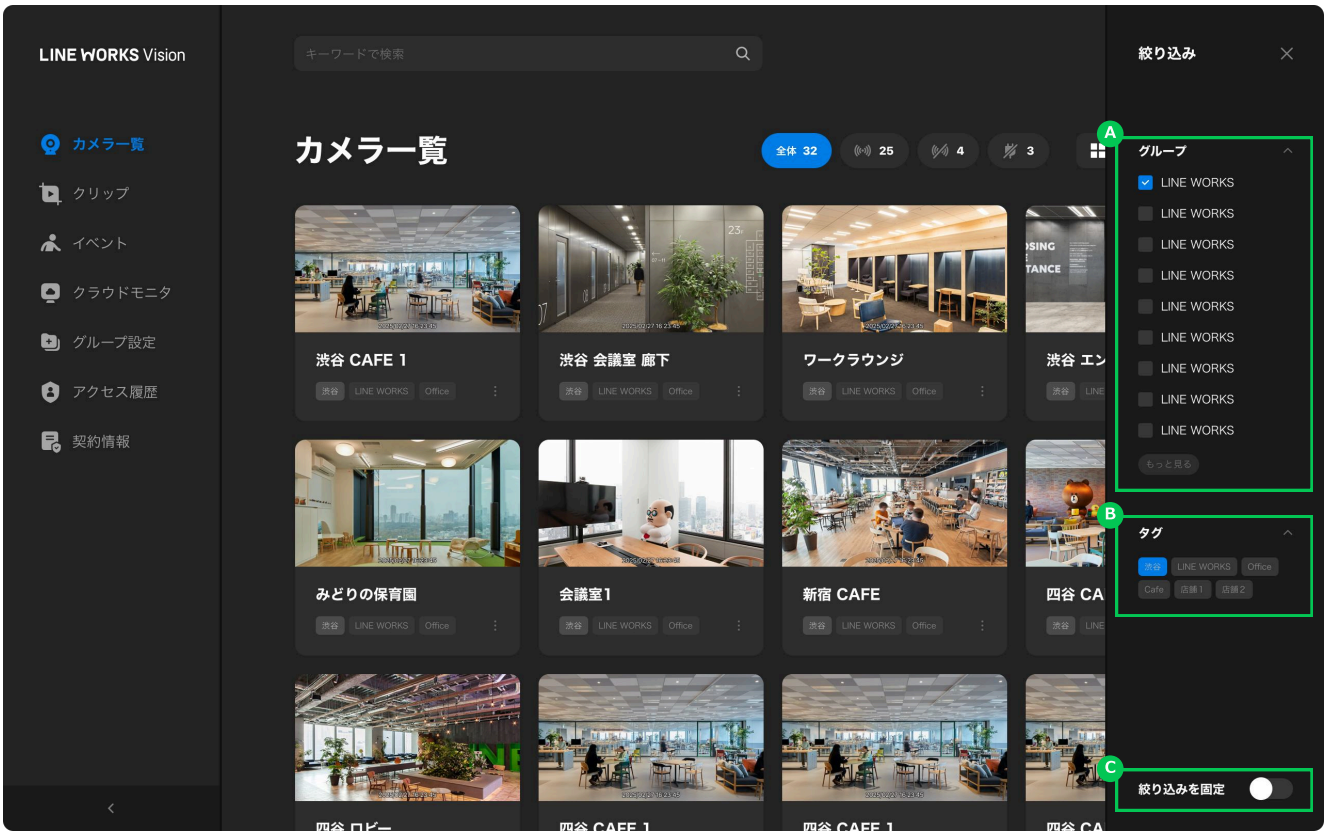
A	**グループ名 表示**	グループ名を表示します。
B	**[グループ設定]ボタン**	タップすると、グループ設定画面に移動します。
C	**カメラ台数**	当該グループに登録されているカメラ総台数（フィルター設定がある場合、フィルター後のカメラ総台数）を表示します。
D	**[フィルター]ボタン**	タップすると、絞り込み画面に移動します。
E	**カメラ リスト**	グループに登録されているカメラを、名前順にリスト表示します。フィルター設定があれば反映されたリストとなります。
F	**[カメラ設定]ボタン**	タップすると、カメラ設定項目画面を表示します。

(2) カメラの一覧のフィルターを設定する

WEB **カメラビュー > 絞り込み**

サムネイルあり表示またはリスト表示の状態で[絞り込み]ボタンをクリックすると、絞り込み画面が表示されます。

絞り込み画面では、グループ名とタグでカメラをフィルタリングできます。



A グループ

チェックボックスを選択してグループでフィルターします。デフォルトではチェックなしで、すべてのカメラが表示されます。

B タグ

タグでフィルターします。クリックして、設定するタグを操作します。デフォルトでは選択なしで、すべてのカメラが表示されます。

C 絞り込みを固定

トグルスイッチのON/OFFで絞り込みの固定を操作します。ONにすると、絞り込みサイドバーを表示した状態で維持します。

APP　カメラビュー > フィルター

カメラー覧画面でフィルターボタンをタップすると、フィルター画面に移動します。

フィルター画面では、カメラ状態とタグでカメラの絞り込みができます。

戻るアイコン［<］をタップすると、カメラー覧画面に移動します。



A 状態

以下、 4 種類のいずれかの状態ボタンをタップすると、カメラの状態でフィルターします。

- 全カメラ
- 未接続
- Live ON
- Live OFF

※状態ボタンは 1 つしか選択できません。

B タグ

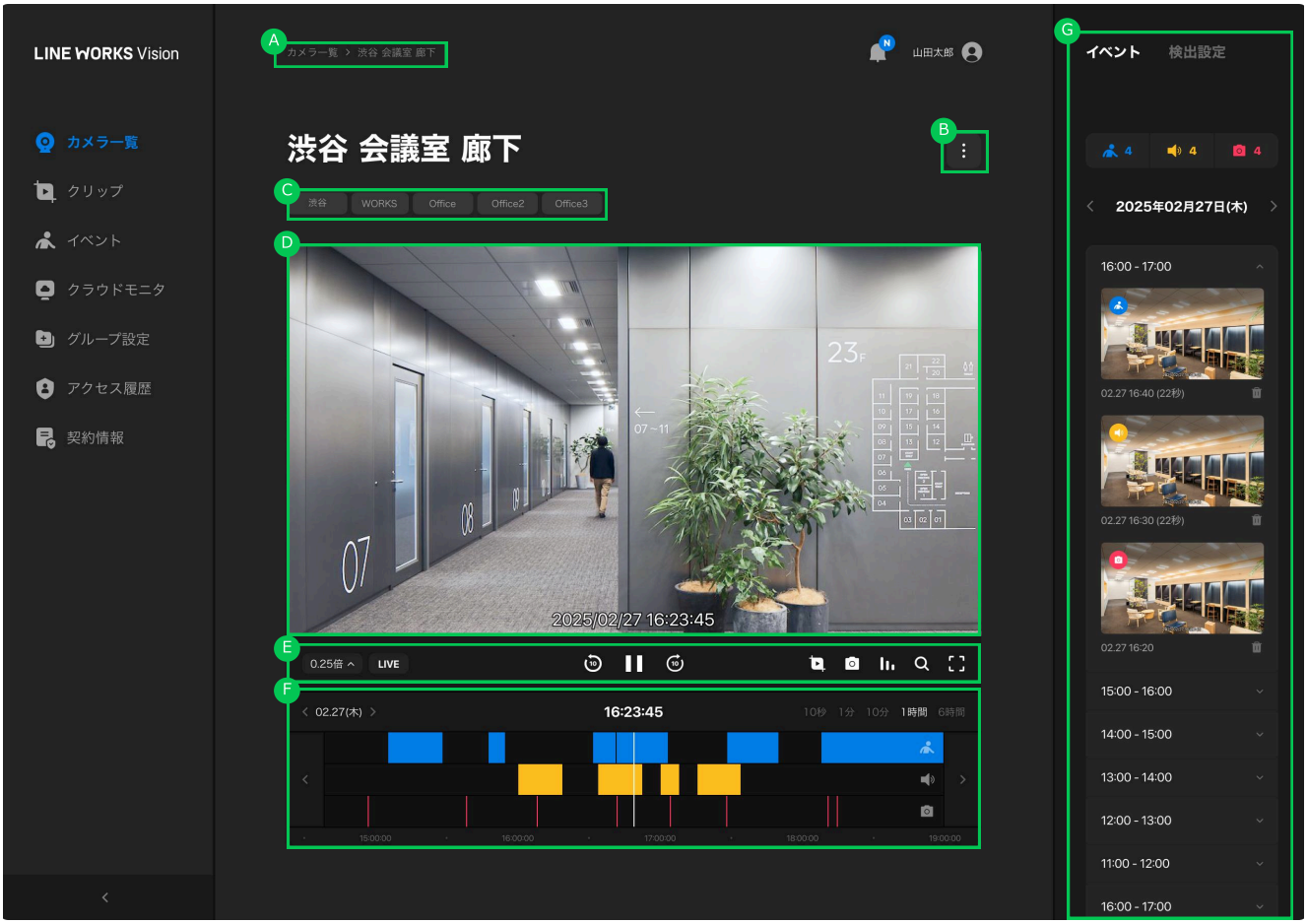
タグでカメラをフィルターします。カメラで使われているタグを名前順に表示します。［リセット］ボタンをタップすると、タグのフィルター状態をすべてオフにします。

6. 動画を再生する

(1) カメラ詳細画面を操作する

WEB **カメラー覧 > サムネイル > カメラ詳細画面**

動画を再生するには、左メニューの[カメラー覧]を選択してカメラー覧画面を表示し、再生したいカメラのサムネイルをクリックしてカメラ詳細画面を開きます。



A **リストー覧**	[カメラー覧]をクリックすると、[カメラー覧]画面に戻ります。
B **[⋮]ボタン**	クリックすると、設定メニューが開きます。
C **タグエリア**	カメラに設定されたタグが表示されます。
D **映像エリア**	カメラに設定されたタグが表示されます。

E コントロールバー

- 速度変更ボタン: プルダウンメニューで再生速度を選択します。(0.25/0.5/1/2倍速)
- LIVEボタン: クリックすると現在時刻に移動します。LIVE映像再生中はLIVEボタンが点灯し、過去の映像の再生中は消灯します。
- 10秒戻るボタン: クリックすると、10秒戻ります。
- 再生/一時停止ボタン: クリックすると、再生/一時停止します。
- 10秒進むボタン: クリックすると、10秒進みます。
- クリップ作成ボタン: クリックすると、クリップ作成画面が開きます。クリップの開始位置、終了位置を指定して、動画をサーバーに保管する機能です。
- スナップショット作成ボタン: クリックすると、表示している映像をJPEGファイル(静止画)にしてサーバーに保存します。保存したJPEGファイルはイベントで閲覧できます。生成上限条件 :スナップショットのファイル個数は100 個まで保存可能です。
- 音量ボタン: クリックすると、音量調節メニューが表示されます。
- ズームボタン: クリックすると、拡大縮小率を操作するバーが表示されます。
  ズーム倍率は1~16倍です。
- 全画面表示ボタン: クリックすると、映像を全画面で表示します。

F シークバーエリア

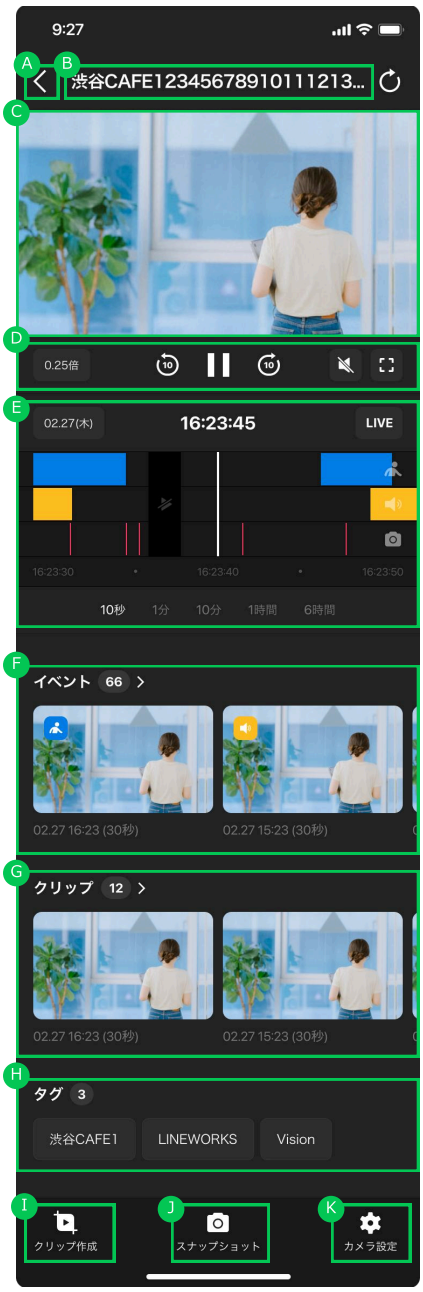
シークバーを移動することでカメラの映像再生位置を変更します。過去映像はシークバーの操作で再生 できます。

G イベント/検出設定エリア

「イベント」と「検出設定」の機能をタブで切り替えます。

APP **カメラー覧 > サムネイル > カメラ詳細画面**

カメラー覧画面で再生したいカメラのサムネイル画像をタップすると、カメラプレーヤー画面に移動します。



A **[<]ボタン** カメラリスト画面に移動します。

B **カメラ名** カメラ名を表示します。

C **映像エリア** カメラの映像を表示します。

D **コントロールバー**	• 速度変更ボタン: プルダウンメニューで再生速度を選択します (0.25/0.5/1/2倍速)。 LIVE 再生中は、非活性になり 1 倍速再生になります。LIVE 再生中以外は、活性化されます。 • 10秒戻るボタン: クリックすると、10秒戻ります。 • 再生/一時停止ボタン: クリックすると、再生/一時停止します。 • 10秒進むボタン: クリックすると、10秒進みます。 • 全画面表示ボタン: クリックすると、映像を全画面で表示します。
E **シークバーエリア**	カメラの映像再生位置を変更します。
F **イベントエリア**	イベントを表示します。
G **クリップエリア**	クリップを表示します。
H **タグエリア**	当該カメラに設定されたタグを表示します。
I **[クリップ作成]ボタン**	タップすると、クリップ作成画面に移動します。
J **[スナップショット]ボタン**	タップすると、表示している映像をJPEGファイルとしてサーバーに保存します。保存したファイルは［イベント］で閲覧できます。生成上限条件：スナップショットのファイル個数は100個まで保存可能です。
K **[カメラ設定]ボタン**	タップすると、カメラ設定項目を表示します。

(2) シークバーエリア

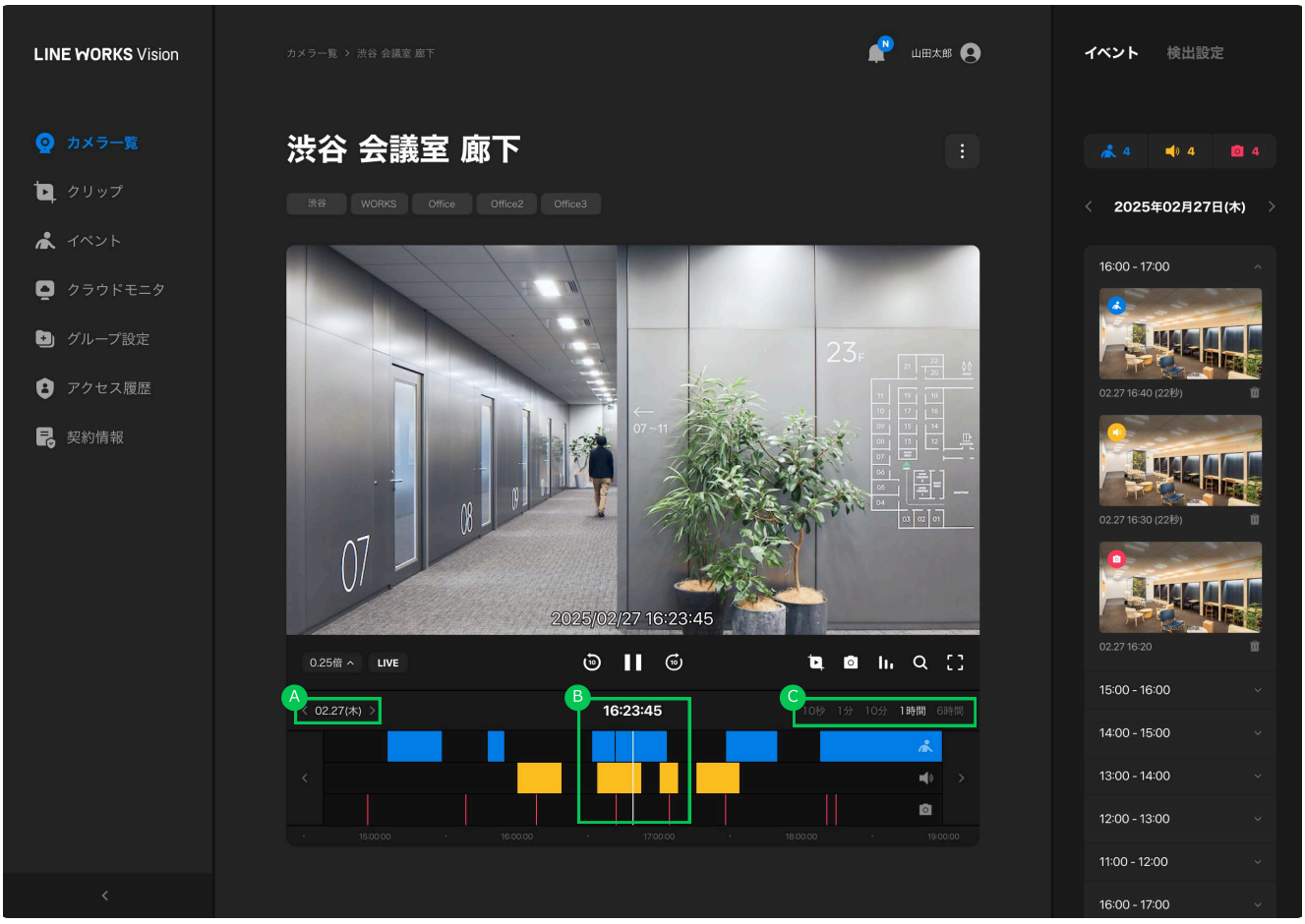
シークバーエリアでは、再生位置の指定や、表示期間の変更ができます。

WEB **カメラ詳細画面 > コントロールバー**

左メニューの[カメラー覧]を選択してカメラー覧画面を表示し、再生したいカメラのサムネイルをクリックしてカメラ詳細画面を開き、動画を再生します。

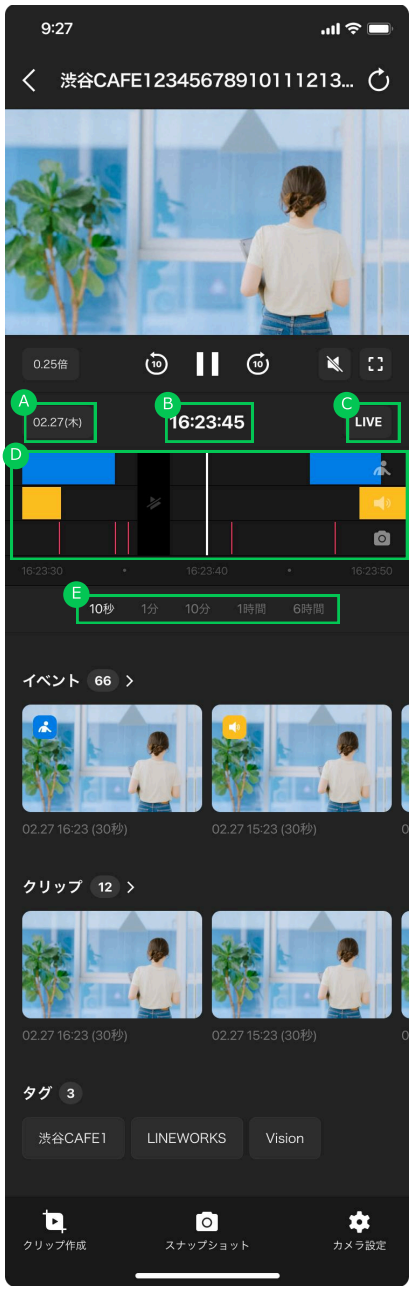
シークバーエリアでは、再生位置を指定したり、表示期間を変更したりできます。

イベントが検出された時間帯には、「モーション検出」(青色)、「サウンド検出」(黄色)のアイコンが表示されます。スナップショットを作成した時間帯には、「スナップショット」(赤色)のアイコンが表示されます。



- A **[日付変更]ボタン** クリックすると、表示する日付を変更できます。
- B **再生位置バー/再生位置時刻表示** 白いバーが表示されている位置の映像を画面に表示します。また、バーの位置の時刻を数字で表示します。
- C **[表示単位変更]ボタン** 表示する動画の単位を変更します。(10秒/1分/10分/1時間/6時間)

APP **カメラ詳細画面 > コントロールバー**



A 日付 映像の撮影日を表示します。タップすると、カレンダーが表示され、再生日を変更できます。

B タイムスタンプ タップすると、再生／一時停止します。

C [LIVE]ボタン 再生中の動画がLIVE映像かどうかを示します。
青色の場合、LIVE映像再生中です。
グレーの時にタップすると、LIVE映像再生に切り替わります。
LIVE再生中は再生速度は1倍速となります。
LIVE映像再生中にタップしても、何も起きません。

D タイムライン

真ん中にシークバー（白い縦線）を表示します。
タイムライン上にイベント検出箇所を表示します。

- モーション検知
- サウンド検知
- スナップショット

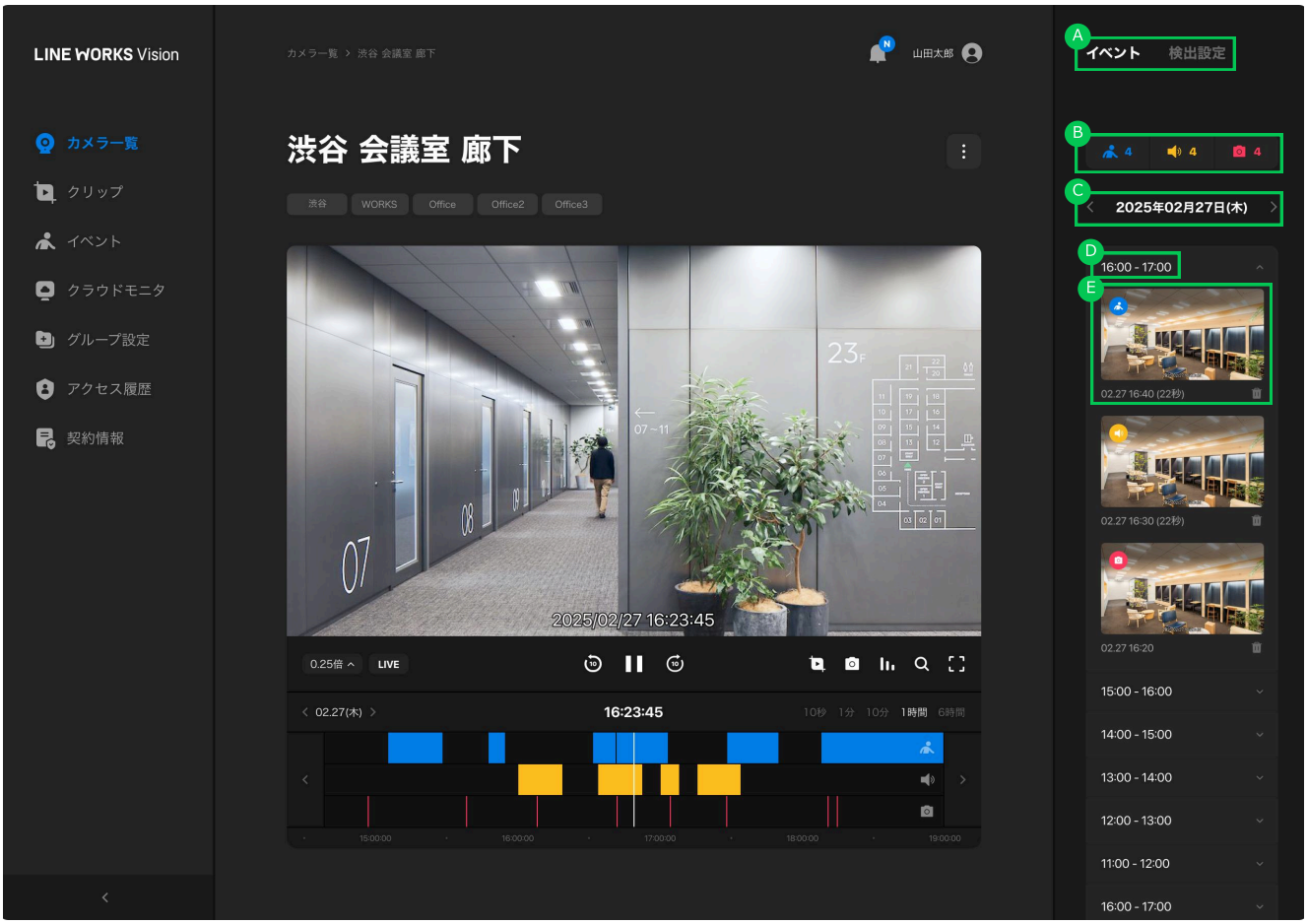
E タイムスケール

シークバーのタイムスケールを設定します。（10秒／1分／10分／1時間／6時間）

(3) イベントエリア

イベントエリアの切り替え設定で[イベント]タブを選択すると、検出されたイベントのリストを表示します。

WEB **カメラ詳細画面 > [イベント]タブ**



A イベント/検出設定

[イベント]タブを選択すると、イベントリストを表示します。

B イベントフィルター

アイコンをクリックすると、設定したイベントのみを表示します。

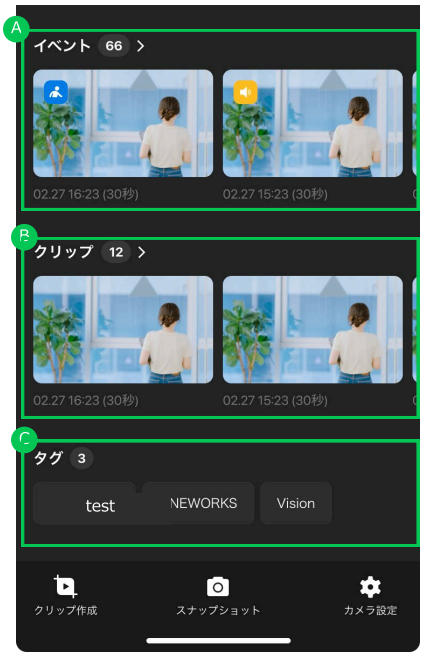
- モーション:モーション検出機能があるカメラがモーションを検出した時に、その開始と終了のイベントをサーバーに送ります。
- サウンド:サウンド検出機能があるカメラが、サウンドを検出したときに、その開始と終了のイベントをサーバに送ります。
- スナップショット:ユーザーが気になった瞬間をサーバーにスナップショットとして記録することが出来ます。スナップショットは他のユーザーも閲覧可能です。

C 日付切替

表示する日付を切り替えます。

D **時間帯表示**	イベントのあった時間帯を表示します。
E **イベントのサムネイルとイベント時刻**	イベントのサムネイルとイベント時刻を表示します。イベントサムネイルはイベント開始時刻の映像です。

APP カメラ詳細画面 >イベント/クリップ/タグ



A **イベント**	カメラに保存されているイベントを最大5つまでリスト表示します。 [>]ボタンをタップすると、表示中のカメラのイベントリストに移動します。
B **クリップ**	カメラに保存されているクリップを最大5つまでリスト表示します。 [>]ボタンをタップすると、表示中のカメラのクリップリストに移動します。 サムネイル画像をタップすると、クリップミニプレイヤー画面に移動します。
C **タグ**	カメラに登録されているタグをリスト表示します。

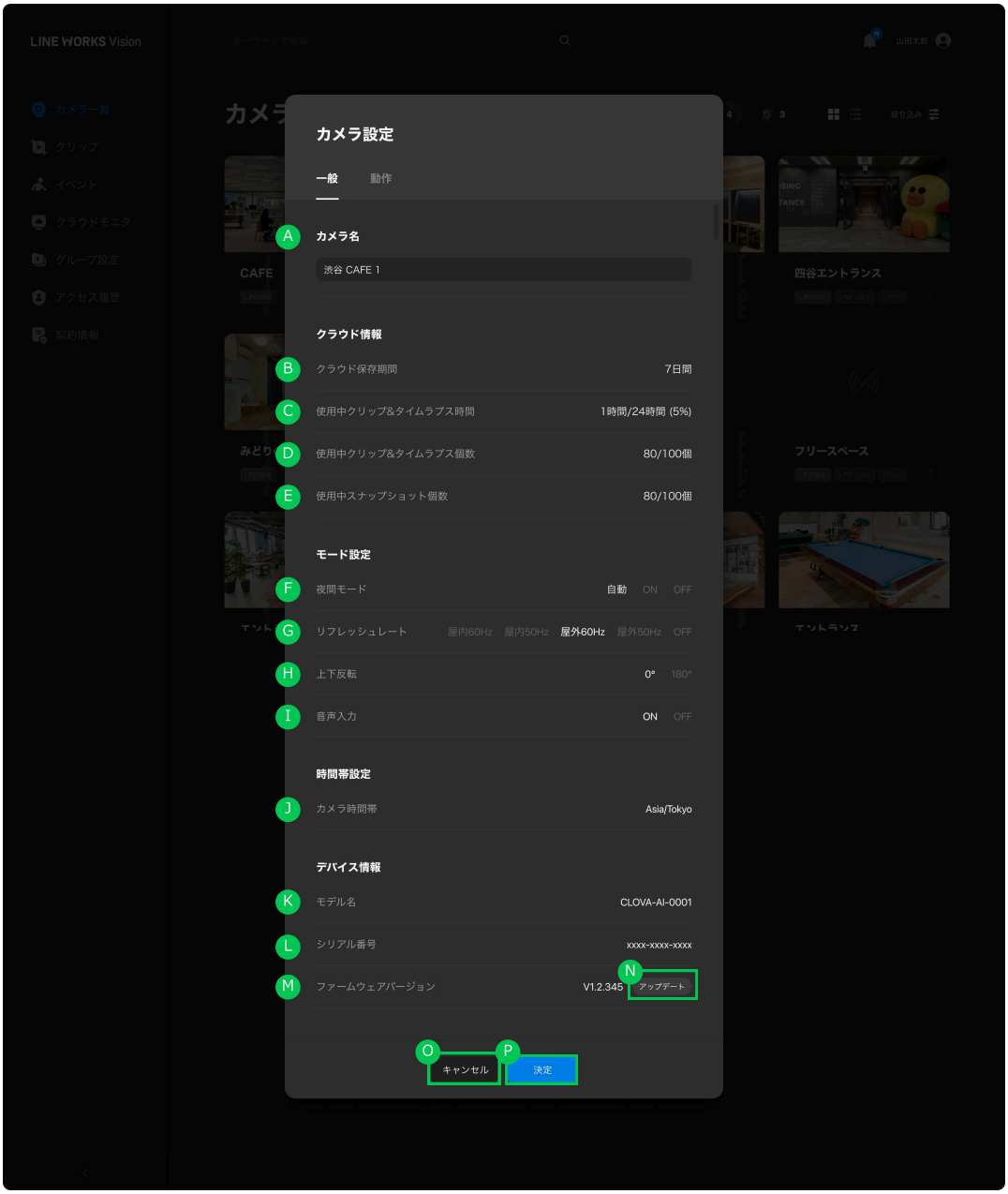
7. カメラを設定する

(1) カメラ本体を設定する

カメラー覧画面で[　　]ボタンをクリックし、[カメラ設定]ボタンを選択すると、カメラ設定画面が開きます。

WEB　**カメラー覧 > カメラ設定 > [一般]タブ**

カメラ設定画面の[一般]タブでは、カメラ本体の設定を行います。



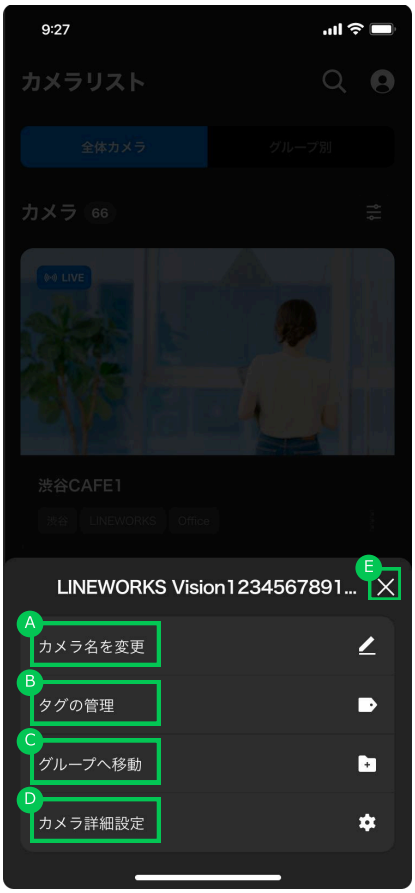
Ⓐ **カメラ名**	カメラ一覧画面で表示されるカメラ名を変更します。
Ⓑ **クラウド保存期間**	クラウド保存期間を表示します。クラウド保存期間は商品コードで決まります。
Ⓒ **使用中クリップ&タイムラプス時間**	クラウド保存可能な残りクリップ時間を表示します。
Ⓔ **使用中スナップショット個数**	クラウド保存可能なスナップショットの使用状況を表示します。 形式:[使用個数]/[MAX個数]
Ⓕ **夜間モード**	カメラの夜間モードの設定変更を行います。
Ⓖ **リフレッシュレート**	日本の地域によって電源の周波数が違う事に起因する蛍光灯のチラつきを抑えるための設定です。(屋内60Hz/屋内50Hz/屋外60Hz/屋外50Hz/OFF)
Ⓗ **上下反転**	上下反転して録画するかを設定します。カメラを逆さ設置した場合は、180°を設定してください。
Ⓘ **音声入力**	音声入力の設定変更を行います。
Ⓙ **カメラ時間帯**	カメラが設置されているタイムゾーンを表示します。
Ⓚ **モデル名**	カメラのモデル名を表示します。
Ⓛ **シリアル番号**	カメラのシリアル番号を表示します。
Ⓜ **ファームウェアバージョン**	カメラのファームウェアバージョンを表示します。
Ⓝ **[アップデート]ボタン**	クリックすると、確認ダイアログが表示され、[OK]ボタンをクリックするとアップデート処理を開始します。[キャンセル]ボタンをクリックするとダイアログが閉じます。 ファームウェアアップデート中は、該当カメラは使用できません。動画撮影も停止します。
Ⓞ **[キャンセル]ボタン**	保存せず画面を閉じます。
Ⓟ **[決定]ボタン**	クリックすると、変更した設定値が保存されます。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「入力規則」を参照してください。

APP　カメラー覧 > カメラ設定

カメラー覧画面およびカメラグループ画面で、[⋮]ボタンをタップすると、カメラ設定項目が表示されます。



- A **[カメラ名を変更]ボタン**　クリックすると、カメラ名変更画面に移動します。
- B **[タグの管理]ボタン**　クリックすると、タグ管理画面に移動します。
- C **[グループへ移動]ボタン**　クリックすると、絞り込み画面に移動します。
- D **[カメラ詳細設定]ボタン**　クリックすると、カメラ詳細設定に移動します。
- E **[閉じる]ボタン**　クリックすると、項目選択を閉じます。

APP **カメラー覧 > カメラ設定 > カメラ詳細設定**

カメラ設定項目で［カメラ詳細設定］ボタンをタップすると、カメラ詳細設定画面に移動します。



- A **カメラ名設定** タップすると、カメラ名設定画面に移動します。
- B **クラウド保存期間** クラウド保存期限を表示します。
- C **使用中クリップ&タイムラプス時間** クラウド保存可能な残りクリップ時間を表示します。
- D **使用中クリップ&タイムラプス個数** クラウド保存可能なクリップの使用状況を表示します。形式：[使用済み個数]/[最大個数]
- E **使用中スナップショット個数** クラウド保存可能なスナップショットの使用状況を表示します。形式：[使用済み個数]/[最大個数]
- F **カメラデバイス** タップすると、カメラ設定/デバイス設定画面に移動します。
- G **操作** クリックすると、カメラ設定/操作設定画面に移動します。
- H **通知** クリックすると、カメラ設定/通知設定画面に移動します。

APP　**カメラー覧 > カメラ設定 > カメラ詳細設定 > カメラデバイス**

カメラ詳細設定画面で[カメラデバイス]の項目では、カメラ本体の設定を行います。



A **夜間モード**	カメラの夜間モードの設定変更を行います。(自動／ON／OFF)
B **リフレッシュレート**	日本の地域によって電源の周波数が違う事に起因する蛍光灯のチラつきを抑えるための設定です。(OFF／屋内 50Hz／屋内 60Hz／屋外 50Hz／屋外 60Hz)
C **上下反転**	カメラを逆さに付けた時に 180°を設定します。(0°／180°)
D **音声入力**	音声機能があるカメラで支援する機能で音声入力を設定します。（ON/OFF)
E **カメラ時間帯**	デフォルトで東京と表示されます。
F **モデル名**	カメラのモデル名を表示します
G **シリアル番号**	カメラのシリアル番号を表示します。
H **ファームウェアバージョン**	ファームウェアのバージョンを表示します。新しいバージョンがある場合は[アップデート]ボタンを表示します。
I **[アップデート]ボタン**	タップすると、確認ダイアログを表示します。ファームウェアアップデート中は、当該カメラは使用できません。動画撮影も停止します。

(2) 検知や動作スケジュールを設定する

カメラ設定画面の[動作]タブでは、モーション検知やサウンド検知等の設定を行います。

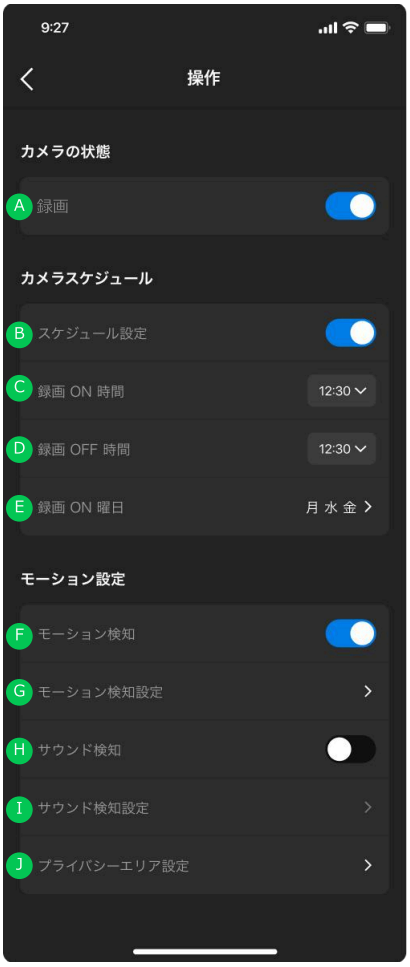
WEB **カメラ一覧 > カメラ設定 > [動作]タブ**



A **録画と映像**	クラウドサーバーへの接続のON/OFFです。 この設定がオフの場合は、カメラONOFFスケジュールは非表示になります。
B **モーション検知**	モーションを検知してイベントを記録する動作のON/OFFを設定します。
C **サウンド検知**	サ ウンドを検知してイベントを記録する動作のON/OFFを設定します。
D **スケジュールを設定**	カメラを動作させるスケジュールを設定するかどうかを、ON/OFFで設定します。OFFの場合はスケジュール設定メニューを非表示にします。
E **カメラON 時間**	1日のうちカメラをONに変更する時間を設定します。カメラOFF時間になるまで録画されます。 ※ ON時間とOFF時間を同じ時刻にすることはできません。
F **カメラOFF 時間**	1日のうち、カメラをOFFに変更する時間を設定します。カメラON時間になるまで録画されません。 ※ ON時間とOFF時間を同じ時刻にすることはできません。
G **カメラON 曜日**	カメラをONにする曜日を選択します。
H **メール通知**	モーシ ョン検知イベントが発生した時、未知の事故によりカメラが切断されたとき、FWアップデート開始/終了時に、メールで通知をするかの設定です。
I **スマホアプリブッシュ通知**	モーション検知イベントが発生した時、未知の事故によりカメラが切断されたとき、FWアップデート開始/ 終了時に、スマホアプリのブッシュ通知を利用するかの設定です。
J **スケジュールを設定**	スマホアプリブッシュ通知のスケジュール機能です。メール通知はスケジュールできません。すべての通知を都度送信するのではなく、あらかじめ指定した時間と曜日のみ通知を送信するよう設定します。 ONにすると、通知のON/OFFが設定した時間で変更されるようになります。OFFの場合は通知スケジュールを非表示にします。
K **通知開始時刻**	通知をONに変更する時間を設定します。 ※ 日をまたいだ設定はできません。00:00- 23:50の間で開始時刻~終了時刻を指定する必要があります。
L **通知終了時刻**	通知をOFFに変更する時間を設定します。 ※ 日をまたいだ設定はできません。00:00- 23: 50の間で開始時 ~終了時刻を指定する必要があります。
M **曜日**	通知をONにする曜日を選択します。
N **インテグレーション**	該当カメラがLINE WORKSのトークルームに通知設定されている場合、 インテグレーションエリアが表示されます。
O **[キャンセル]ボタン**	保存せず画面を閉じます。
P **[決定]ボタン**	クリックすると、変更した設定値が保存されます。

APP **カメラー覧 > カメラ設定 > カメラ詳細設定 > 操作**

カメラ詳細設定画面で[操作]の項目では、カメラ本体の設定を行います。



A **録画** カメラとクラウドサーバーの接続を設定します。(ON/OFF)

B **スケジュール設定** スケジュール機能の有効、無効を設定します。(ON/OFF)
有効にした場合、項目 C、D、E が有効となります。「録画と映像」が ON の場合のみ動作します。

C **録画 ON 時間** 録画を ON にする時刻を指定します。
指定可能範囲：00:00 - 23:59, default 値 00:00。

D **録画 OFF 時間** 録画を OFF にする時刻を指定します。
指定可能範囲：00:00 - 23:59, default 値 00:00。

E **録画 ON 曜日**	録画を ON にする曜日を指定します。複数曜日の指定が可能です。(日／月／火／水／木／金／土) 曜日指定がない場合、「毎日」となります。
F **モーション検知**	モーションを検知してイベントを記録する動作の ON／OFF を設定します。
G **モーション検知設定**	タップすると、モーション検知設定画面に移動します。
H **サウンド検知**	サウンドを検知してイベントを記録する動作の ON／OFF を設定します。
I **サウンド検知設定**	タップすると、サウンド検知設定画面に移動します。
J **プライバシーエリア設定**	タップすると、プライバシーエリア設定画面に移動します。

APP　デバイス設定 > 通知

[デバイス設定] > [通知]の項目では、イベント検出時の通知の設定を行います。
モーション検知イベントが発生した時や、未知の事故によりカメラが切断された時に発生する通知を設定します。





Ⓐ **スマホアプリプッシュ通知**	最新のサムネイルを表示します。登録済みの検出エリアを表示します。
Ⓑ **メール通知**	スマホアプリのプッシュ通知有無を設定します。（ON／OFF）
Ⓒ **スケジュール設定**	メール通知有無を設定します。（ON／OFF）
Ⓓ **通知開始時刻**	通知開始時刻を設定します。（スケジュール設定をONにした場合のみ表示）
Ⓔ **通知終了時刻**	通知終了時刻を設定します。（スケジュール設定をONにした場合のみ表示）
Ⓕ **曜日**	通知を実行する曜日を選択します。（スケジュール設定をONにした場合のみ表示）
Ⓖ **インテグレーション**	該当カメラがLINE WORKSのトークルームに通知設定されている場合、インテグレーションエリアが表示されます。

(3) モーション検知を設定する

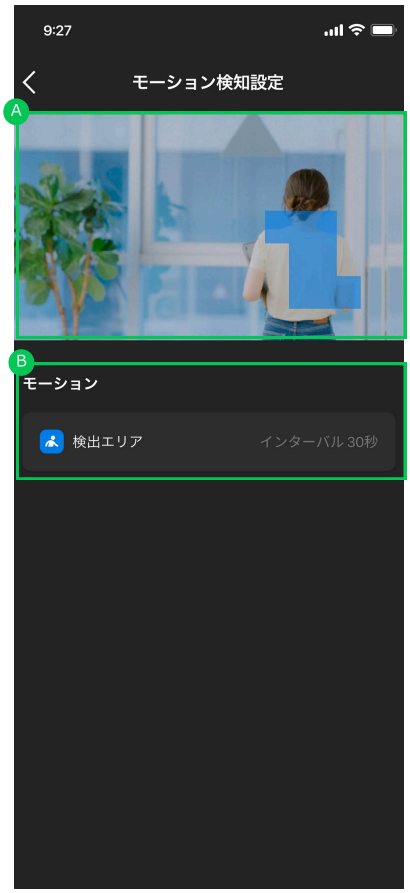
WEB **カメラ詳細画面 > [検出設定]タブ > モーション**

イベントエリアの[検出設定]タブで、モーションの[＋] ボタンをクリックすると、モーション検出エリアの編集画面に切り替わります。



A **モーション検知領域**	色付き：モーション検知領域, 色なし：モーション検知対象外
B **[鉛筆]ボタン**	[鉛筆]ボタンをクリックするとマウスカーソルが鉛筆マークになり、エリアをクリックすると色を塗ることができます。格子状のエリアをクリックして、モーション検出エリアを塗り絵のように設定します。
C **[消しゴム]ボタン**	[消しゴム]ボタンをクリックすると、マウスカーソルが消しゴムマークになります。色付きエリアをクリックすると、色を消すことができモーション検知対象外にすることができます。
D **[キャンセル]ボタン**	[キャンセル]ボタンをクリックすると、確認ダ イアログが表示されます。
D **[保存]ボタン**	[保存]ボタンをクリックすると、設定を保存して、前の画面に遷移します。

APP **カメラ詳細設定 > 操作 > モーション検知設定**

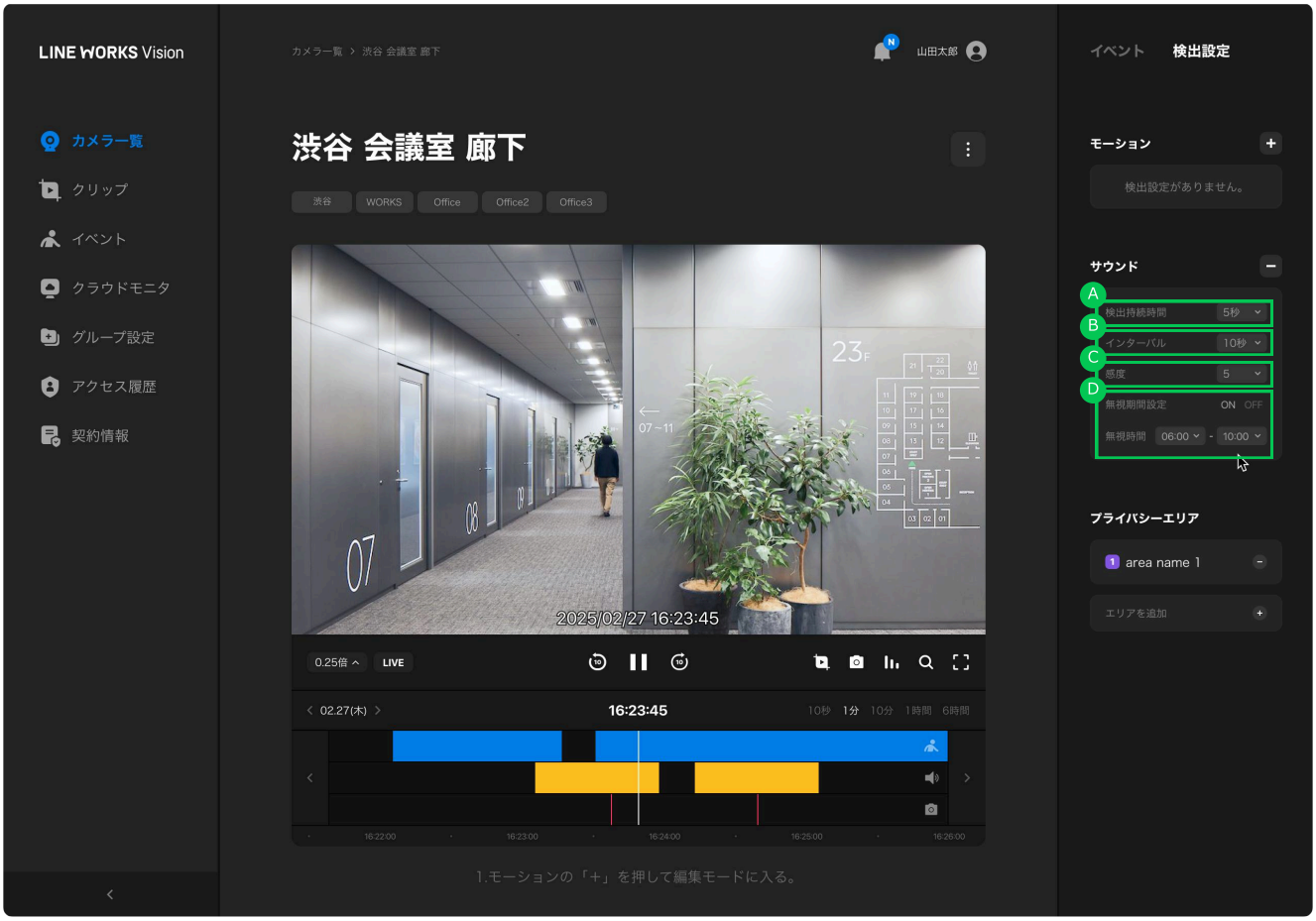


A **映像表示**	最新のサムネイルを表示します。登録済みの検出エリアを表示します。
B **登録済みの検出エリアリスト**	「検出エリア」「インターバル」「感度」を表示します。モーション検出設定は 1 カメラあたり 1 個です。

(4) サウンド検知を設定する

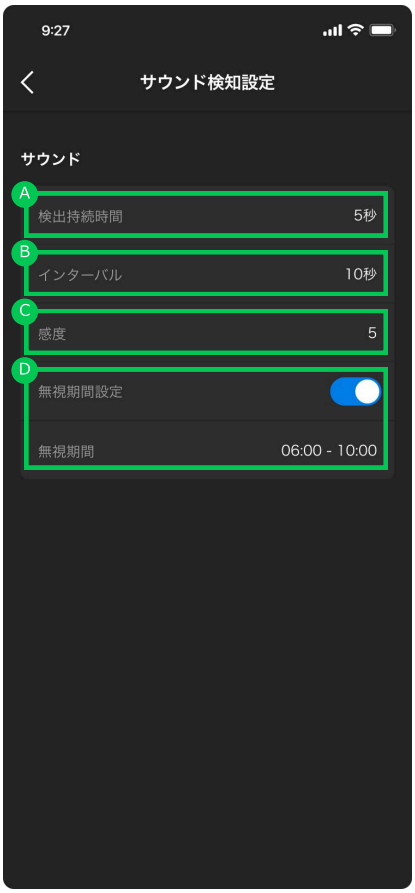
WEB **カメラ詳細画面 > [検出設定]タブ > サウンド**

イベントエリアの[検出設定]タブで、サウンドの[＋] ボタンをクリックすると、サウンド検出設定の メニューが表示されます。



- A **検出持続時間** 検出持続時間を秒設定します。
- B **インターバル** オーディオ無視時間のインターバル秒を設定します。
- C **感度** 検知の感度を設定します。
- D **無視期間設定** サウンド検知の無視期間を設定します。ONにすると、設定した無視期間の開始時刻と終了時刻で変更されるようになります。OFFの場合は無視期間を設定するUIを非表示にします。

APP **カメラ詳細設定 > 操作 > サウンド検知設定**



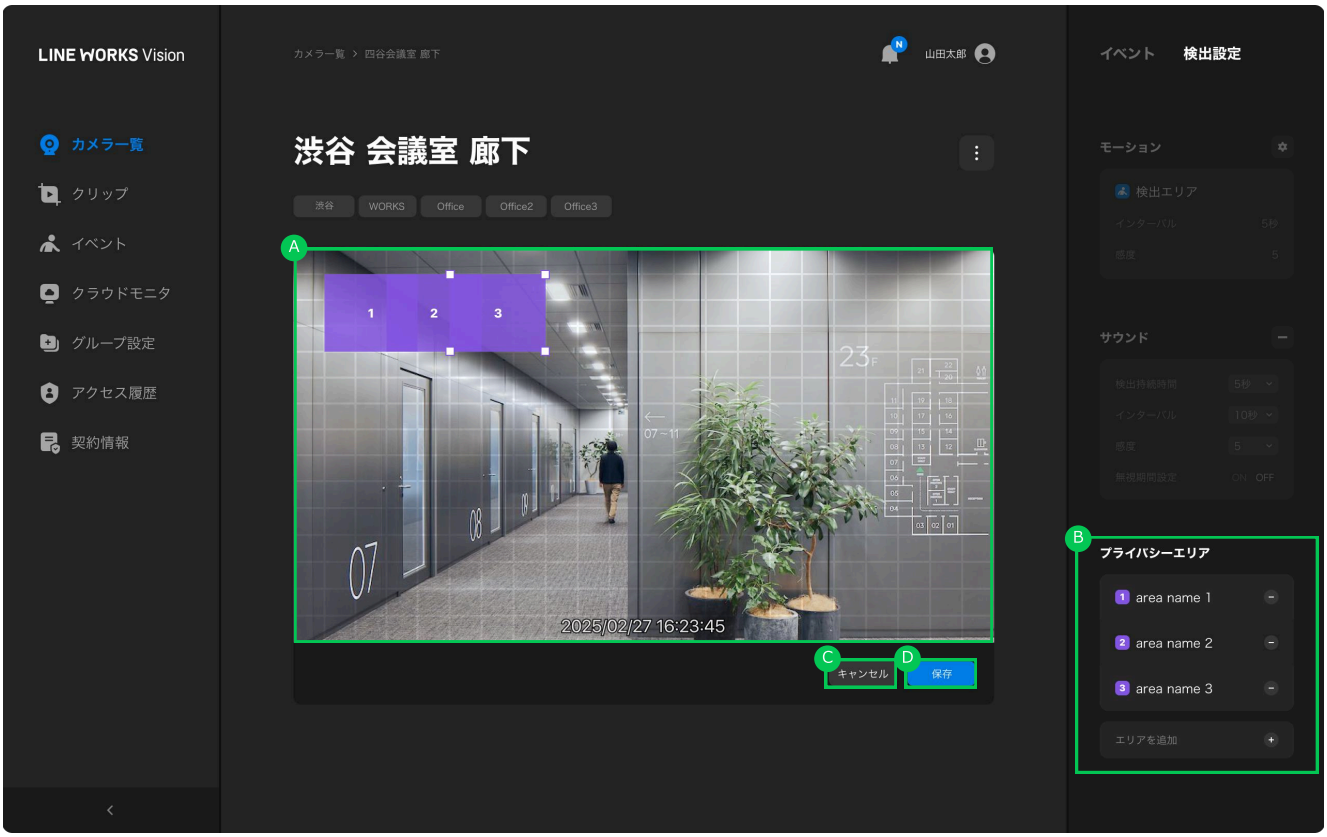
- A **検出持続時間** 設定されている検出持続時間を表示します。
- B **インターバル** オーディオ無視時間のインターバル秒を表示します。
- C **感度** 検知の感度を表示します。
- D **無視期間設定** サウンド検知の無視期間を設定します。ONにすると、設定した無視期間の開始時刻と終了時刻で変更されるようになります。OFFの場合は無視期間を設定するUIを非表示にします。

(5) プライバシーエリアを設定する

プライバシーエリアとは、カメラによる撮影を実施しないエリアです。映像では黒塗りされて表示されます。

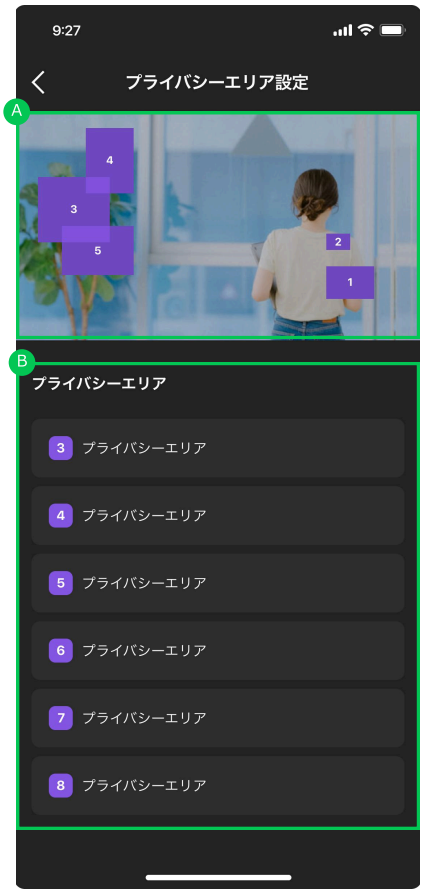
WEB **カメラ詳細画面 > [検出設定]タブ > プライバシーエリア**

イベントエリアの[検出設定]タブで、プライバシーエリアの[＋] ボタンをクリックすると、左側の映像エリアが編集モードに遷移します。



A	**プライバシーエリア**	映像エリアが格子状に区切られます(15×22マス)。画面中央にプライバシーエリアが表示されます。プライバシーエリアには、設定順に番号が付与されます。このエリアを任意の位置に移動させたり、大きさを変えたりすることができます。
B	**プライバシーエリアリスト**	[エリアを追加]ボタンをクリックすると、左側の映像エリアが編集モードに遷移します。エリア名はデフォルト名が付与されますが、名前をクリックすることで入力指定が可能です。
C	**[キャンセル]ボタン**	[キャンセル]ボタンをクリックすると、確認ダイアログが表示されます。
D	**[保存]ボタン**	[保存]ボタンをクリックすると、設定を保存して、前の画面に遷移します。

APP **カメラ詳細設定 > 操作 > プライバシーエリア設定**



Ⓐ **映像表示** 最新のサムネイルを表示します。登録済みのプライバシーエリアを表示します。

Ⓑ **プライバシーエリアリスト** 「プライバシーエリア名」を表示します。プライバシーエリアは 1 カメラあたり 8 個まで設定可能。未登録時は「プライバシーエリアは未設定です。」を表示します。

(6) タグを設定する

WEB　**カメラー覧 > カメラ設定 > タグの管理**

カメラー覧画面で設定 [⋮] ボタンをクリックし、[タグの管理] を選択すると、タグ設定画面が開きます。



A	**有効なタグ**	現在選択されているタグが表示されます。タグの [×] ボタンをクリックすると、タグを削除できます。1つのカメラに設定できるタグの個数の上限は、50個です。
B	**[新規作成]ボタン**	クリックすると、タグの新規作成画面が開きます。「タグ名」を入力して[OK]ボタンをクリックすると、タグ名が保存されます。
C	**タグを追加する**	追加できるタグが既存タグが表示されます。[+]ボタンをクリックすると、「有効なタグ」に追加されます。
D	**キーワードで検索**	「タグを追加する」欄に検索バーがあり、既存のタグ名をキーワード検索できます。

APP　カメラ設定 > タグの管理

カメラ設定項目で［タグの管理］ボタンをタップすると、タグ管理画面に移動します。



A [タグを追加]ボタン

タップすると、タグの追加・変更ダイアログが表示されます。追加するタグの名前を入力し、[完了]をタップします。[キャンセル]をタップした場合は、タグを作成せず、ダイアログを閉じます。

B タグリスト

このリストには、同じ利用業者のカメラに登録されているタグのすべてが、名前順で表示されます。
設定済のタグはハイライト表示されます。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「**入力規則**」を参照してください。

8. クリップを作成・確認する

動画の開始位置、終了位置を指定してサーバーに保管する機能を「クリップ」といいます。

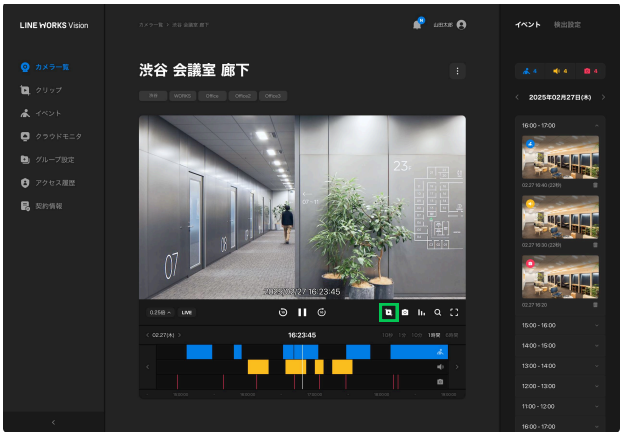
- 生成上限条件: クリップごとに最大1時間まで生成可能です。カメラ1台当たり24時間でクリップのファイル個数は100個まで保存可能です。
- 保存期間: 無期間

(1) クリップを作成する

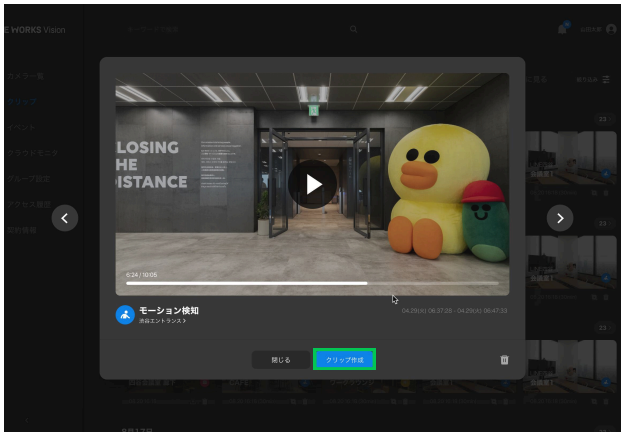
WEB **カメラの詳細/イベントリスト > [クリップ作成]ボタン/[ダウンロード]ボタン**

映像エリアのクリップ作成ポタンをクリックすると、「ムービークリップの作成」画面に移動します。
クリップの作成手順は次のとおりです。

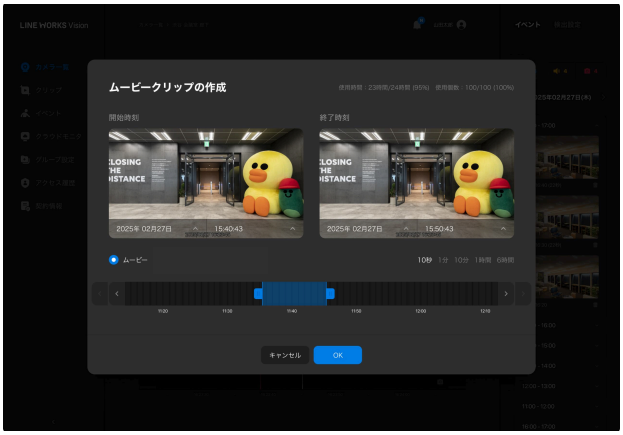
※ カメラ詳細画面の場合



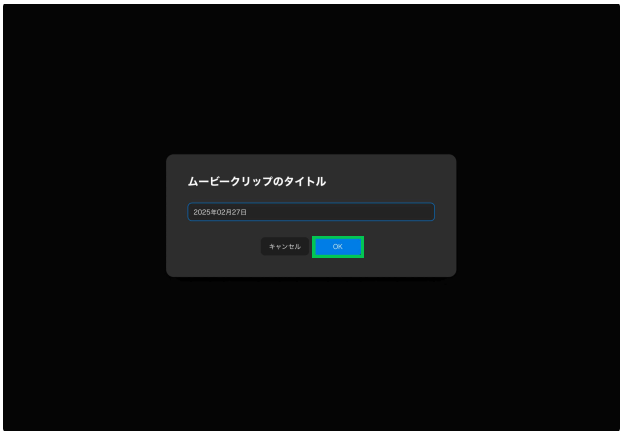
※ イベント一覧画面でイベントをクリックした場合



カメラ詳細画面またはイベント一覧画面で、クリップ作成ポタン[ ]ボタンまたは[ダウンロード]ボタンをクリックします。



ビデオの開始時刻と終了時刻を設定します。シークバー：開始位量、終了位を示すスライダーで、開始位量、終了位質を設定できます。 タイムスケール：シークバーのスケールを設定します。 選択肢:10秒、1分、10分、1時間、6時間



クリップのタイトルを入力し、[OK] ボタンをクリックするとクリップが保存されます。

入力規則

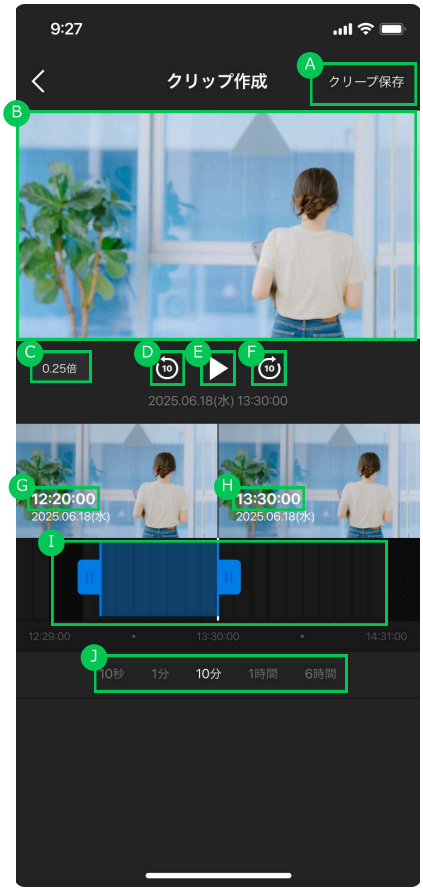
使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「入力規則」を参照してください。

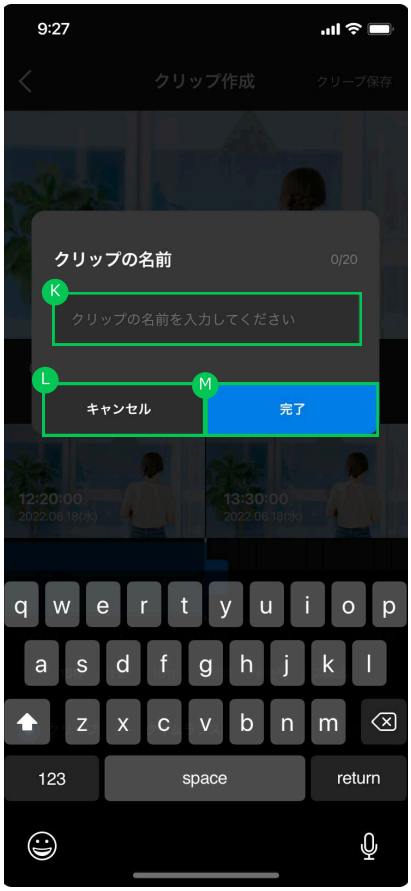
APP **カメラー覧 > サムネイル > カメラ詳細画面 > クリップ作成**



A クリップ作成

クリップを作成するには、カメラプレーヤー画面の下部メニューにある[クリップ作成]ボタンをタップします。





A	**[クリップ保存]ボタン**	タップすると、クリップ名入力ポップアップが表示されます。
B	**映像表示**	本画面に移動する前に表示していた動画を表示します。
C	**倍速表示**	タップすると、再生速度を設定できます。（0.25倍／0.5倍／1倍／2倍） LIVE再生中は非活性になり、1倍速再生になります。 LIVE再生中以外は、活性化されます。
D	**[10秒戻る]ボタン**	クリックすると、10秒戻ります。
E	**[再生／一時停止]ボタン**	クリックすると、再生／一時停止します。
F	**[10秒進む]ボタン**	クリックすると、10秒進みます。
G	**クリップの開始時刻**	クリップ開始日時を表示します（再生していた時間の10分前が初期値）。 シークバーの開始位置スライダーを動かすことで設定できます。
H	**クリップの終了時刻**	クリップ終了日時を表示します（再生していた時間が初期値）。 シークバーの終了位置スライダーを動かすことで設定できます。
I	**タイムライン**	開始位置、終了位置を示すスライダーで、開始時刻、終了時刻を設定します。
J	**タイムスケール**	シークバーのタイムスケールを設定します。（10 秒／1 分／10 分／1 時間／6 時間）
K	**クリップ名 入力欄**	クリップ名を入力します。

Ⓛ **[キャンセル]ボタン** タップすると、ポップアップを閉じます。

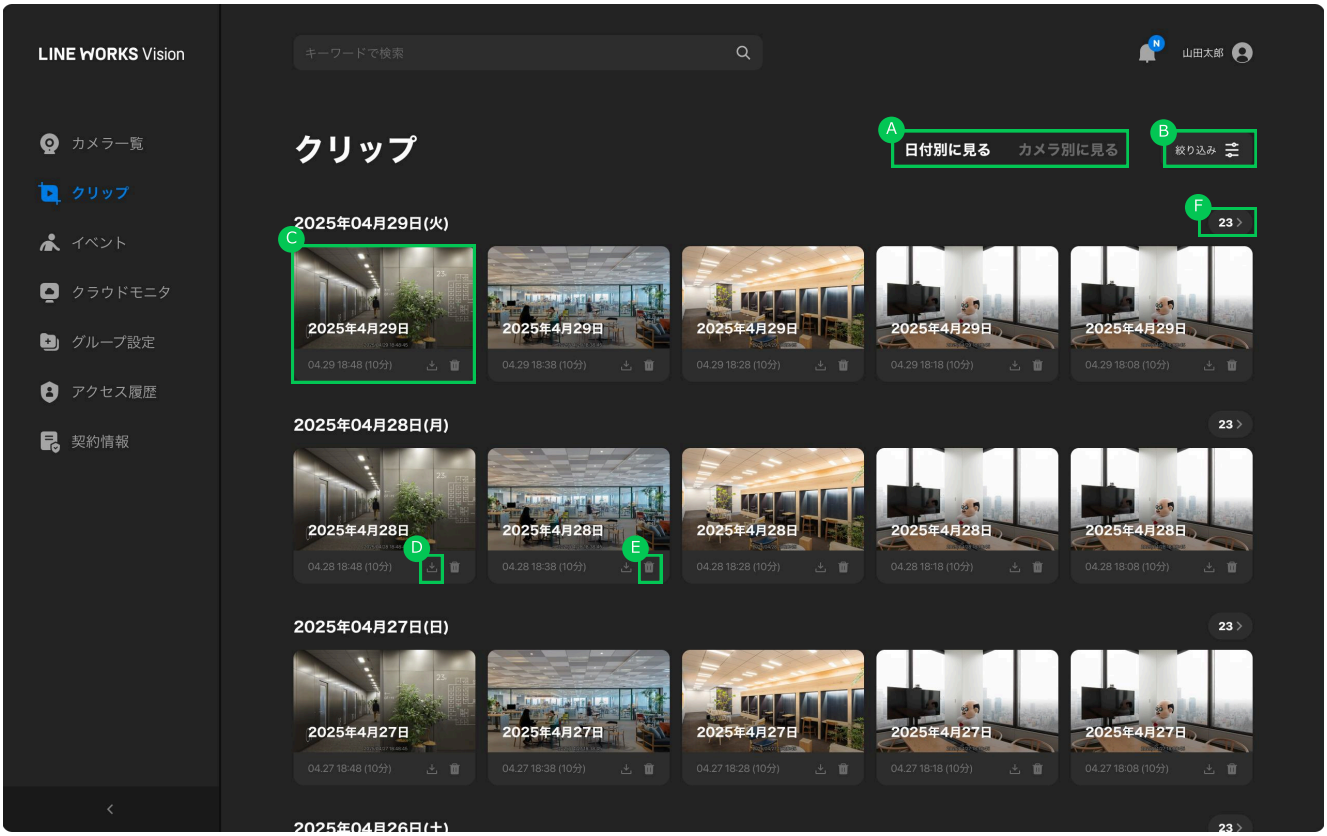
Ⓜ **[完了]ボタン** クリップ作成を開始し、クリップ作成画面に移動する前の画面に移動します。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「**入力規則**」を参照してください。

(2) クリップの一覧を見る

WEB **クリップ > 日付別に見る**



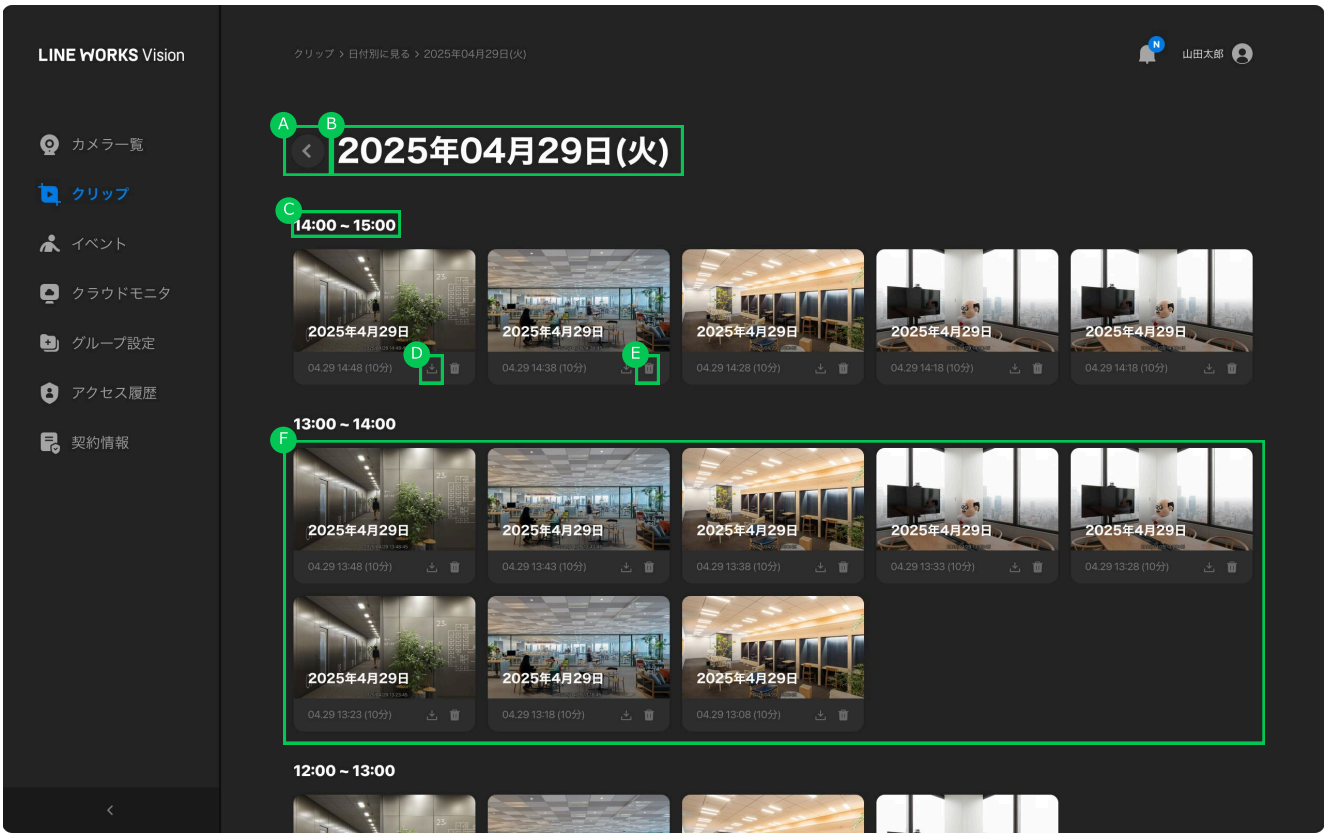
Ⓐ **リスト表示切替** イベントのリスト表示を日付別に見るか、カメラ別に見るかを選択します。

- [日付別に見る]タブ: 日付単位でリスト表示します(1日1行)。日付内で開始時間の新しい順に列表示します。
- [カメラ別に見る]タブ: カロメラ単位でリスト表示します(1カメラ1行)。カメラ名順に表示し、カメラ内で新しい順に列表示します。

Ⓑ **絞り込み** クリックすると絞り込みバーを表示します。

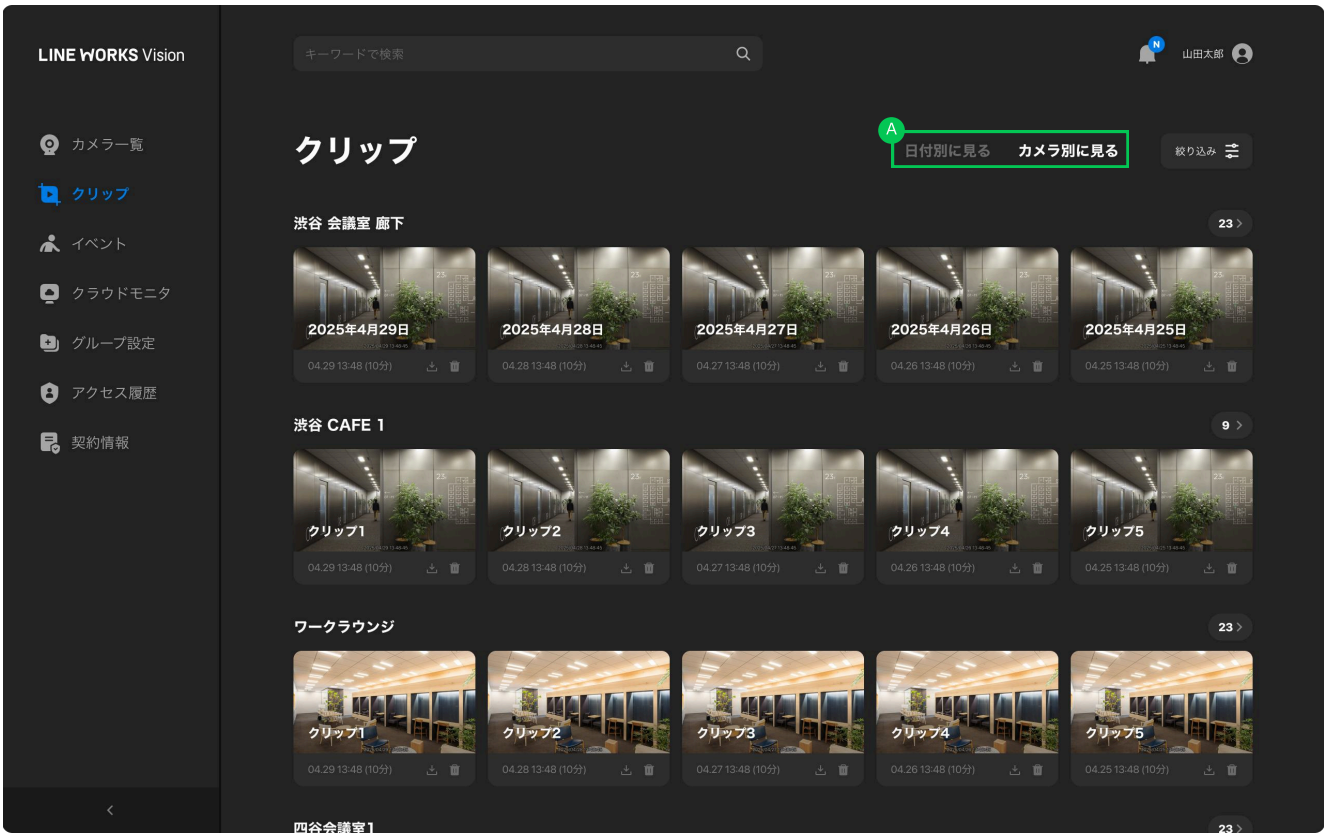
C	**クリップ**	サムネイルをクリックすると、ポップアップでミニプレーヤーが表示され、ファイ映像を再生できます。
D	**[ダウンロード]ボタン**	クリックすると、映像をダウンロードします。
E	**[削除]ボタン**	クリックすると、映像を削除します。一度削除したファイルを元に戻せません。
F	**クリップ生成数**	該当の日付のクリップ数を表示します。

WEB　クリップ > 日付別に見る > 日付別詳細画面



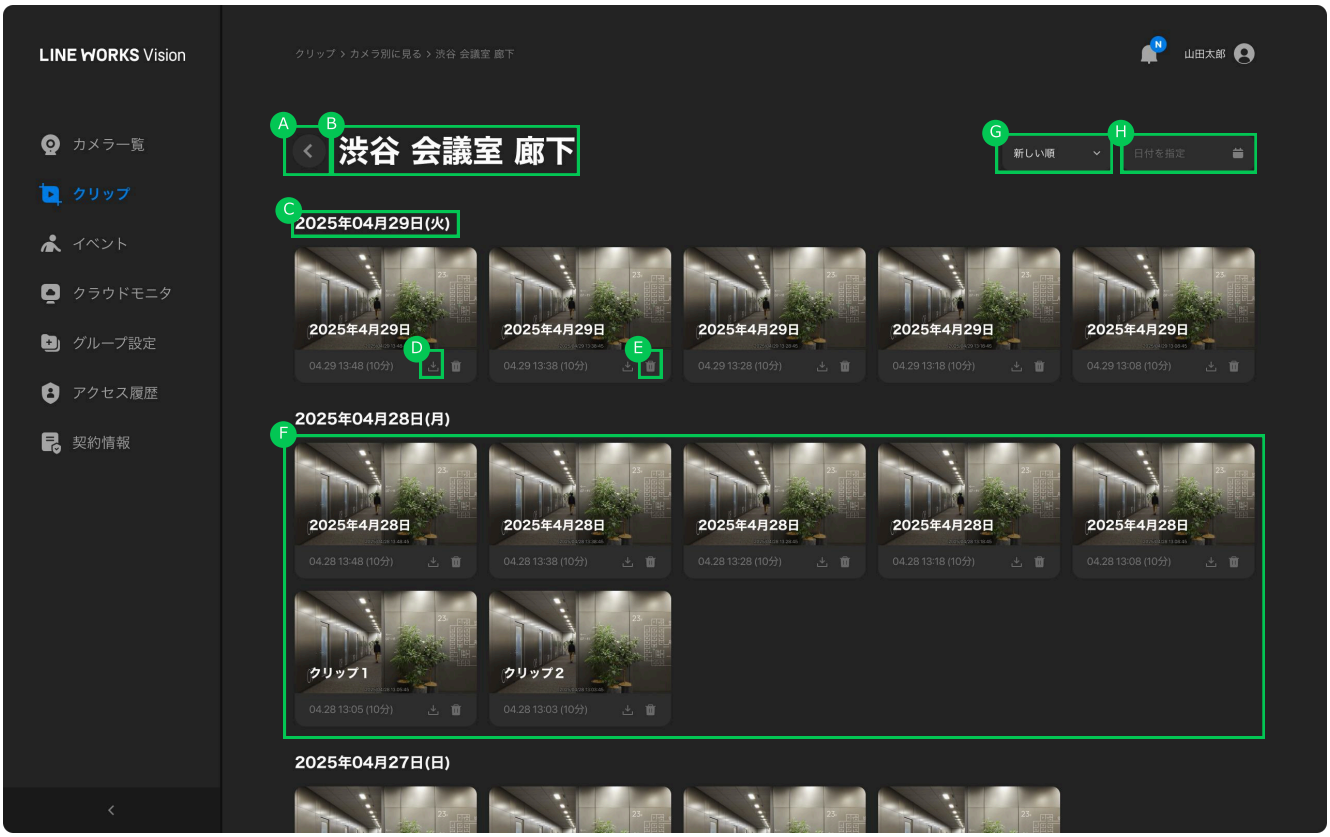
A	**[戻る]ボタン**	タップすると、前の画面に移動します。
B	**日付 表示**	クリップの撮影日を表示します。
C	**時間帯**	24 時間を 1 時間ずつのタブで表示します（時刻の新しい順）。23-24 時 / 22- 23 時 / 21-22 時.....2-3 時 / 1-2 時 / 0-1 時
D	**[ダウンロード]ボタン**	タップすると、ダウンロード画面に移動します。
E	**[削除]ボタン**	タップすると、クリップ削除画面に移動します。
F	**クリップリスト**	日付内のクリップを開始時間の新しい順にリスト表示します。

WEB　クリップ > カメラ別に見る



A **「カメラ別に見る」**　リスト表示切替ボタンで[カメラ別に見る]を選択すると、カメラ単位でクリップが新しい順にリスト表示されます。

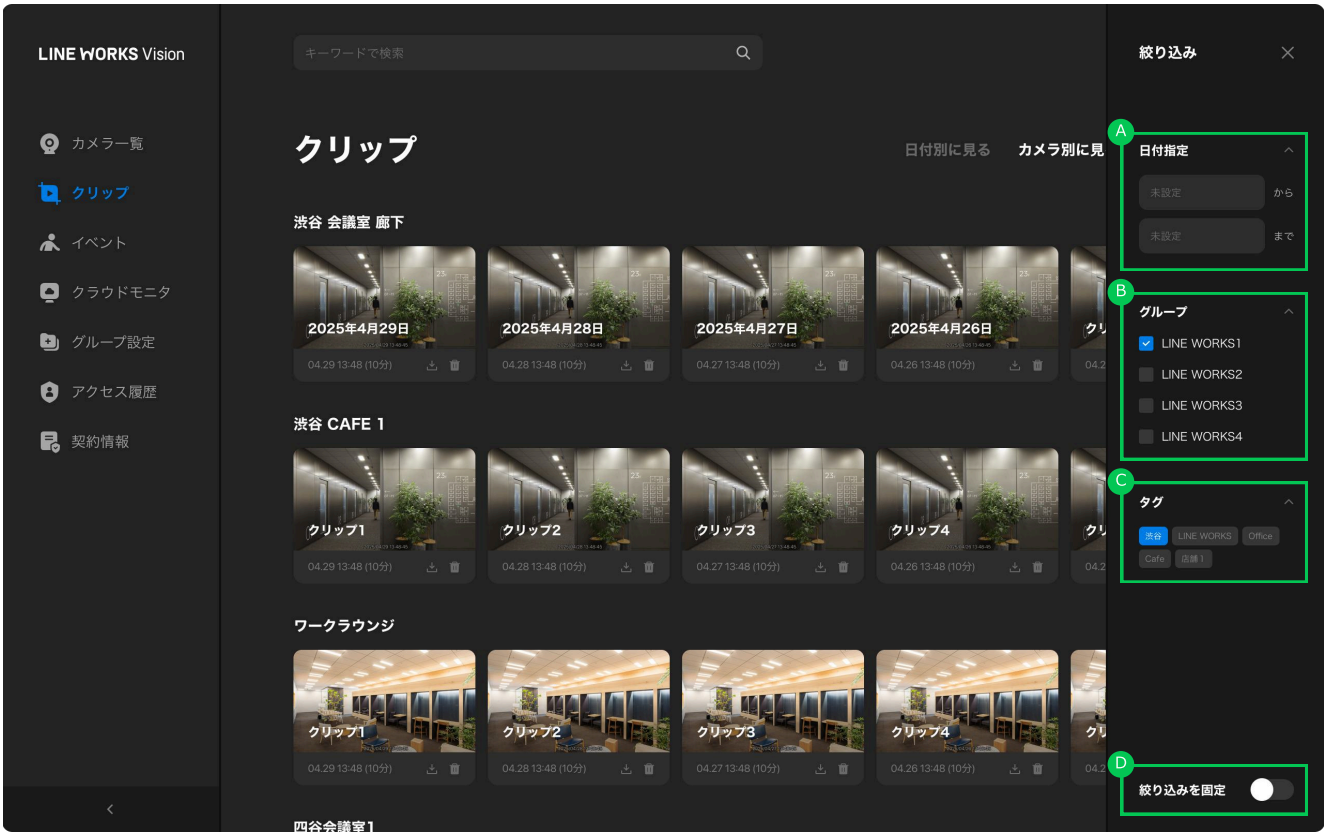
WEB クリップ > カメラ別に見る > カメラ別詳細画面



A	**[戻る]ボタン**	クリックプすると、前の画面に移動します。
B	**カメラ名 表示**	カメラ名を表示します。
C	**日付**	1 日ごとのタブを 1 週間分（7 個） 、日付の新しい順に表示します。
D	**[ダウンロード]ボタン**	クリックすると、ダウンロード画面に移動します。
E	**[削除]ボタン**	クリックすると、クリップ削除画面に移動します。
F	**クリップリスト**	選択しているタブの日付に開始されたクリップを、開始時刻順に表示します。 サムネイルをタップすると、ミニプレーヤー画面に移動します。
G	**[新しい順/古い順]ボタン**	[新しい順/古い順]ボタンをクリックすると、新しい順または古い順にクリップが表示されます。
H	**[日付を指定]ボタン**	[日付を指定]ボタンをクリックすると、カレンダーがポップアップ表示され、日付をクリックするとその日付のクリップのみがリスト表示されます。

WEB クリップ > 絞り込み

[絞り込み] ボタンをクリックすると、日付、グループ、タグで絞り込みできます。



A **日付指定**	選択した日付で絞り込みします。
B **グループ**	選択したグループで絞り込みします。
C **タグ**	選択したタグで絞り込みします。
D **絞り込みを固定**	トグルスイッチのON/OFFで絞り込みの固定を操作します。 ONにすると、絞り込みサイドバーを表示した状態で固定します。

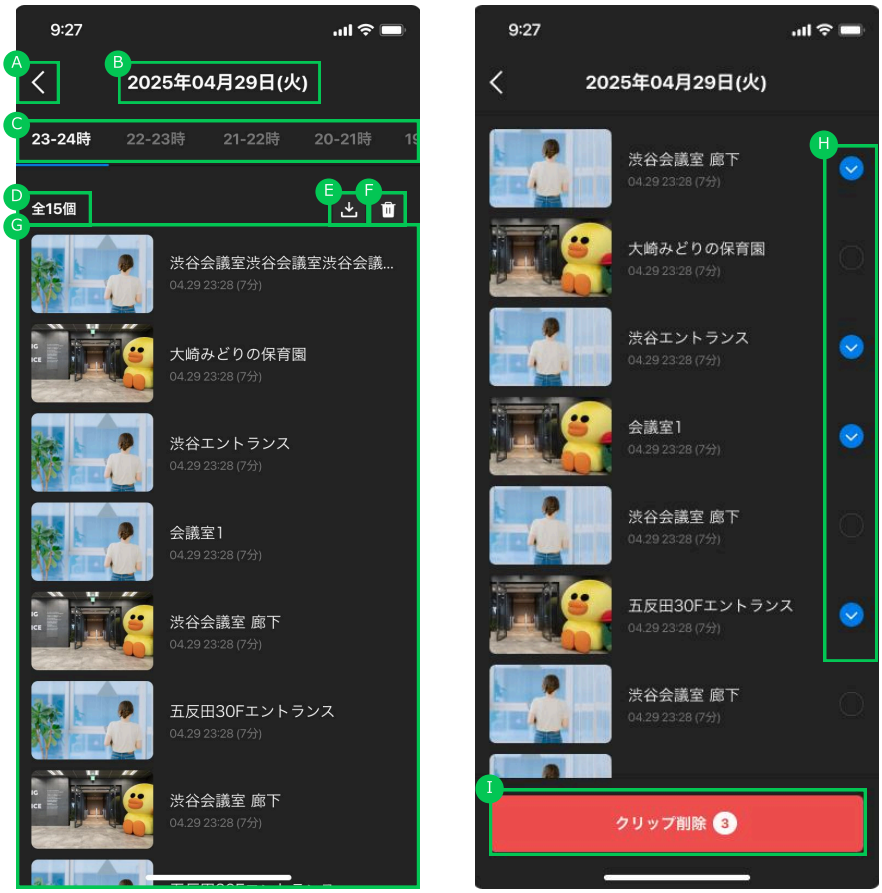
APP　クリップ > 日付別に表示

画面下部のメニューで［クリップ］アイコンをタップすると、クリップ画面に移動します。
［日付別］ボタンをタップすると、サーバーに保存されたクリップを日付別（新しい順）に表示します。



A	**[日付別]ボタン**	タップすると、日付別（新しい順）でリスト表示します。
B	**[カメラ別]ボタン**	タップすると、カメラ別（カメラ名順）でリスト表示します。
C	**[日付]ボタン**	タップすると、イベントリスト日付別詳細画面に移動します。
D	**クリップ数 表示**	日付毎のクリップ数を表示します。
E	**クリップリスト**	日付毎のクリップを、新しい順に最大 5 つ表示します。 タップするとミニプレーヤー画面へ移動し、クリップを再生できます。
F	**クリップ個別**	• サムネイル画像 • クリップ名 • 時間情報：hh:mm:ss - hh:mm:ss の形式で表示します。

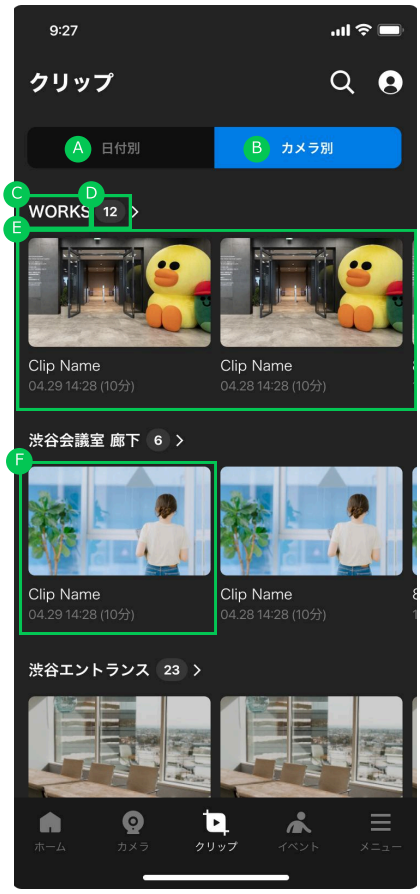
APP **クリップ > 日付別に表示 > 日付別詳細画面**



A	**[戻る]ボタン**	タップすると、前の画面に移動します。
B	**日付 表示**	クリップの撮影日を表示します。
C	**[時間帯]タブ**	24 時間を 1 時間ずつのタブで表示します（時刻の新しい順）。23-24 時 / 22- 23 時 / 21-22 時.....2-3 時 / 1-2 時 / 0-1 時
D	**クリップ数 表示**	表示している時間帯にある、合計クリップ数を表示します。
E	**[ダウンロード]ボタン**	タップすると、ダウンロード画面に移動します。
F	**[削除]ボタン**	タップすると、クリップ削除画面に移動します。
G	**クリップリスト**	日付内のクリップを開始時間の新しい順にリスト表示します。
H	**[ファイル選択 チェック]ボタン**	削除したいファイルにチェックを入れます。
I	**[クリップ削除]ボタン**	タップすると、チェックされたクリップを削除します。削除したクリップは復元できません。 • 削除成功：前の画面に移動します。 • 削除失敗：エラーダイアログを表示します。

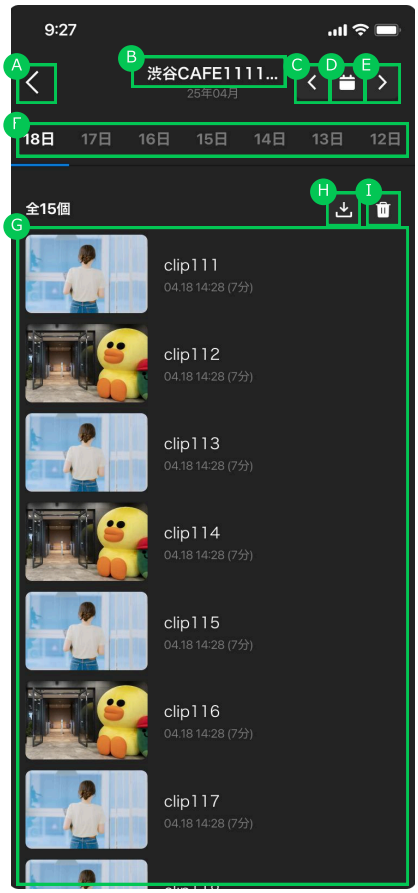
APP　クリップ ＞ カメラ別に表示

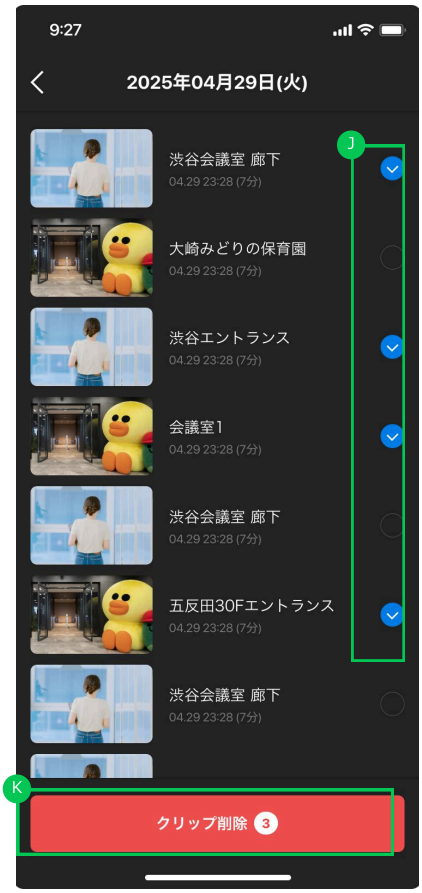
画面下部のメニューで［クリップ］アイコンをタップすると、クリップ画面に移動します。［カメラ別］ボタンをタップすると、サーバーに保存されたクリップをカメラ別に表示します。



A	**[日付別]ボタン**	クリックすると、日付別（新しい順）でリスト表示します。
B	**[カメラ別]ボタン**	クリックすると、カメラ別（カメラ名順）でリスト表示します。
C	**[カメラ名]ボタン**	クリックすると、イベントリストカメラ別詳細画面に移動します。
D	**クリップ数 表示**	カメラ別のクリップ数を表示します。
E	**リスト表示**	カメラ毎のクリップを、新しい順に最大 5 つ表示します。カメラ名は名前順で表示されます。 クリックするとミニプレーヤー画面に移動し、クリップを再生できます。
F	**クリップ個別**	• サムネイル画像 • 日付：mm 月 dd 日 の形式で表示します。 • 時間情報：hh:mm:ss - hh:mm:ss の形式で表示します。

APP **クリップ > カメラ別に表示 > カメラ別詳細画面**





A	**[戻る]ボタン**	クリックすると、前の画面に移動します。
B	**カメラ名 表示**	カメラ名を表示します。
C	**[1週間前]ボタン**	クリックすると、タブの日付が 1週間前に移動します。
D	**カレンダー**	クリックすると、カレンダーのポップアップを表示します。日付を選択すると、選択した日を左端とした日付タブでイベントリストが表示されます。
E	**[1週間後]ボタン**	クリックすると、タブの日付が 1 週間後に移動します。
F	**[日付]タブ**	1日ごとのタブを 1週間分（7 個） 、日付の新しい順に表示します。
G	**クリップリスト**	選択しているタブの日付に開始されたクリップを、開始時刻順に表示します。サムネイルをクリックすると、ミニプレーヤー画面に移動します。
H	**[ダウンロード]ボタン**	クリックすると、ダウンロード画面に移動します。
I	**[削除]ボタン**	クリックすると、クリップ削除画面に移動します。

J **[ファイル選択 チェック]ボタン** 削除したいファイルにチェックを入れます。

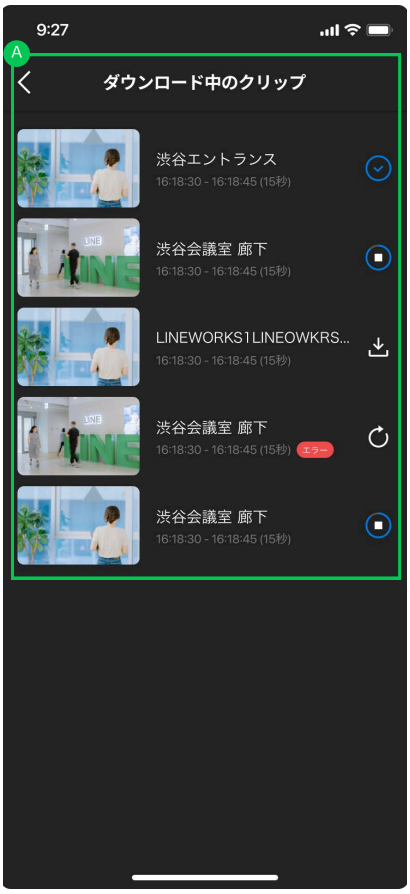
K **[クリップ削除]ボタン** タップすると、チェックされたクリップを削除します。削除したクリップは復元できません。

- 削除成功：前の画面に移動します。
- 削除失敗：エラーダイアログを表示します。

APP メニュー画面 > [ダウンロード中のクリップ]ボタン

メニュー画面で［ダウンロード中のクリップ]ボタンをタップすると、カメラ詳細画面でダウンロードしたデータを確認できます。

この画面を表示する前にダウンロード完了した項目は、このリストに表示されません。



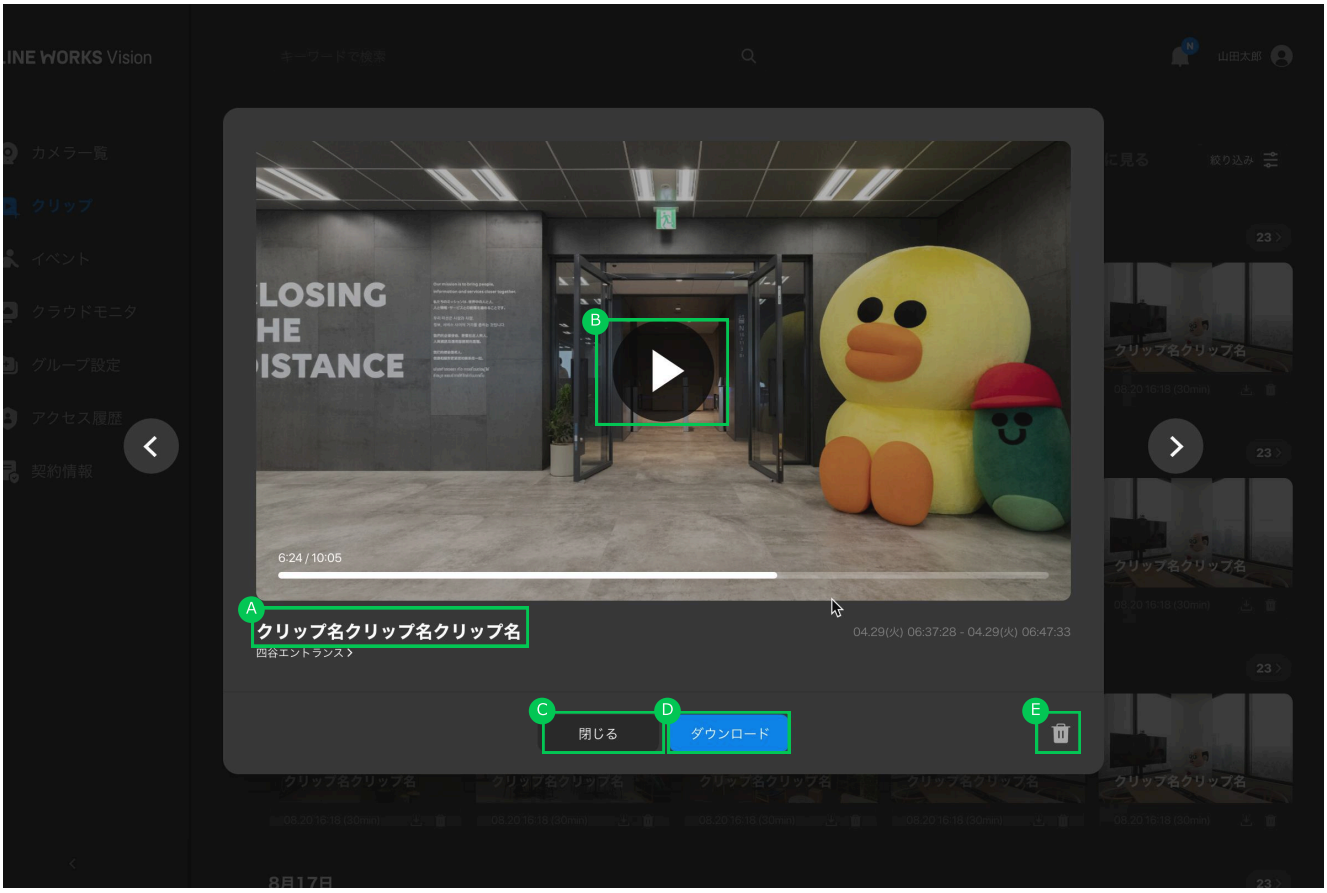
A **[ダウンロード中のクリップ]ボタン** [ダウンロード中のクリップ]ボタンをタップすると、ダウンロード中のクリップをリスト表示します。

ステータスアイコンの説明

項目	説明
ダウンロード完了	この画面を表示中にダウンロードが完了したファイルに表示されます。
ダウンロード中	ダウンロード中のファイルに表示されます。タップするとダウンロードを中止します。
ダウンロード再実行	ダウンロード中にエラーが発生したファイルに表示されます。タップするとダウンロードを再実行します。 ダウンロード失敗した項目は、他画面に遷移しても一覧から削除されません。一覧から削除したい場合、項目を左にスワイプすることで削除できます。

(3) クリップを再生する

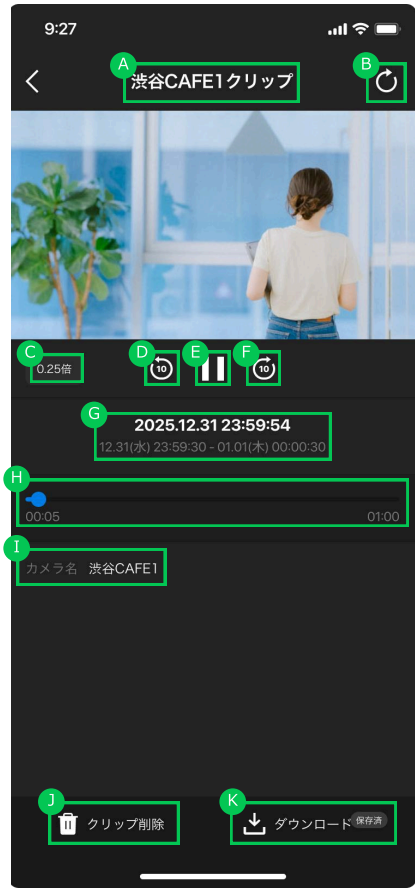
WEB **クリップリスト > ミニプレーヤー**



A **クリップ名**	クリップ名を表示します。
B **再生位置 表示**	クリックすると、再生/一時停止します。
C **[閉じる]ボタン**	クリックすると、ミニプレーヤーを閉じます。
D **[ダウンロード]ボタン**	[ダウンロード]ボタンをクリックすると、ファイル映像をダウンロードできます。
E **[クリップ削除]ボタン**	タップすると、確認ダイアログを表示します。［OK］ボタンをタップすると、クリップ削除を実行します。 • 削除成功：前の画面に移動します。 • 削除失敗：エラーダイアログを表示します。

APP クリップリスト > ミニプレーヤー

クリップ一覧画面で、クリップのサムネイル画像をタップすると、ミニプレーヤー画面が表示されます。



- A **クリップ名** クリップ名を表示します。
- B **[リロード]ボタン** クリックすると、画面全体を再読み込みします。
- C **[再生速度設定]ボタン** クリックすると、再生速度を設定します（0.25 倍／0.5 倍／1 倍／2 倍）。LIVE 再生中は、非活性になり 1 倍速再生になります。LIVE 再生中以外は、活性化されます。
- D **[10 秒戻る]ボタン** クリックすると、10 秒戻ります。
- E **再生位置 表示** クリックすると、再生/一時停止します。
- F **[10 秒進む]ボタン** クリックすると、10 秒進みます。
- G **再生位置 表示** 現在再生中の日付と時間情報を表示します。
- H **クリップ期間 表示** クリップの開始日時～終了日時を表示します。
  例）12.31(水) 23:59:30-01.01(木) 00:00:30
- I **シークバー** ドラッグ＆ドロップするとタップした再生位置にシークします。

Ⓙ **[クリップ削除]ボタン** タップすると、確認ダイアログを表示します。［OK］ボタンをタップすると、クリップ削除を実行します。

- 削除成功：前の画面に移動します。
- 削除失敗：エラーダイアログを表示します。

Ⓚ **[ダウンロード]ボタン** タップすると、クリップのダウンロードを開始します。

9. イベントを確認する

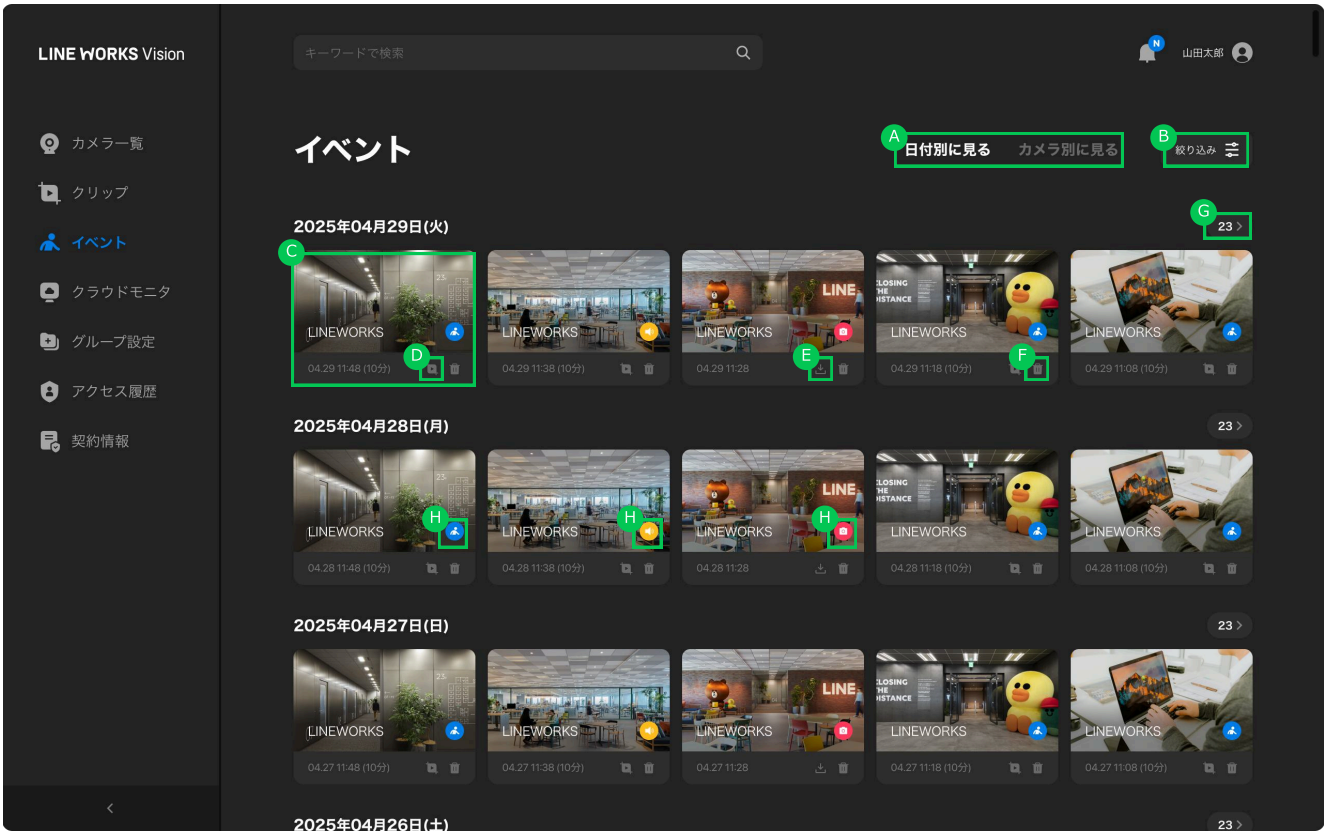
ホーム画面の[イベント]ボタンをタップすると、イベント画面に移動します。イベント画面では、モーション検知やサウンド検知によって作成されたイベントを確認できます。
イベントごとの可能な操作は次の通りです。

	ダウンロード	クリップ	削除
モーション検知	O	O (クリップ保存権限が必要)	O (イベント録画の場合、録画そのものを削除。イベント削除権限が必要。)
サウンド検知	O	O (クリップ保存権限が必要)	O (イベント録画の場合、録画そのものを削除。イベント削除権限が必要。)
スナップショット	X	X	O

(1) イベントの一覧を見る

WEB **イベント > 日付別に見る**

リスト表示切替ボタンで[日付別に見る]タブを選択すると、日付単位でイベントが新しい順にリスト表示されます。



A リスト表示切替

イベントのリスト表示を日付別に見るか、カメラ別に見るかを選択します。

- 「日付別に見る」：日付単位でリスト表示します(1日1行)。日付内で開始時間の新しい順に列表示します。
- 「カメラ別に見る」：カメラ単位でリスト表示します(1カメラ1行)。カメラ名順に表示し、カメラ内で新しい順に列表示します。

B [絞り込み]ボタン

クリックすると絞り込みバーを表示します。

C イベント

イベントをクリックするとポップアップでミニプレーヤーが表示され、選択した映像を再生します。

D [クリップ]ボタン

クリックすると、映像からクリップを作成します。

E [ダウンロード]ボタン

クリックすると、映像をダウンロードします。

F [削除]ボタン

クリックすると、映像を削除します。一度削除したファイルは元に戻せません。

G イベント発生数

当該の日付で発生したイベント数を表示します。

H イベント種別アイコン

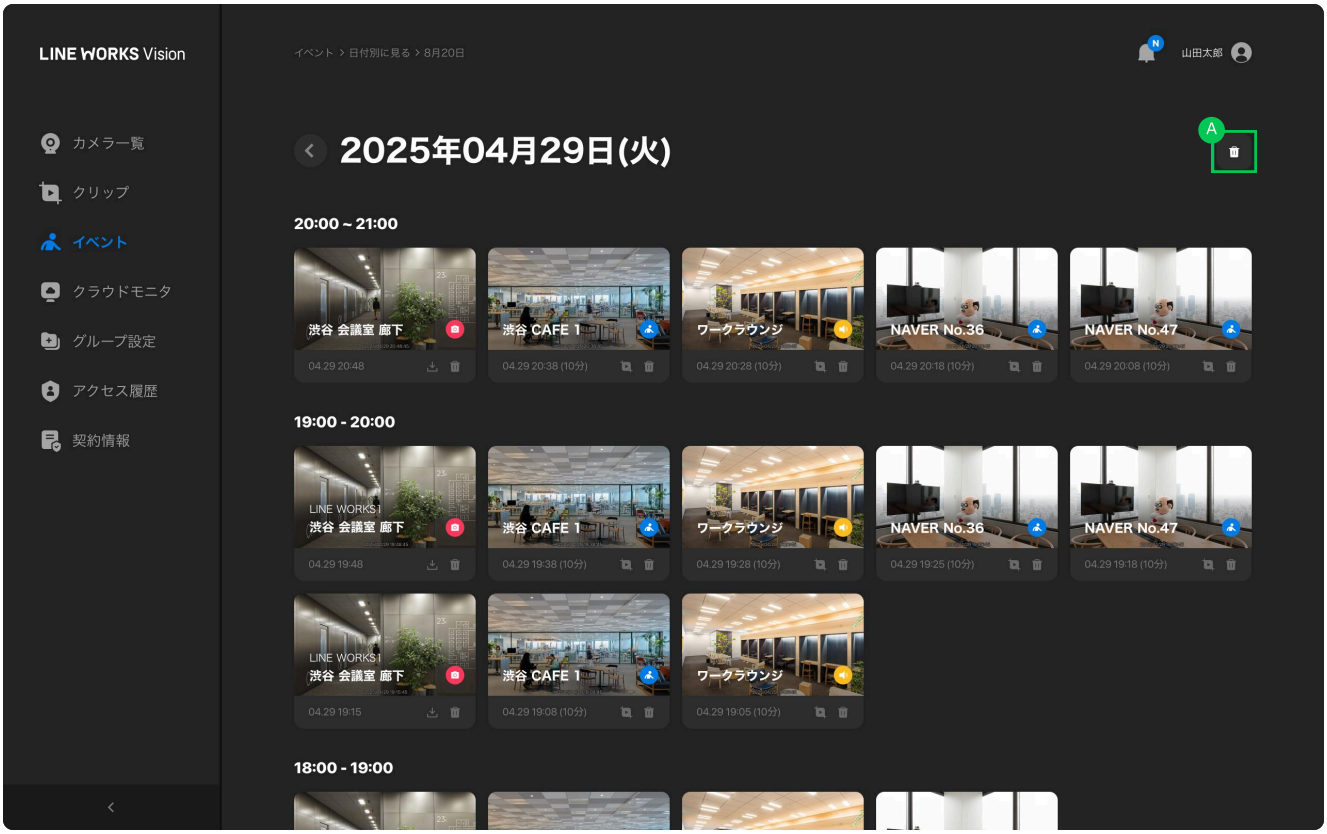
イベントの種別を表示します。

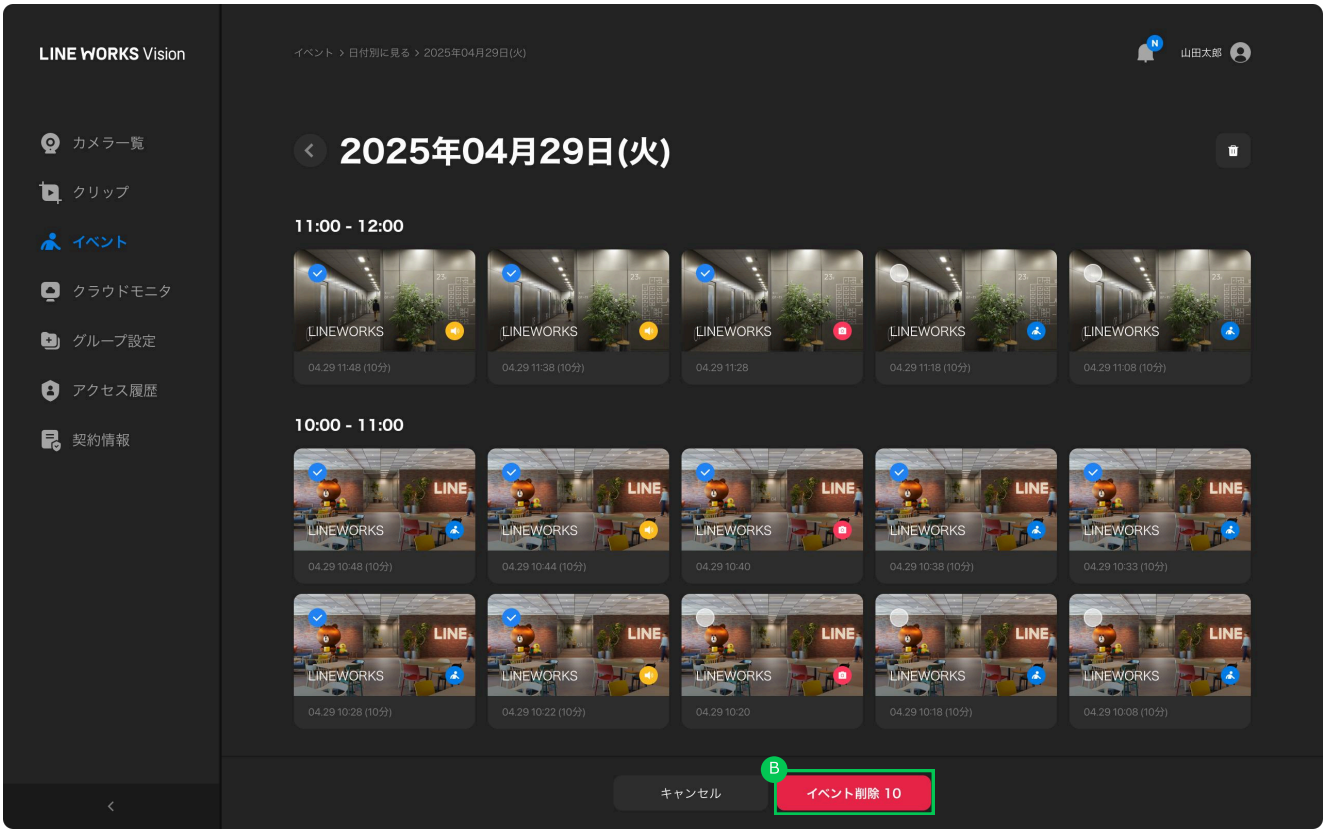
モーション検知　サウンド検知　スナップショット

WEB イベント > 日付別に見る > 日付別詳細画面

イベントを「日付別に見る」表示にした状態で任意の日付横のイベント発生数をクリックすると、詳細画面が表示されます。

当該日付のイベントが新しい順でリスト表示されます。





A [削除]ボタン

[削除]ボタンをクリックすると削除するイベントを選択できます。
選択すると[イベント削除]ボタンの右側に選択した数が表示されます。

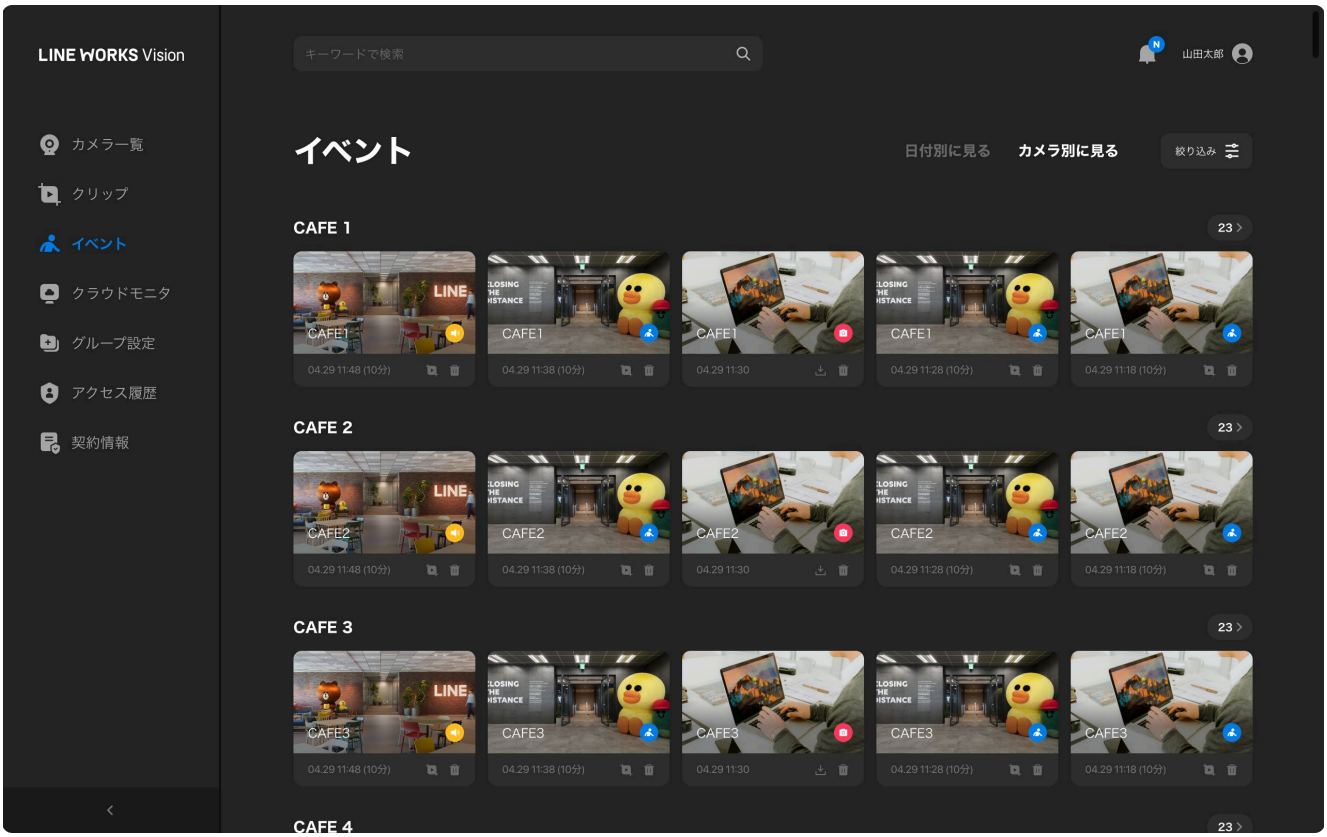
B [イベント削除]ボタン

[イベント削除]ボタンをクリックすると「選択したイベントを削除しますか？」と表示されます。

- 決定：変更事項が保存されポップアップが閉じられます。
- キャンセル：変更事項が保存せずポップアップが閉じられます。

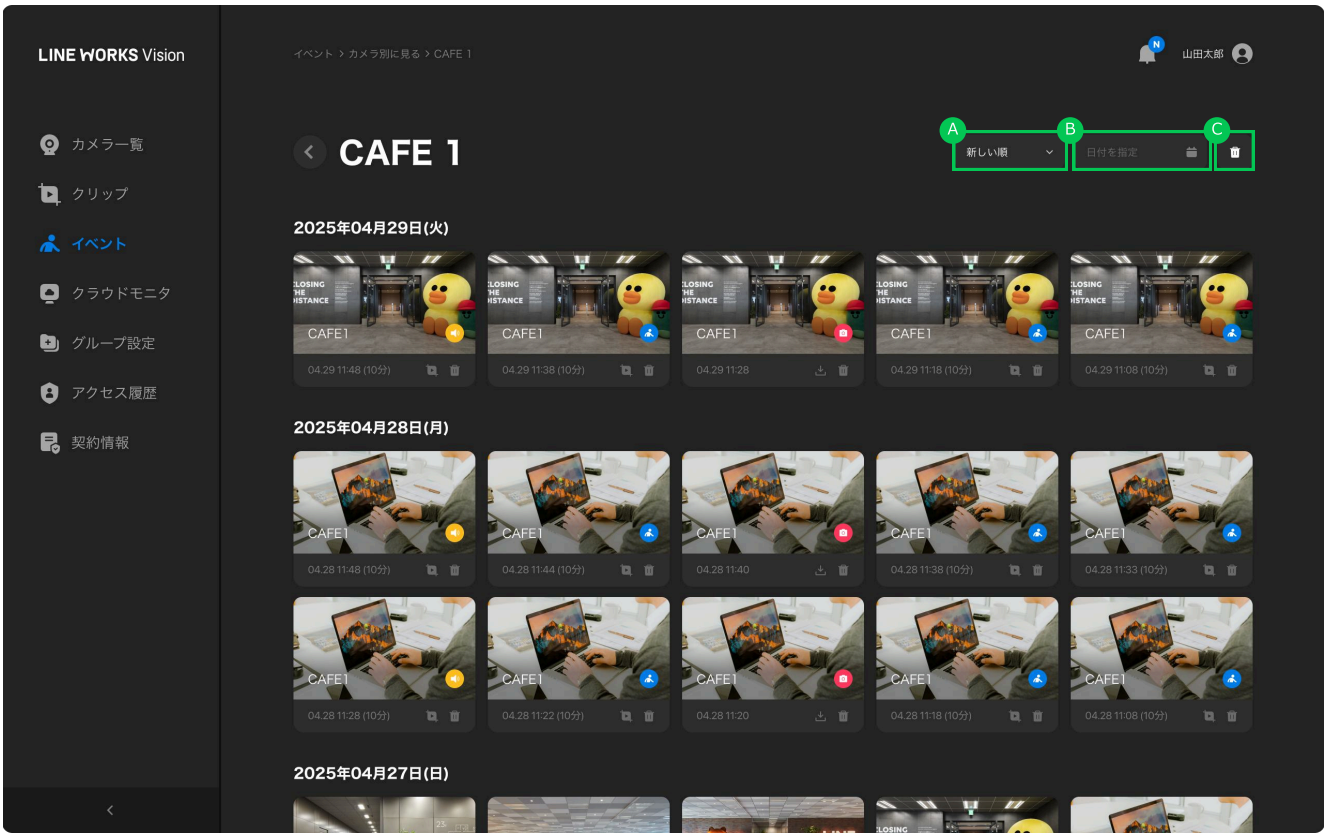
WEB イベント > カメラ別に見る

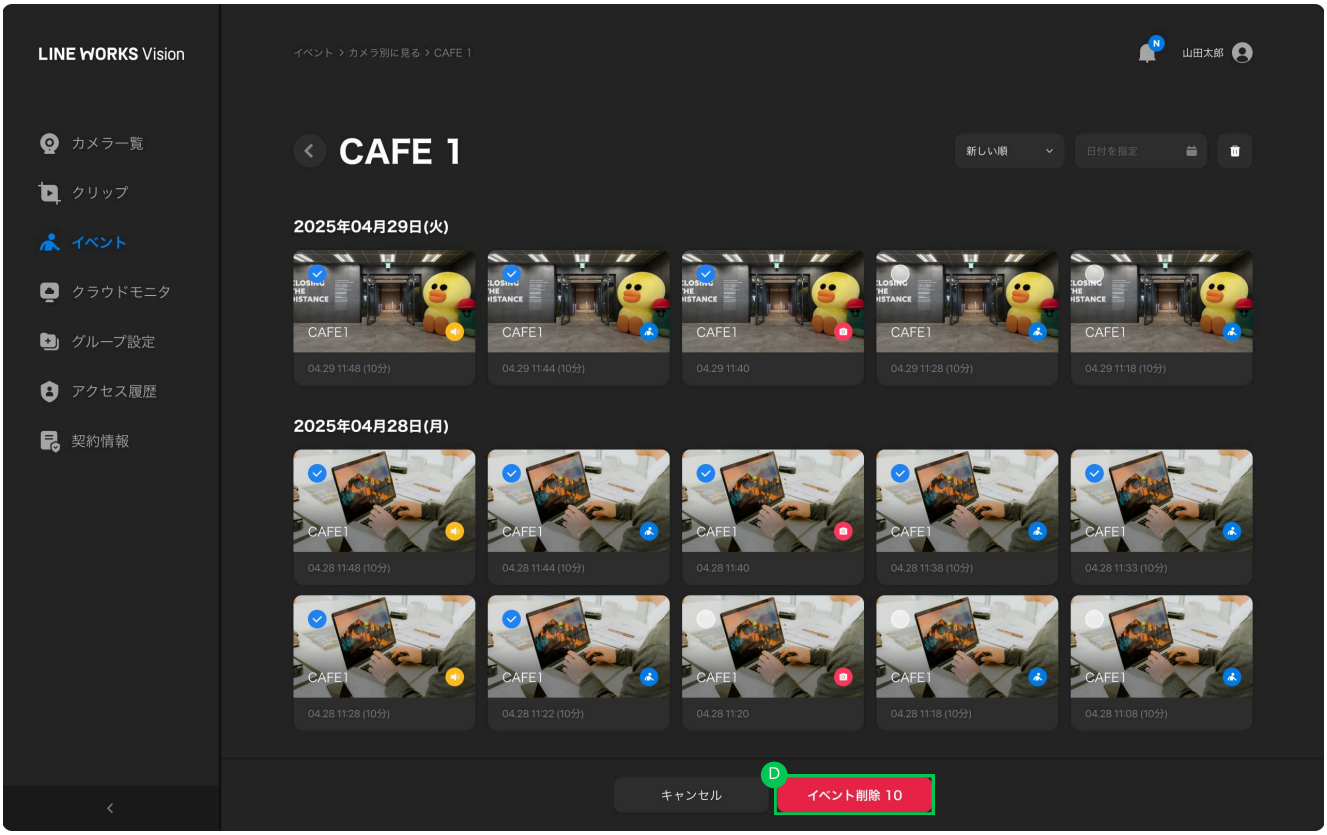
リスト表示切替ボタンで [カメラ別に見る] を選択すると、カメラ単位でイベントが新しい順にリスト表示されます。



WEB　イベント > カメラ別に見る > カメラ別詳細画面

イベントを「カメラ別に見る」表示にした状態で任意のカメラ名横のイベント発生数をクリックすると、詳細画面が表示されます。 当該カメラのイベントが日付ごとに、新しい順でリスト表示されます。





A 「新しい順/古い順」

「新しい順/古い順」をクリックすると、新しい順または古い順にイベントが表示されます。

B [日付を指定]ボタン

[日付を指定]ボタンをクリックすると、カレンダーがポップアップ表示され、日付をクリックするとその日付のイベントのみがリスト表示されます。

C [削除]ボタン

[削除]ボタンをクリックすると削除するイベントを選択できます。
選択すると[イベント削除]ボタンの右側に選択した数が表示されます。

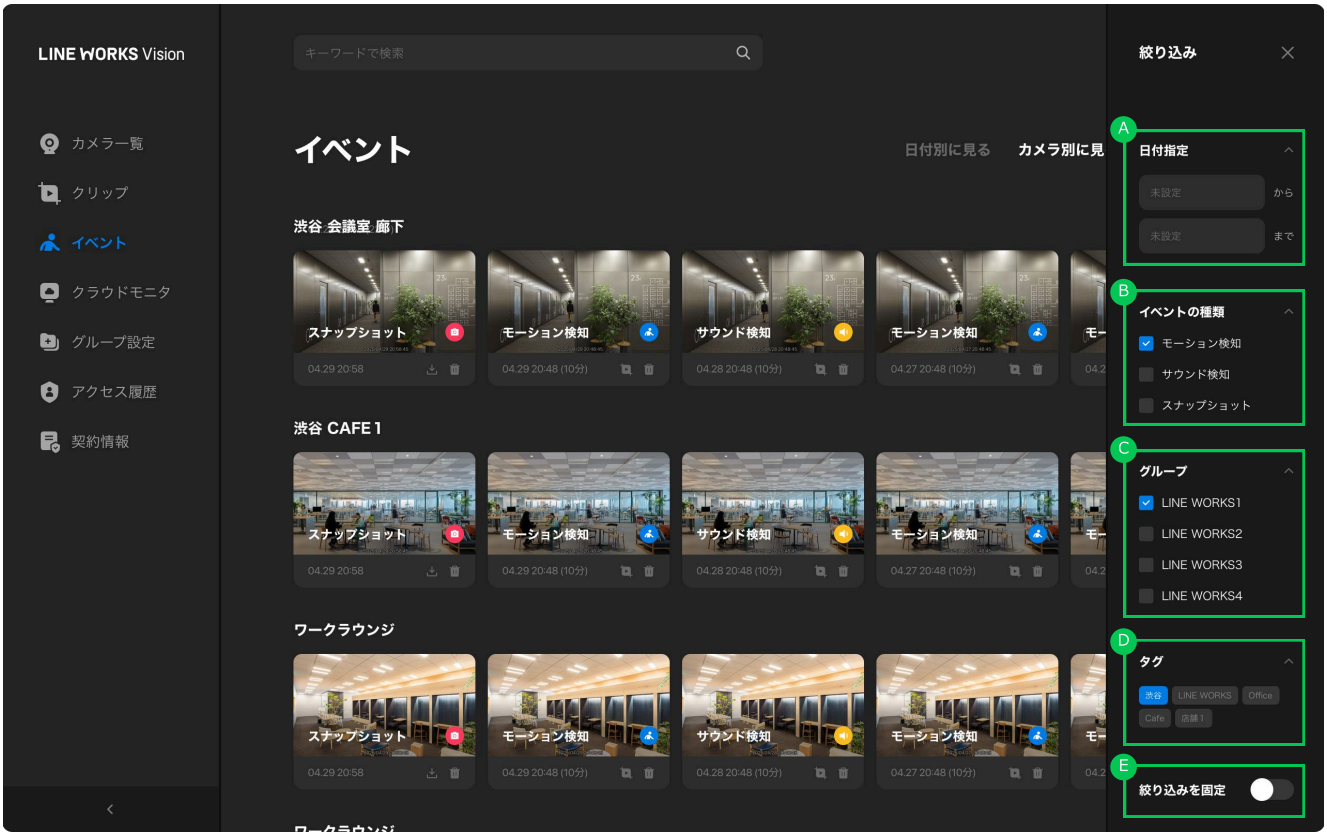
D [イベント削除]ボタン

[イベント削除]ボタンをクリックすると「選択したイベントを削除しますか？」と表示されます。

- 決定：変更事項が保存されポップアップが閉じられます。
- キャンセル：変更事項が保存せずポップアップが閉じられます。

WEB イベント > 絞り込み

イベントリストで [絞り込み] ボタンをクリックすると、絞り込みサイドバーが表示されます。



A **日付指定**	指定した日付の範囲で絞り込みます。
B **イベントの種類**	チェックしたイベントの単位で絞り込みます。 種類:モーション検知、サウンド検知、スナップショット
C **グループ**	チェックしたグループで絞り込みます(複数選択可能)。
D **タグ**	選択したタグで絞り込みます(複数選択可能)。
E **絞り込みを固定**	トグルスイッチをONにすると、絞り込みサイドバーを表示した状態を維持します。

APP　イベント > 日付別に表示



A **[日付別]タブ**	タップすると、日付別（新しい順）でリスト表示します。
B **[カメラ別]タブ**	タップすると、カメラ別（カメラ名順）でリスト表示します。
C **日付**	タップすると、イベントリスト日付別詳細画面に移動します。
D **イベント発生数**	当該の日付で発生したイベント数を表示します。
E **リスト表示**	直近の日付から降順でリスト表示されます。イベントデータがない日付はリスト表示されません。 リスト表示項目 • サムネイル画像 • カメラ名 • 時間情報

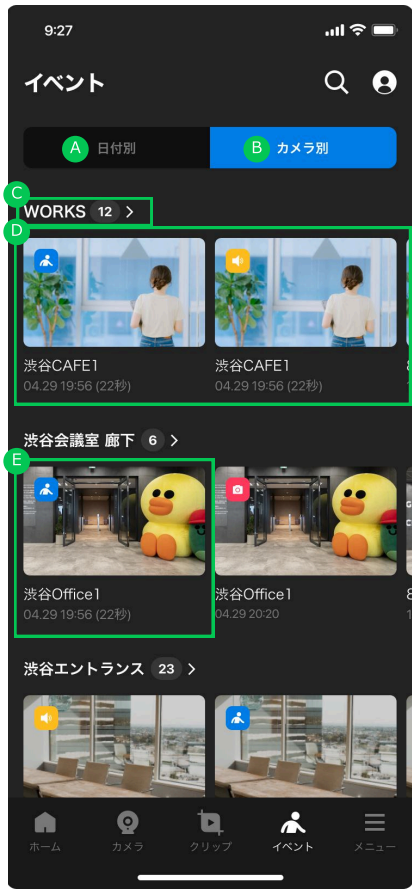
APP イベント > 日付別に表示 > 日付別詳細画面





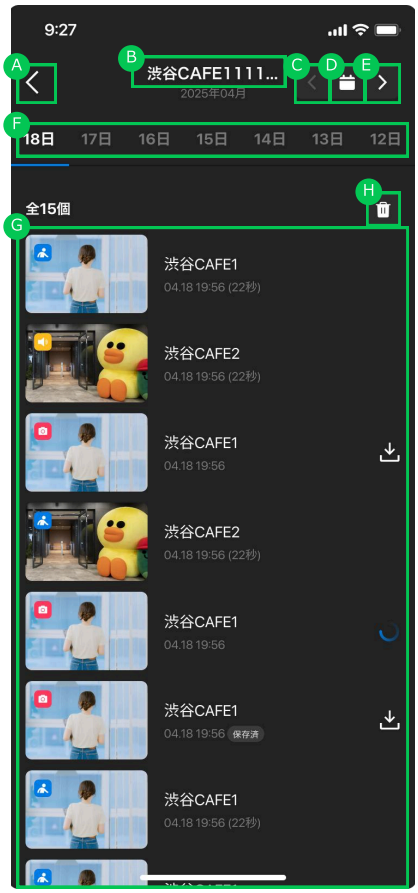
A **[戻る]ボタン**	タップすると、前の画面に移動します。
B **日付 表示**	クリップの撮影日を表示します。
C **[時間帯]タブ**	24 時間を 1 時間ずつのタブで表示します（時刻の新しい順）。 23-24 時 / 22- 23 時 / 21-22 時.....2-3 時 / 1-2 時 / 0-1 時
D **イベント数 表示**	表示している時間帯にある、合計イベント数を表示します。
E **[削除]ボタン**	タップすると、イベント削除画面に移動します。
F **[ダウンロード]ボタン**	スナップショットの場合のみ、スナップショットごとに表示されます。タップすると、ダウンロードを開始します。 ダウンロード中は、ダウンロード中を示すアイコンに変わります。 ダウンロードに成功すると、 [保存済]ボタンンが表示されます。 また、ダウンロード処理が終了（成功、失敗両方）すると、ダウンロードボタンは元の状態に戻ります。
G **イベントリスト**	選択されたタブの時間に検出開始したイベントを、イベント開始時刻の新しい順に表示します。

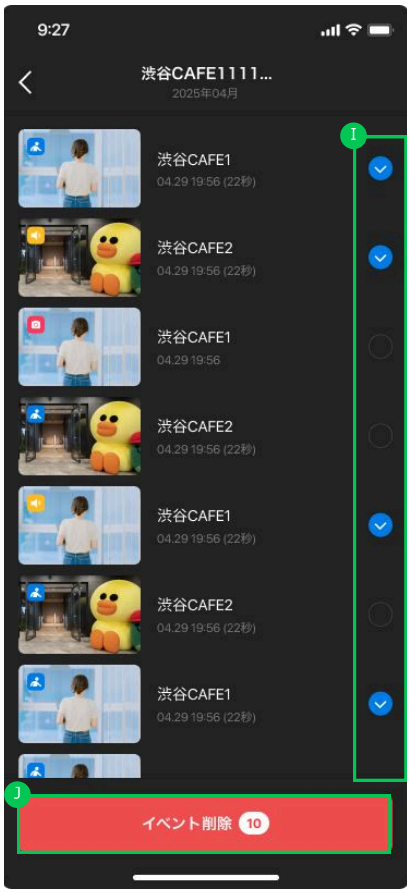
APP　イベント > カメラ別に表示



A	**[日付別]タブ**	タップすると、日付別（新しい順）でリスト表示します。
B	**[カメラ別]タブ**	タップすると、カメラ別（カメラ名順）でリスト表示します。
C	**「カメラ名」**	タップすると、イベントリストカメラ別詳細画面に移動します。
D	**リスト表示**	カメラ別にクリップを、 最新のイベント 5 件表示します。カメラ名は名前順で表示されます。 カメラ画像をタップすると、イベント詳細画面に遷移します。
E	**リスト個別**	• サムネイル画像 • 日付：mm 月 dd 日 の形式で表示します。 • 時間情報：hh:mm:ss - hh:mm:ss の形式で表示します。

APP **イベント > カメラ別に表示 > カメラ別詳細画面**





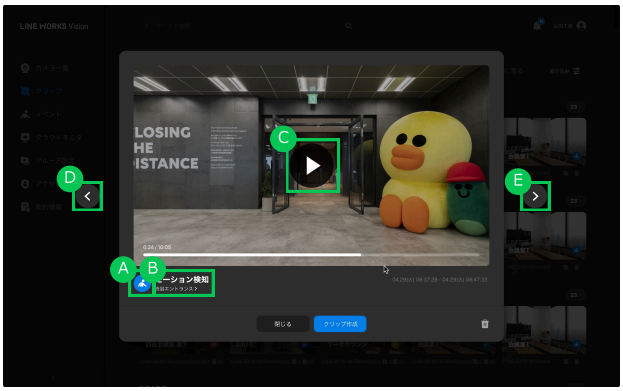
A	**[戻る]ボタン**	タップすると、前の画面に移動します。
B	**カメラ名 表示**	カメラ名を表示します。
C	**[1週間前]ボタン**	タップすると、タブの日付が 1 週間前に移動します。
D	**[カレンダー]ボタン**	タップすると、カレンダーのポップアップを表示します。日付を選択すると、選択した日を左端とした日付タブでイベントリストが表示されます。
E	**[1週間後]ボタン**	タップすると、タブの日付が 1 週間後に移動します。
F	**[日付]タブ**	1 日ごとのタブを 1 週間分（7 個） 、日付の新しい順に表示します。
G	**イベントリスト**	選択しているタブの日付に開始されたイベントを、イベント開始時刻の新しい順に表示します。
H	**[削除]ボタン**	タップすると、イベント削除画面に移動します。
I	**[ファイル選択 チェック]ボタン**	削除したいファイルにチェックを入れます。
J	**[イベント削除]ボタン**	タップすると、チェックされたイベントを削除します。削除したイベントは復元できません。 • 削除成功：前の画面に移動します。 • 削除失敗：エラーダイアログを表示します。

(2) イベントを再生する

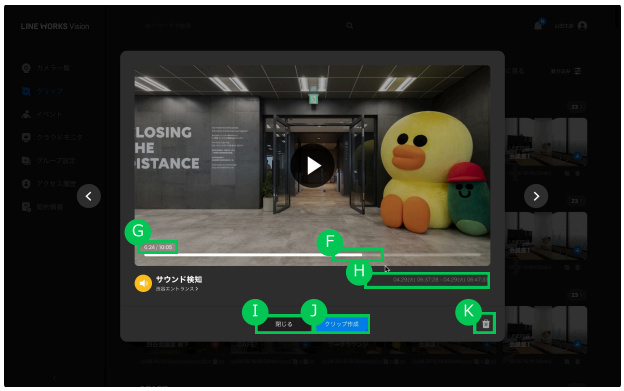
イベントリストで、イベントのサムネイル画像をタップすると、ミニプレーヤー画面が表示されます。

WEB **イベント > サムネイル > ミニプレーヤー**

モーションイベント

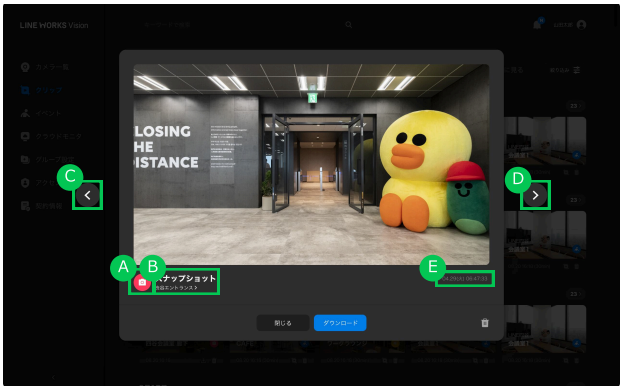


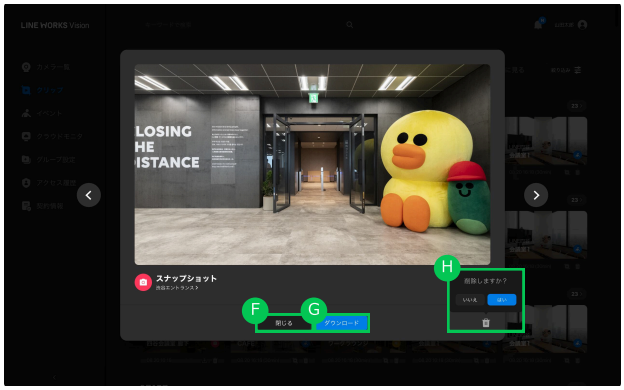
サウンドイベント



A	**イベント種別**	イベント種別アイコンとイベント種別を表示します。
B	**カメラ名**	カメラ名を表示します。
C	**[再生/一時停止]ボタン**	映像を再生/一時停止します。
D	**前のイベント**	前のイベントを再生します。
E	**次のイベント**	次のイベントを再生します。
F	**シークバー**	再生位置を表示します。クリックするとクリックした再生位置にシークします。
G	**時間**	再生時間を表示します。 再生経過時間 / イベント長さ
H	**日時**	イベントの開始日~終了日を表示します。
I	**[閉じる]ボタン**	ミニプレーヤーを閉じます。
J	**[クリップ作成]ボタン**	クリックすると、クリップ作成画面が表示されます。
K	**[削除]ボタン**	クリックすると、イベント削除確認ダイアログが表示されます。 [はい] をクリックすると、イベントを削除します。

スナップショット

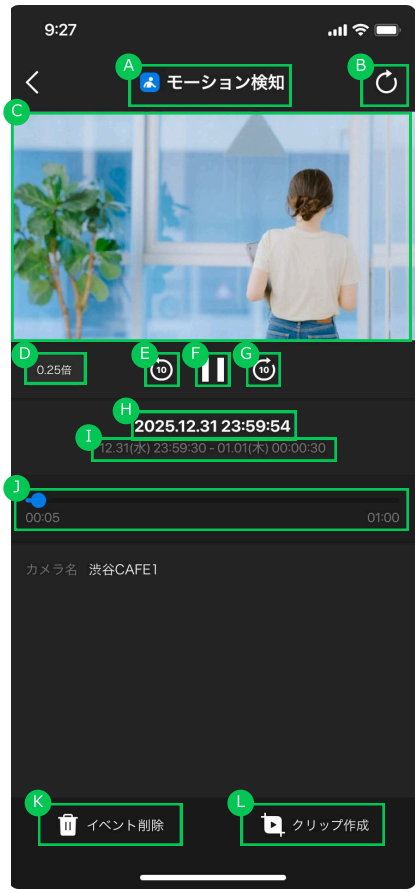




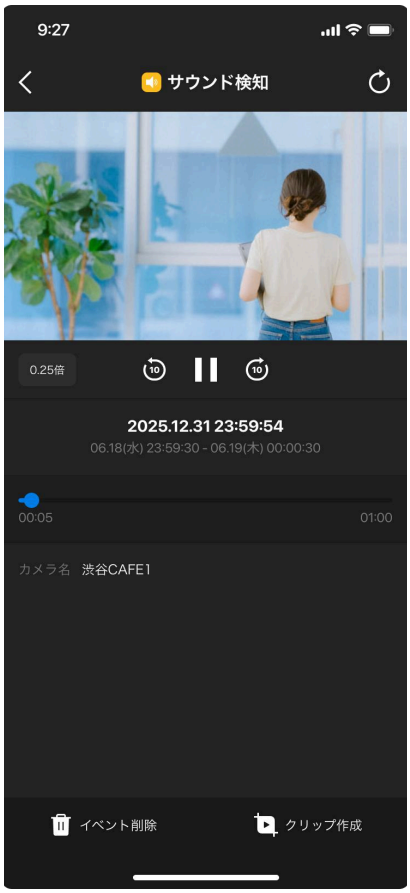
A	**イベント種別**	イベント種別アイコンとイベント種別を表示します。
B	**カメラ名**	カメラ名を表示します。
C	**前のイベント**	前のイベントを再生します。
D	**次のイベント**	次のイベントを再生します。
E	**時間**	撮影日時を表示します。
F	**[閉じる]ボタン**	ミニプレーヤーを閉じます。
G	**[ダウンロード]ボタン**	クリックすると、ダウンロードを開始します。
H	**[削除]ボタン**	クリックすると、イベント削除確認ダイアログが表示されます。 [はい]をクリックすると、イベントを削除します。

APP **イベント > サムネイル > ミニプレーヤー**

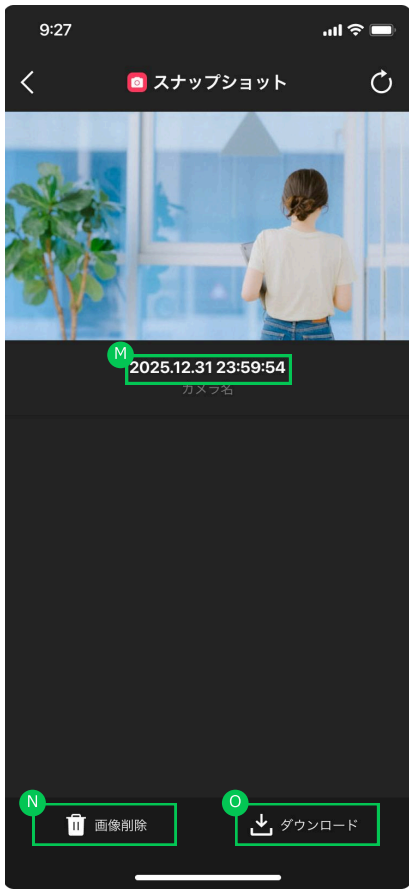
モーション検知



サウンド検知



スナップショット



A	**イベント種別**	イベントタイプアイコンと、イベントタイプ名を表示します。
B	**[リロード]ボタン**	タップすると、画面全体を再読み込みします。
C	**画像エリア**	イベント動画を再生、またはスナップショットを表示します。
D	**[再生速度設定]ボタン**	タップすると、再生速度を設定します（0.25 倍／0.5 倍／1 倍／2 倍）。LIVE 再生中は、非活性になり 1 倍速再生になります。LIVE 再生中以外は、活性化されます。
E	**[10 秒戻る]ボタン**	クリックすると、10 秒戻ります。
F	**[再生/一時停止]ボタン**	クリックすると、再生/一時停止します。
G	**[10 秒進む]ボタン**	クリックすると、10 秒進みます。
H	**再生位置 表示**	現在再生中の日付と時間情報を表示します。（モーション検知、サウンド検知の場合）

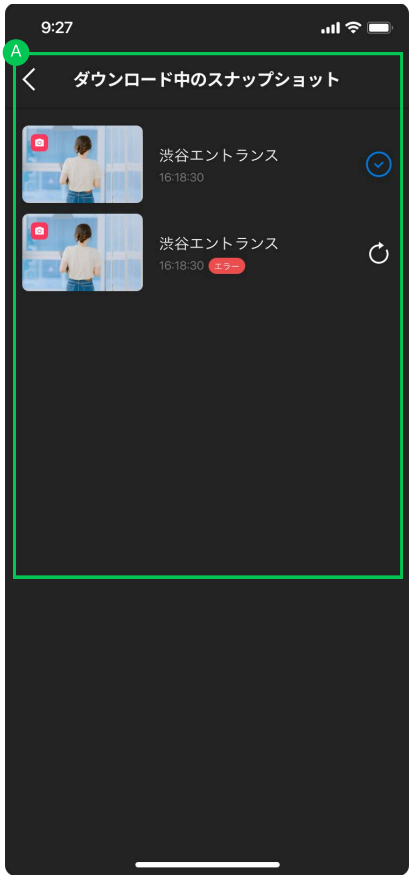
Ⓘ **イベント期間 表示**	イベントの開始日時～終了日時を表示します。 例）12.31(水) 23:59:30 - 01.01(木) 00:00:30
Ⓙ **シークバー**	ドラッグ＆ドロップするとタップした再生位置にシークします。
Ⓚ **[イベント削除]ボタン**	タップすると、確認ダイアログを表示します。［OK］ボタンをタップすると、クリップ削除を実行します。 • 削除成功：前の画面に移動します。 • 削除失敗：エラーダイアログを表示します。
Ⓛ **[クリップ作成]ボタン**	タップすると、クリップ作成画面に移動します。
Ⓜ **撮影時刻 表示**	撮影日時を表示します。 （スナップショットの場合）
Ⓝ **[画像削除]ボタン**	タップすると、確認ダイアログを表示します。［OK］ボタンをタップすると、スナップショット画像の削除を実行します。 • 削除成功：前の画面に移動します。 • 削除失敗：エラーダイアログを表示します。
Ⓞ **[ダウンロード]ボタン**	スナップショットのダウンロードを開始します。過去にダウンロードしたことがある場合、「ダウンロード済」マークを表示します。ダウンロード中には、ダウンロード済バッジアイコンは消えて、ダウンロードボタンは非活性になります。

APP イベント > [ダウンロード中のスナップショット]ボタン

スナップショットをダウンロードするには、左メニューの [イベント] を選択してイベント画面に移動します。イベント一覧画面またはミニプレーヤー画面からファイルをダウンロードできます。

詳しくは、「イベントを確認する」または「スナップショット」を参照してください。

メニュー画面で[ダウンロード中のスナップショット]ボタンをタップすると、カメラ詳細画面でダウンロードしたデータを確認できます。この画面を表示する前にダウンロード完了した項目は、このリストに表示されません。



A **[ダウンロード中のスナップショット]ボタン** [ダウンロード中のスナップショット]ボタンをタップすると、ダウンロード中のクリップをリスト表示します。

ステータスアイコンの説明

項目	説明
 ダウンロード完了	この画面を表示中にダウンロードが完了したファイルに表示されます。
 ダウンロード中	ダウンロード中のファイルに表示されます。タップするとダウンロードを中止します。
 ダウンロード再実行	ダウンロード中にエラーが発生したファイルに表示されます。タップするとダウンロードを再実行します。 ダウンロード失敗した項目は、他画面に遷移しても一覧から削除されません。一覧から削除したい場合、項目を左にスワイプすることで削除できます。

10. 複数のカメラ動画を一覧表示する

左メニューの [クラウドモニタ] を選択すると、クラウドモニタ画面に移動します。
クラウドモニタ画面では、複数のカメラ動画を一覧表示させることができます。

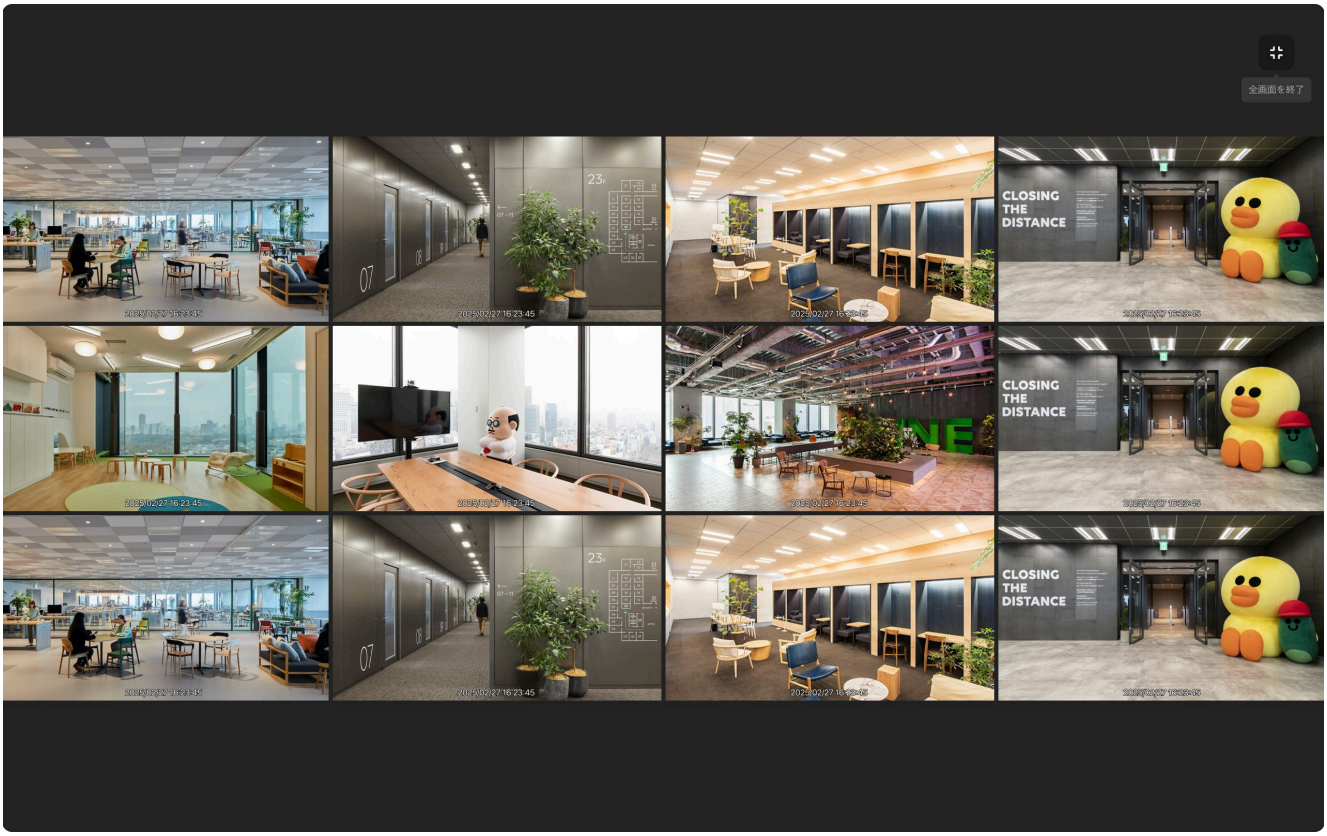
WEB **クラウドモニタ**



- A **[全画面]ボタン** — 全画面表示になります。
- B **[⋮]ボタン** — クリックすると、設定サイドバーが表示されます。
- C **カメラ表示エリア** — ユーザーが閲覧可能なカメラをすべて表示します(1ページで最大12台)。
  カメラ映像をクリックすると、動画再生画面に移動します。

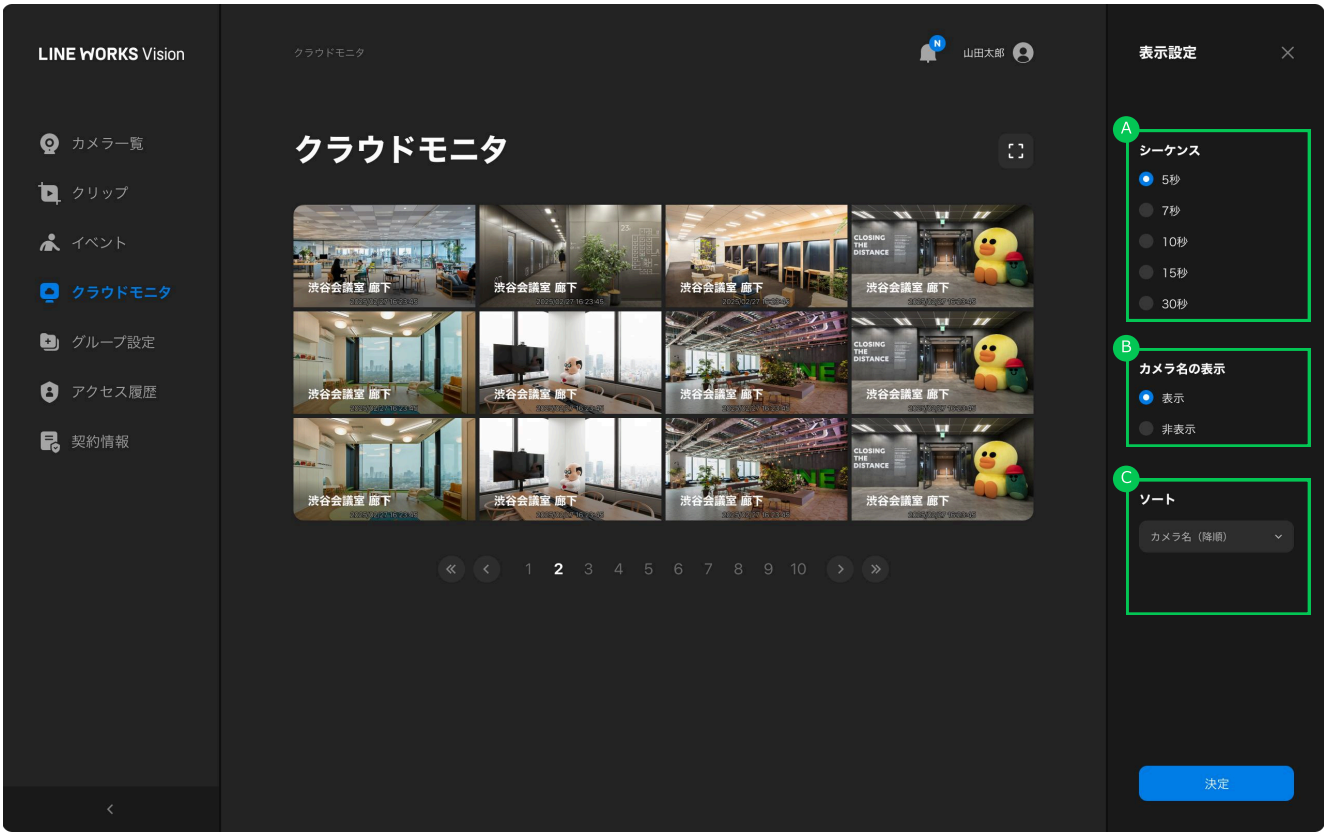
全画面表示

[全画面終了]ボタンをクリックすると、全画面表示を終了して、クラウドモニタ画面に戻ります。



WEB クラウドモニタ > 表示方式を設定する

[⋮] ボタンをクリックすると、設定サイドバーが表示されます。



A シーケンス 全画面表示の際に、指定した秒数おきに画面を切り替えてカメラ映像を表示します。(5秒、7秒、10秒、15秒、30秒)

B カメラ名の表示 映像にカメラ名を表示するかどうかを選択します。

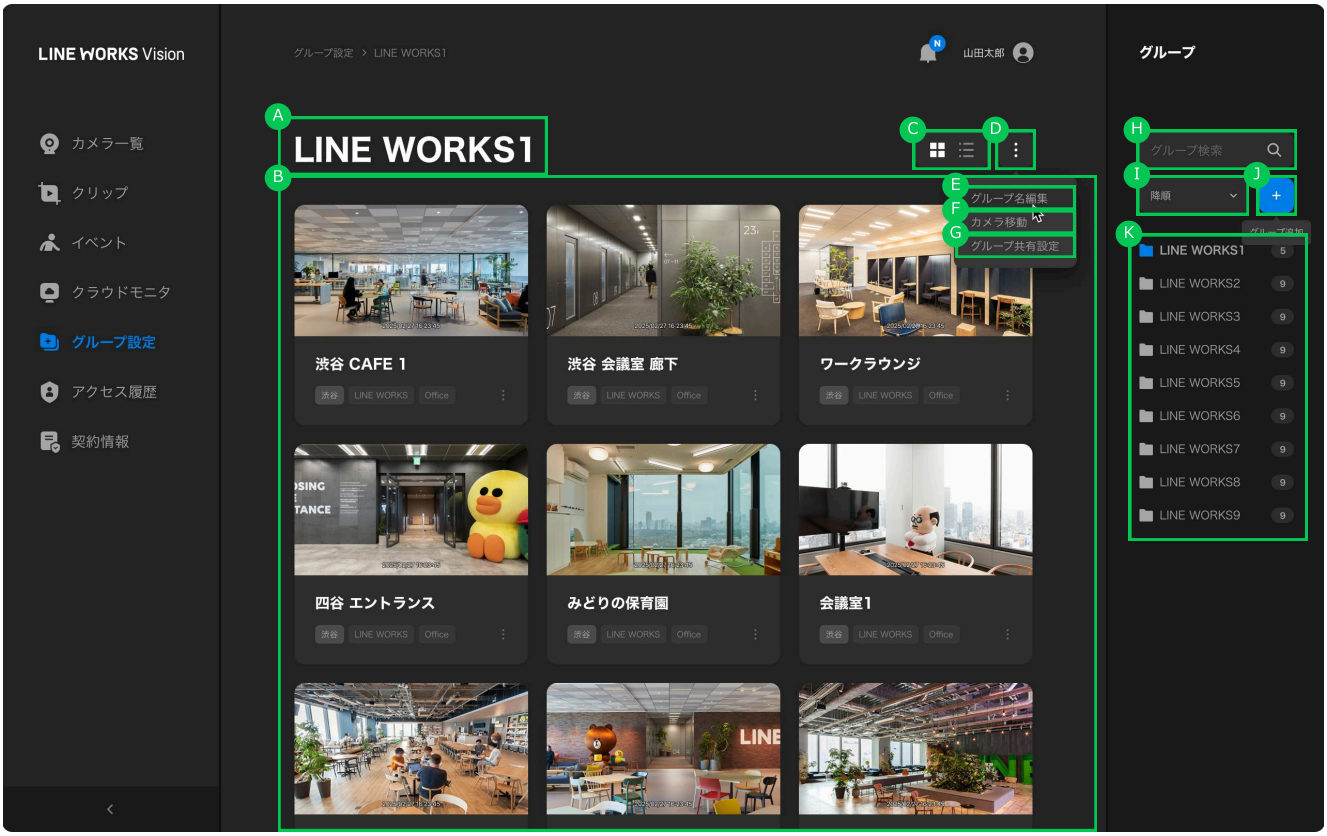
C [決定]ボタン クリックすると設定が保存され、クラウドモニタ画面に戻ります。

11. カメラグループを確認する

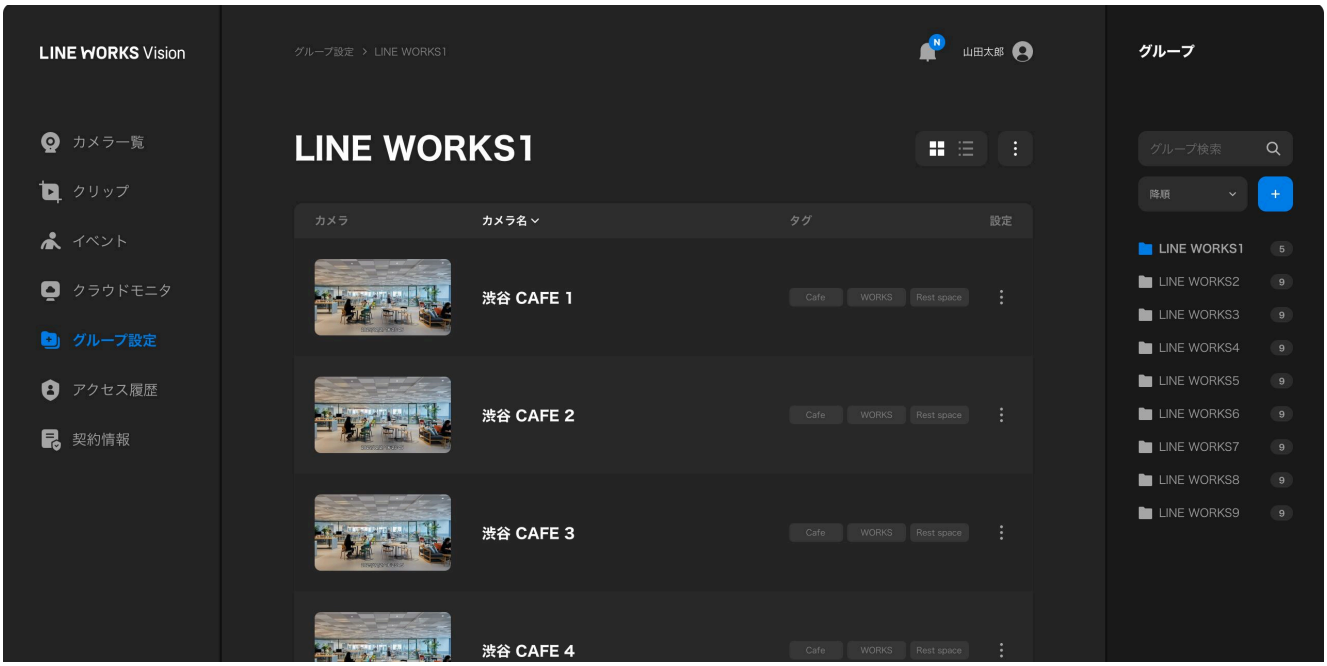
(1) グループリスト画面

左メニューの [グループ設定] を選択すると、グループ設定画面に移動します。
グループ設定画面では、グループ名の変更、カメラの移動、オーナー変更などの操作を行います。

WEB **グループ設定**



リスト表示した場合の画面



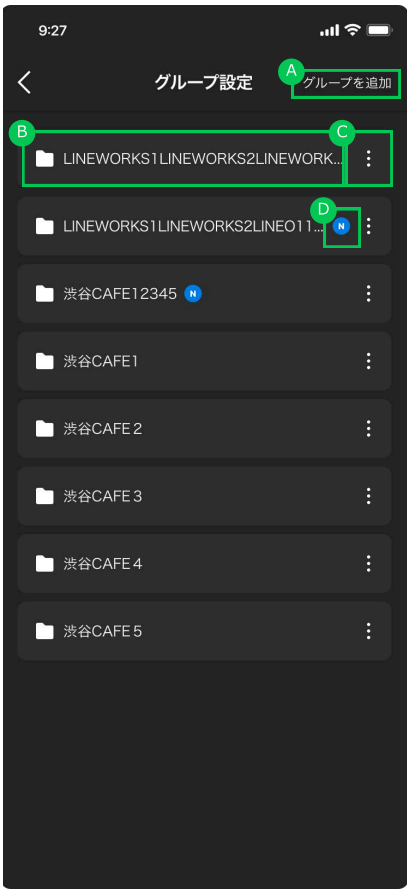
A **グループ名**	グループ名をクリックすると、グループ名を編集できます。
B **カメラリスト**	グループ内のカメラリストが表示されます。
C **表示形式切り替え**	クリックすると画像表示/リスト表示が切り替わります。
D **[⋮]ボタン**	クリックするとグループ設定メニューが表示されます。
E **「グループ名編集」**	クリックすると、Aと同様にグループ名を編集できます。同じグループ名を設定することはできません。
F **「カメラ移動」**	クリックするとカメラ移動のポップアップが表示されます。このグループの編集権限と、他に1つ以上のグループの編集権限を持っている場合に表示されます。グループ移動するときに複数のカメラを選択でき、1回の移動はカメラ100台までです。
G **「グループ共有設定」**	クループ共有設定を表示します。
H **グループ検索**	部分一致検索でグループを検索し、合致したグループを表示します。
I **リストのソート設定**	グループリストのソート順序を昇順/降順で設定します。
J **[+]ボタン**	グループの新規作成ポップアップが表示されます。
K **グループリスト**	グループをリスト表示します。グループを選択すると、Bにグループ内のカメラがサムネイルあり表示で表示されます。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「入力規則」を参照してください。

APP グループ設定

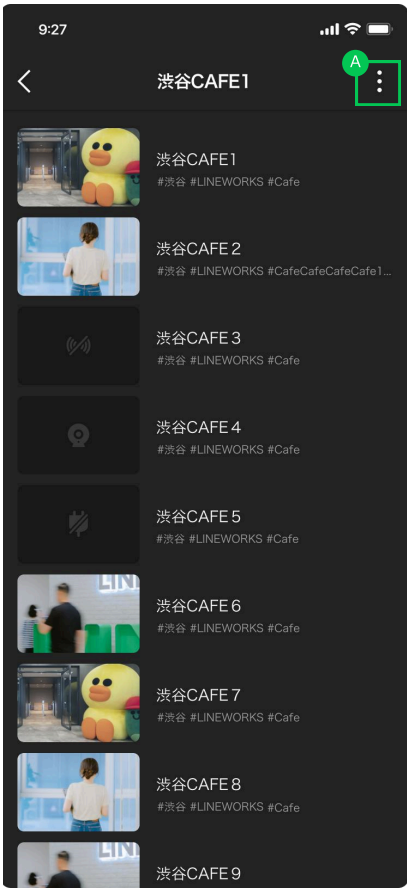
カメラリスト画面で[グループ別]ボタンをタップしてグループ別表示画面にし、設定ボタン(歯車アイコン)をタップすると、グループリストを表示します。
グループーリスト画面では、グループ名の名前順に表示します。



A	**[グループを追加]ボタン**	クリックすると、グループ追加画面に移動します。
B	**「グループ名」**	クリックすると、グループ設定_カメラリスト画面に移動します。
C	**[⋮]ボタン**	クリックすると、グループ設定変更項目画面を表示します。
D	**[N]ボタン**	新規作成したグループに[N]ボタンを表示します。別画面に遷移後、表示が消えます。

グループ内カメラリストを確認する

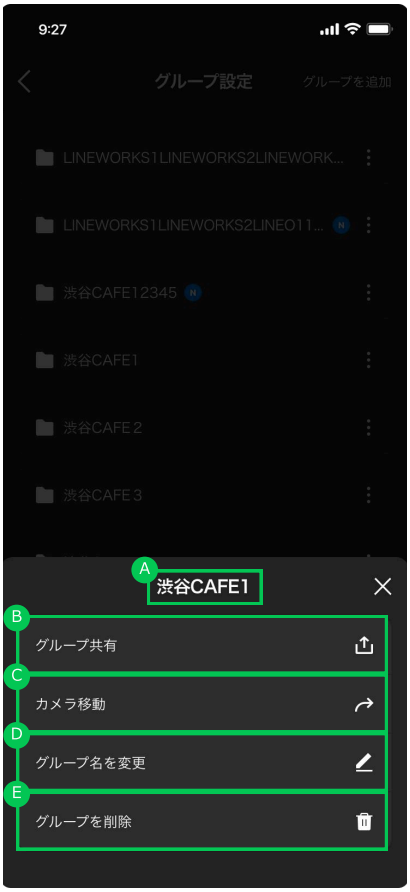
グループリスト画面で［グループ名］をタップすると、そのグループに登録されているカメラリストを表示します。



A **[⋮]ボタン** クリックすると、グループ設定変更項目を表示します。

グループ設定変更項目

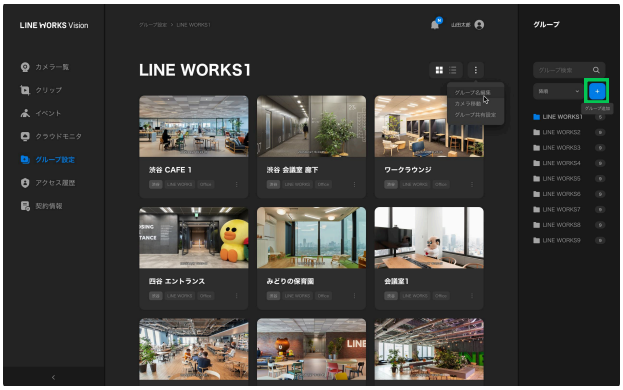
グループリスト画面で[グループ設定変更]ボタンをタップするか、グループ内カメラリスト画面で[グループ設定変更]ボタンをタップすると、グループ設定変更項目が表示されます。



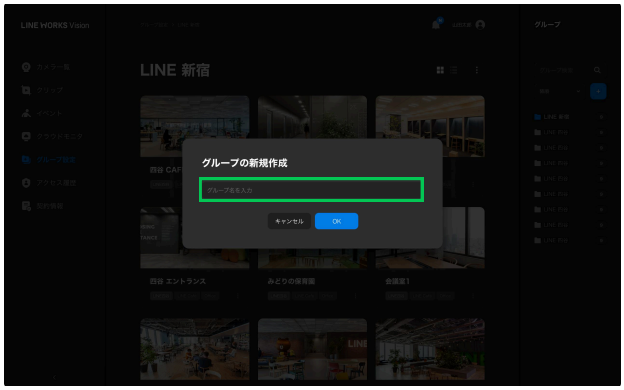
- A **グループ名** 変更対象となるカメラグループ名を表示します。
- B **「グループ共有」** クリックすると、グループ共有設定画面に移動します。
- C **「カメラ移動」** クリックすると、カメラ移動画面に移動します。
- D **「グループ名を変更」** クリックすると、グループ名変更画面に移動します。
- E **「グループを削除」** クリックすると、確認ダイアログが表示されます。

(2) カメラグループを追加する

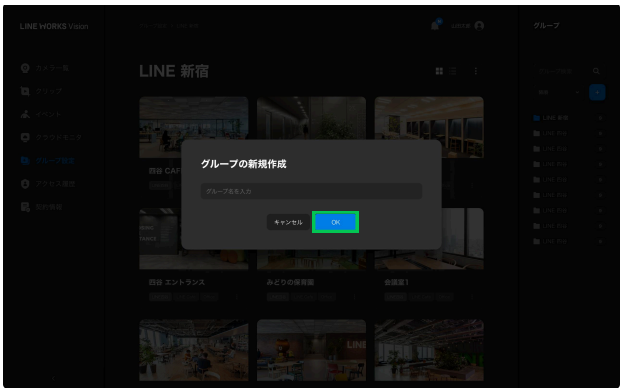
WEB **グループ設定 > グループを追加**



グループ設定画面で [＋] ボタン(グループ追加)をクリックすると、グループの新規作成ポップアップが表示されます。

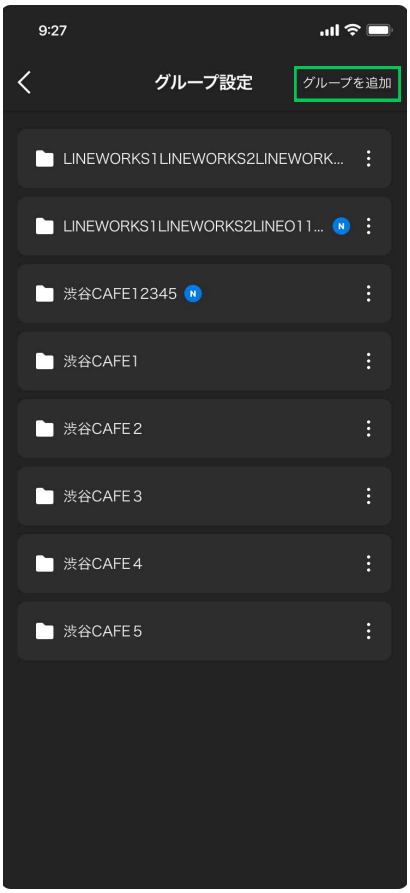


グループ名入力欄にグループ名を入力します。同じグループ名を設定することはできません。



[OK]ボタンをタップすると、グループの作成が完了します。[キャンセル]]ボタンをタップした場合は、前の面に戻ります。

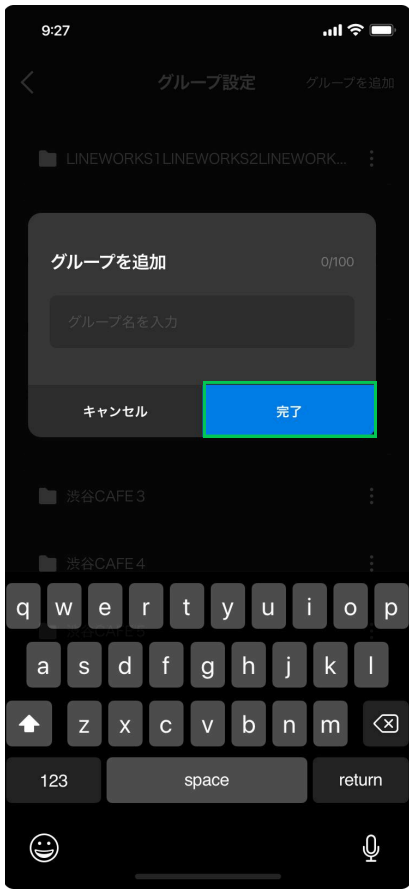
APP グループ設定 > グループを追加



グループリスト画面で［グループを追加］をクリックします。



グループ名入力欄にグループ名を入力します。同じグループ名を設定することはできません。



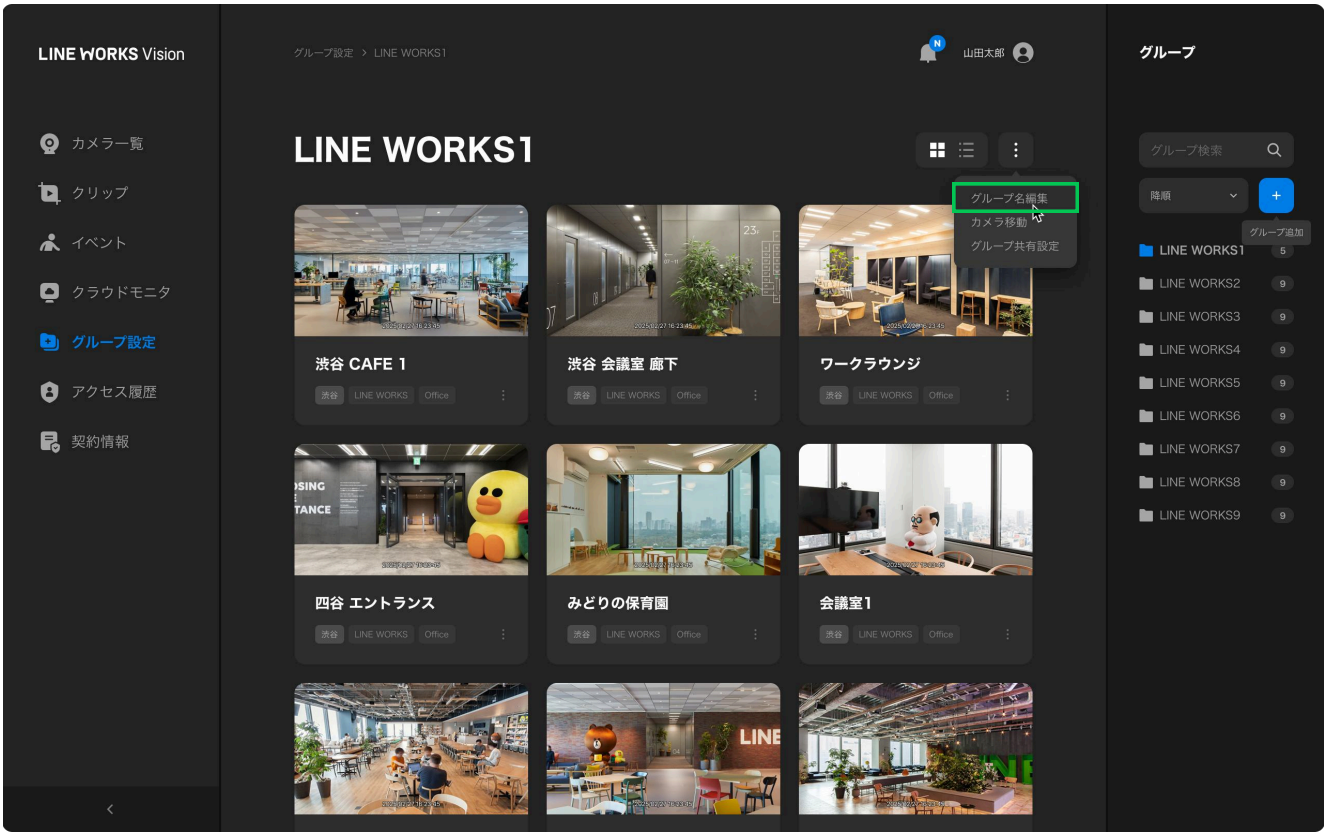
[完了]ボタンをクリックすると、グループの作成が完了します。[キャンセル]]ボタンをクリックした場合は、前の面に戻ります。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、 「**入力規則**」を参照してください。

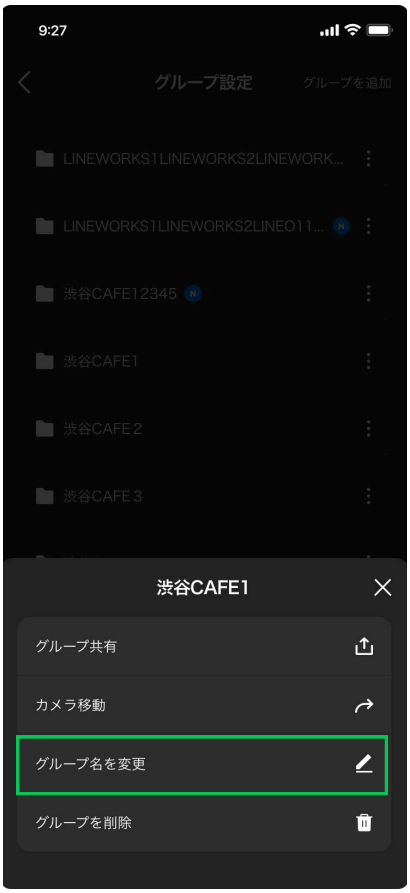
(3) グループ名を変更する

WEB **グループ設定 > グループ名変更**



グループ設定画面で「グループ名を編集」をクリックすると、グループ名を変更できます。

APP **グループ設定 > グループ設定変更 > グループ名を変更**

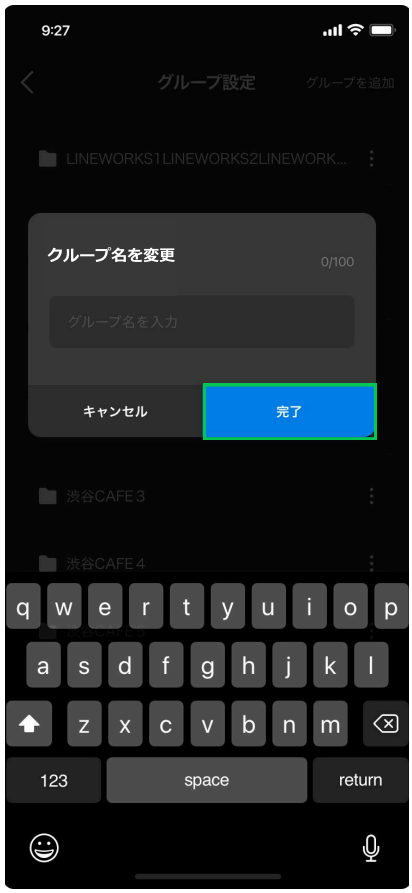


グループ設定変更項目で［グループ名を変更］ボタンをクリックすると、グループ名を変更できます。



グループ名入力欄に新しいグループ名を入力します。

入力欄をタップすると、入力可能になり、入力欄右側に［x］アイコンが表示されます。入力欄右側の［x］アイコンをクリックすると、入力値がクリアされます。



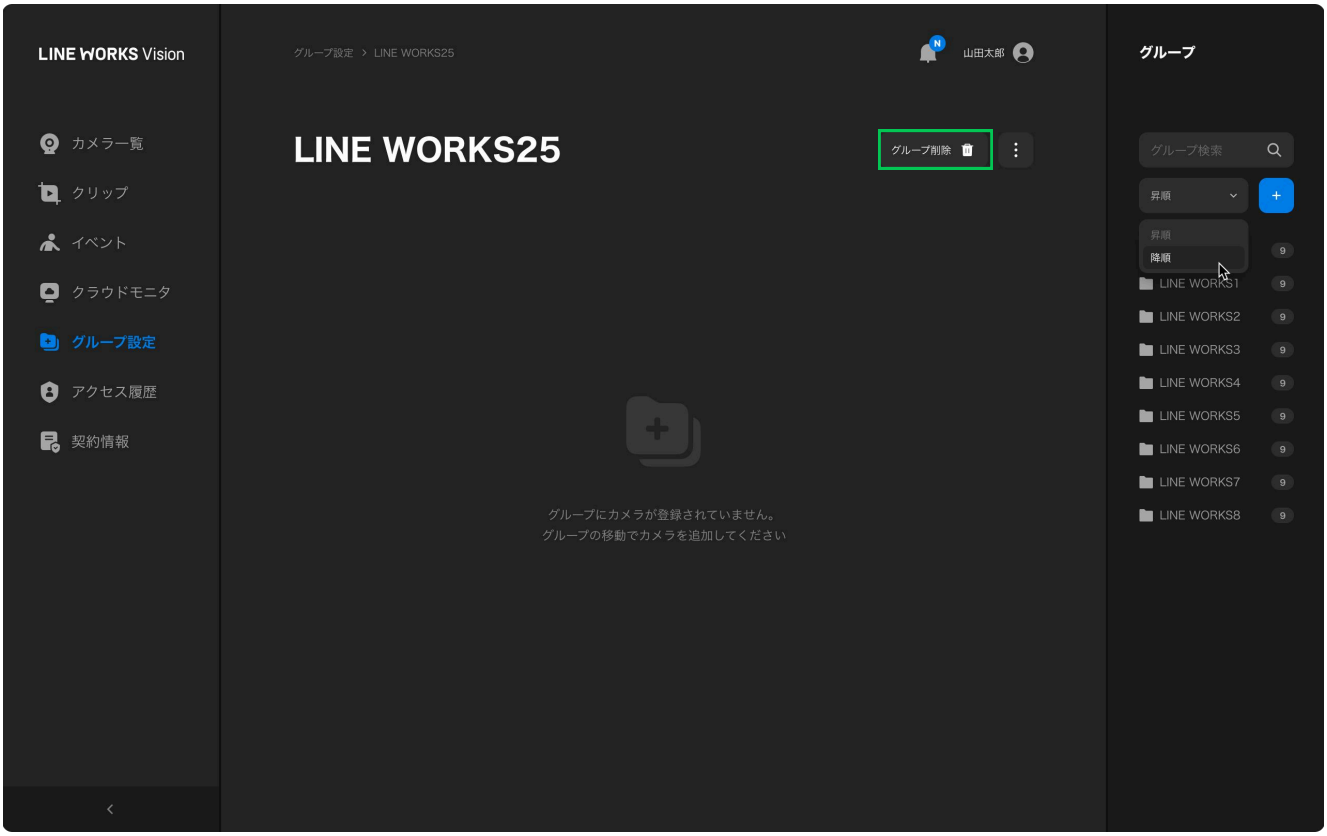
[完了]ボタンをタップすると、グループの作成が完了します。
[キャンセル]ボタンをクリックした場合は、前の画面に戻ります。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、 「**入力規則**」を参照してください。

(4) カメラグループを削除する

WEB **グループ設定 > グループ削除**

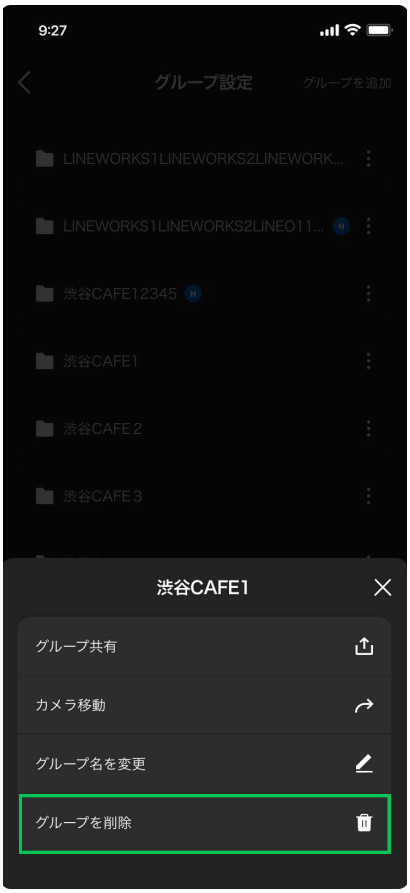


カメラが1台も登録されていないカメラグループを選択すると、画面左上に [グループ削除] ボタンが表示されます。

[グループ削除]ボタンをクリックすると当該グループを削除できます。

削除したいカメラグループにカメラが登録されていた場合は、事前にカメラを移動してください。

APP グループ設定 > グループを削除



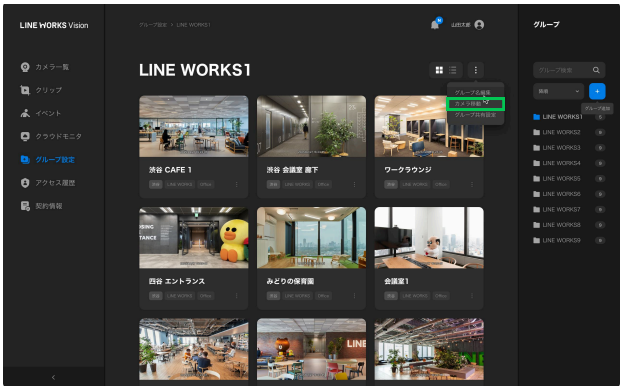
グループ設定変更項目で［グループを削除］ボタンをタップすると、グループを削除できます。

グループを削除ダイアログが表示されます。

[キャンセル]ボタンをタップすると、 グループ削除せずにダイアログを閉じます。
[削除]ボタンをタップすると、グループを削除し、ダイアログを閉じます。

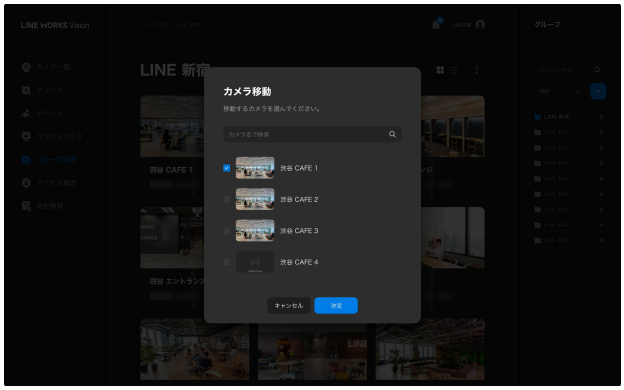
(5) カメラを移動する

WEB **グループ設定 > カメラ移動**



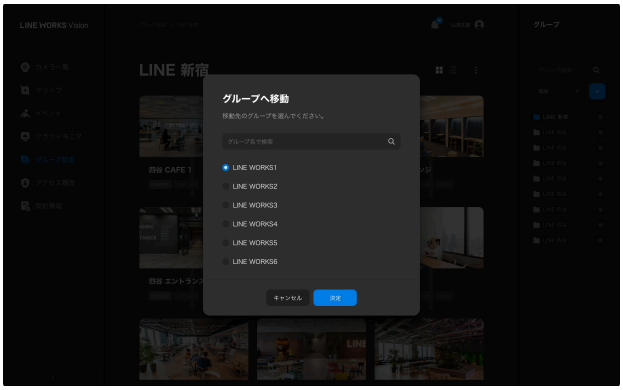
グループ設定画面で「カメラ移動」を選択すると、カメラ移動ポップアップが開きます。

カメラ移動は、そのユーザーが移動元と移動先両方のカメラグループで「グループ編集権限」を持っている場合に実施できます。



移動元のグループに登録されているカメラのリストで、移動したいカメラをチェックして、［決定］をタップします。カメラを選択していない場合は、［決定］は非活性化されます。

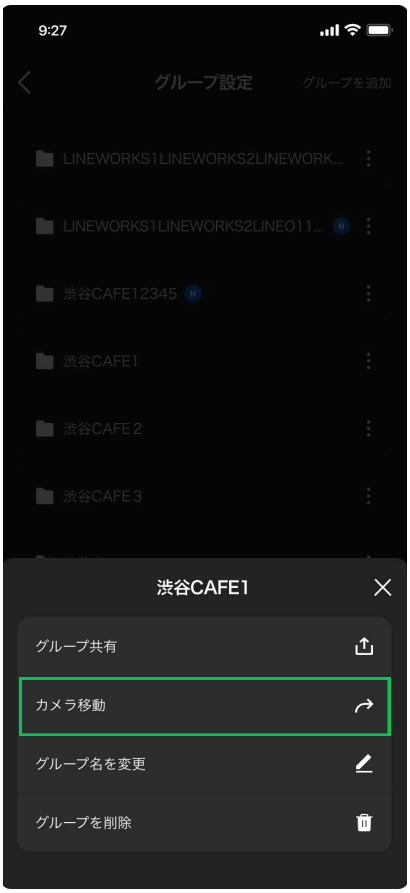
戻るボタン［キャンセル］をタップすると、カメラ移動のポップアップを閉じます。



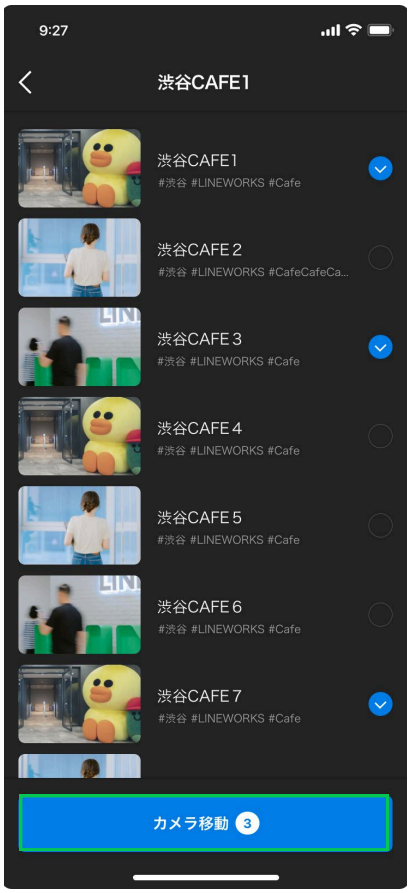
グループリストから、移動先のグループを選択します。

移動先のグループを決定したら、［決定］クリックします。

APP グループ設定 > カメラの移動

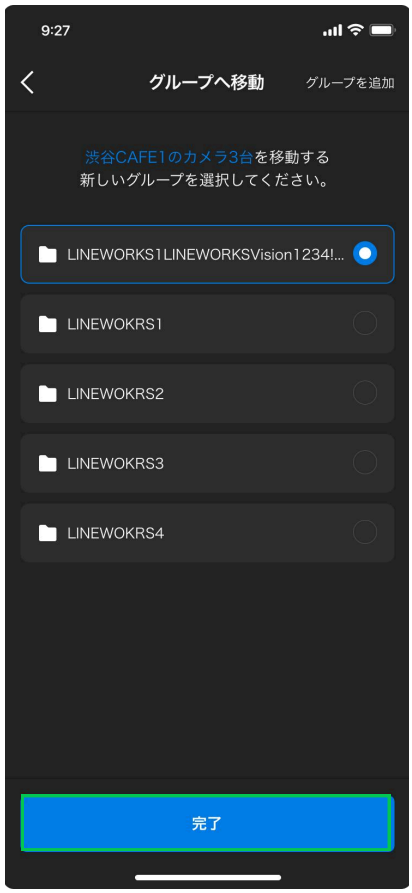


グループ設定変更項目で［カメラを移動する］ボタンをクリックすると、カメラを別のグループに移動できます。



移動元のグループに登録されているカメラのリストで、移動したいカメラをチェックして、［カメラ移動］をクリックします。カメラを選択していない場合は、［カメラ移動］は非活性化されます。

戻るボタン［<］をクリックすると、前の画面に移動します。



グループリストから、移動先のグループを選択します。

新規にグループを作成する場合は、［グループを追加］をクリックすると、グループ追加ポップアップが表示されます。グループ追加が完了するとこの画面に戻ります。

移動先のグループを決定したら、［完了］をクリックします。

(6) カメラグループの共有を設定する

WEB　**グループ設定 > グループ共有設定**

グループ設定画面でグループ設定メニュー([⋮])をクリックし、「グループ共有設定」を選択すると、グループ共有設定ポップアップが開きます。



A 設定変更欄

グループ共有設定では、次の項目を設定できます。

- 映像視聴
- グループ編集
- ユーザー追加・削除
- ユーザー権限設定
- クリップ視聴
- クリップ保存
- クリップ編集
- カメラ設定
- イベント検知設定
- イベント削除
- スナップ編集
- 録画情報削除
- 契約情報閲覧

B [グループオーナー変更]ボタン

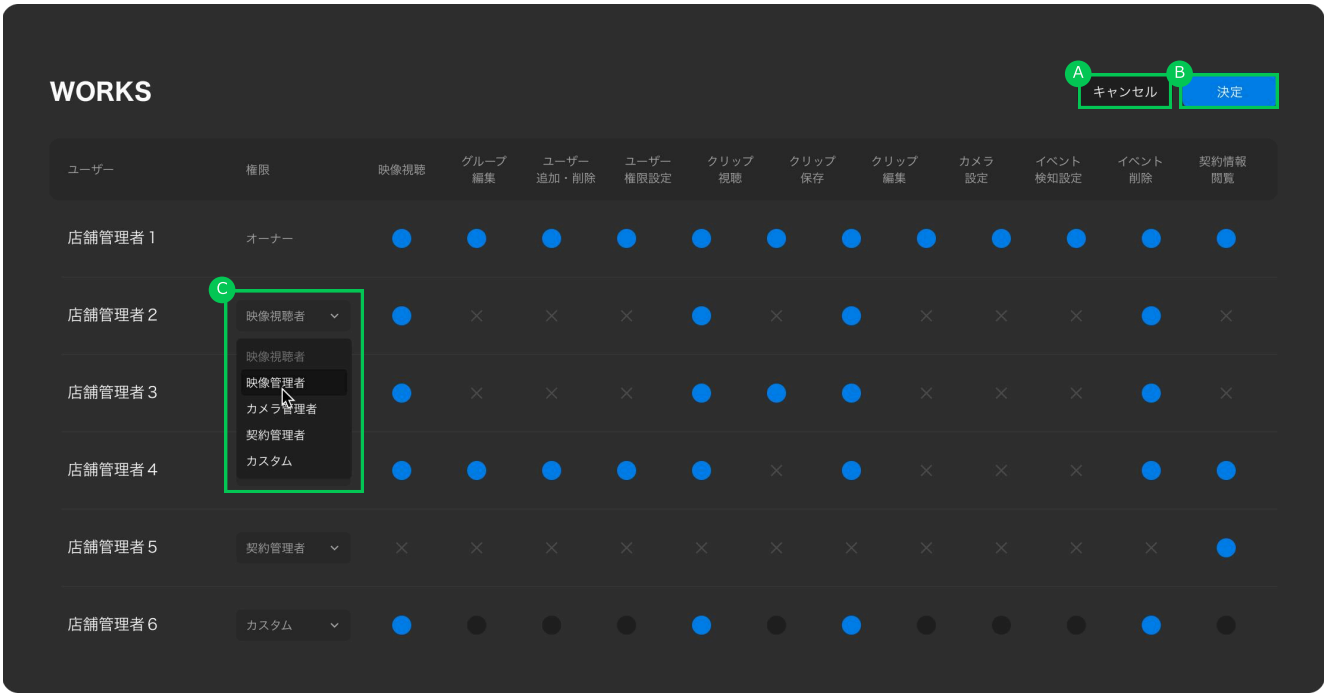
クリックするとオーナー変更画面に遷移します。

※グループオーナーにのみ表示されます。

C **[ユーザー追加・削除]ボタン** クリックするとユーザー追加・削除画面に遷移します。

D **[設定変更]ボタン** クリックするとグループ設定変更画面に遷移します。

グループ設定変更



A **[キャンセル]ボタン** クリックすると、設定を行わず、グループ共有設定画面に遷移します。

B **[決定]ボタン** クリックすると、設定を変更し、グループ共有設定画面に遷移します。

C **権限選択リスト** ドロップダウンリストで、ユーザーの権限を選択します。詳しくは、下記の「権限選択リスト(プリセット表)」を参　してください。

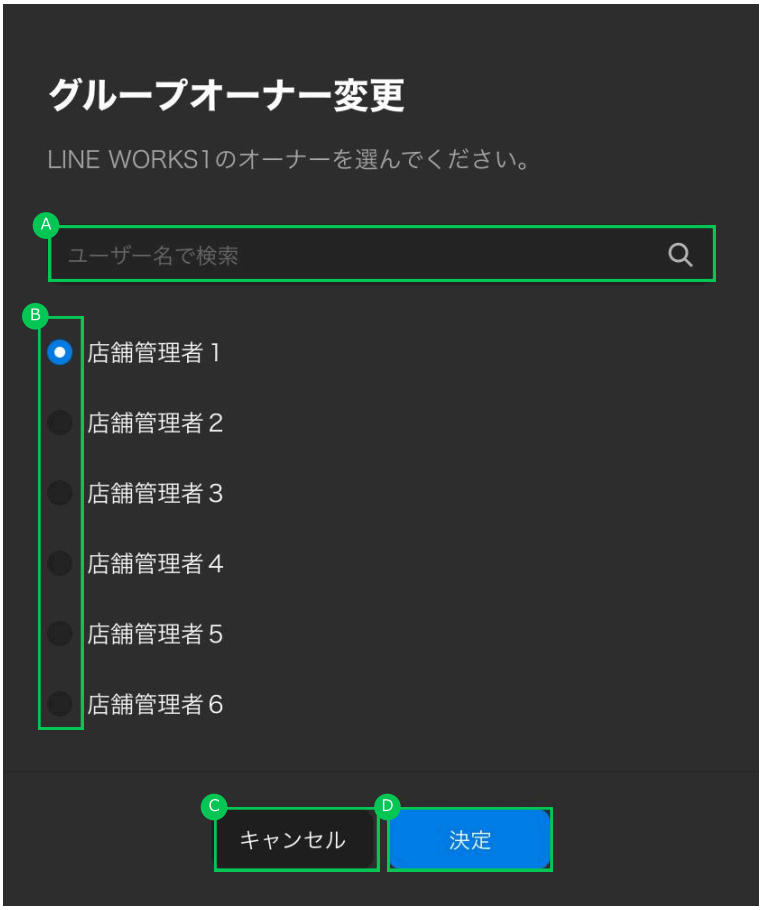
権限選択リスト (プリセット表)

各ユーザー権限でできる操作の内容は次のとおりです。

種別	映像の視聴	グループの編集	ユーザーの追加削除	ユーザーの権限設定	クリップの視聴	クリップのダウンロード	クリップの作成削除	カメラの設定	イベント検知エリアの設定	イベントの削除	スナップショットの作成削除	契約情報の閲覧
オーナー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
映像視聴者	●				●		●				●	
映像管理者	●				●	●	●				●	
カメラ管理者	●	●	●	●	●		●				●	●
契約管理者												●
カスタム	個別で任意に設定可能											

WEB **グループ設定 > グループ共有設定 > グループオーナー変更**

グループ共有設定画面で [グループオーナー変更] ボタンをクリックするとポップアップが開きます。



- A **ユーザ名検索 入力欄** 文字列を入力すると、その文字列を含むユーザーを検索できます。
- B **オーナー選択** オーナーにしたいユーザーのラジオボタンをONにします。
- C **[キャンセル]ボタン** トクリックすると、設定を行わず、グループ共有設定画面に遷移します。
- D **[決定]ボタン** トクリックすると、設定を行わず、グループ共有設定画面に遷移します。

WEB グループ設定 > ユーザーの追加/削除

グループ共有設定画面で[ユーザー追加・削除]ボタンをクリックするとポップアップが開きます。



- A **有効なユーザー** [x]をクリックすると、有効なユーザーリストから削除されます。
- B **オーナー 表示** オーナーにマークが表示されます。
- C **ユーザーを追加する** 全ユーザーから部分一致で検索します。
  ユーザー名の右の「 + 」をクリックすると、有効なユーザーリストに移動します。
- D **[キャンセル]ボタン** クリックすると、設定を行わず、グループ共有設定画面に遷移します。
- E **[決定]ボタン** クリックすると、ユーザーの追加/削除が完了し、グループ共有設定画面に遷移します。 ユーザー追加時は、共有設定は「映像視聴者」となります。

APP グループ設定 > グループ共有

グループ設定変更項目で「グループ共有設定」をタップすると、グループ共有画面に移動します。



A	**[ユーザーを追加]ボタン**	タップすると、ユーザー追加画面に移動します。
B	**グループ名**	グループ名を表示します。
C	**共有ユーザーリスト**	共有されているユーザーが、名前順でリスト表示されます。
D	**[グループオーナー変更]ボタン**	グループのオーナーの場合のみ表示されます。タップすると、グループオーナー変更画面に移動します。
E	**オーナー 表示**	オーナーにマークが表示されます。
F	**[ユーザーごとの共有設定]ボタン**	タップすると、そのユーザーのグループ共有設定画面に移動します。

APP グループ設定 > グループ共有 > [ユーザーを追加]ボタン



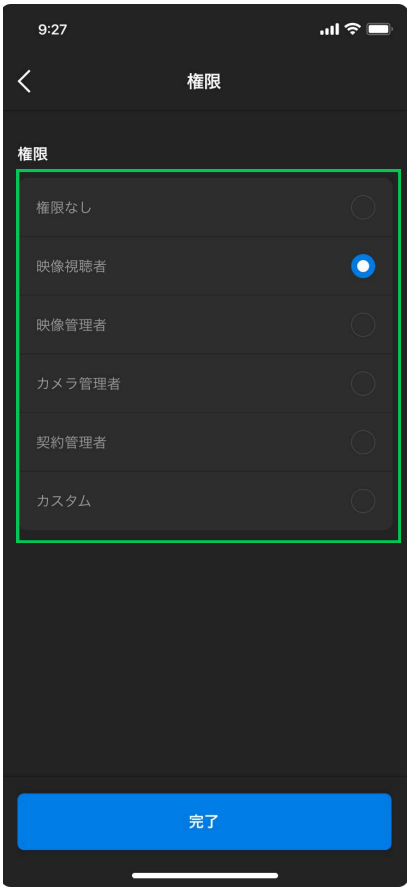
グループ共有画面で［ユーザーを追加］をタップします。



同じ利用業者に所属する全ユーザーから、追加するユーザーを選択します。デフォルトでは、全ユーザーがリスト表示されます。



画面上部のユーザー検索では、部分一致でユーザーを検索できます。追加するユーザーをチェックして、［次へ］をタップします。



追加するユーザーに設定するユーザー権限のプリセットを、以下の項目から選択します。

- 映像視聴者
- 映像管理者
- カメラ管理者
- 契約管理者
- カスタム



[完了]ボタンをタップして、ユーザー追加を完了します。

APP **グループ設定 > グループ共有ボタン > ユーザーごとの共有設定**

グループ共有画面でユーザーごとの共有設定ボタン[>]ボタンをタップすると、ユーザー個別のグループ共有設定ができます。



A [プリセット]ボタン

タップすると、プリセット変更画面に移動します。ユーザーに設定するユーザー権限のプリセットを、以下の項目から選択します。

- 映像視聴者
- 映像管理者
- カメラ管理者
- 契約管理者
- カスタム

Ⓑ **共有オプション**

プリセットが「カスタマイズ」の場合のみ、ユーザーが任意で設定可能です。それ以外の場合は、プリセットに応じた設定値となります。

- 映像視聴者
- グループの編集（名称変更/カメラ移動）
- ユーザーの追加・削除
- ユーザーの設定権限
- クリップの視聴
- クリップのダウンロード
- クリップの作成・削除
- カメラの設定
- イベント検知エリアの設定
- イベントの削除
- スナップショットの作成・削除
- 録画データの削除
- 契約情報の閲覧

Ⓒ **[アクセス権削除]ボタン**

タップすると、「{ユーザー名}のグループのアクセス権を削除しますか？」とダイアログが表示されます。[削除]ボタンをタップすると、当該ユーザーがカメラグループから削除されます。

APP **グループ設定 > グループ共有 > グループ所有者の変更**

グループ共有画面で［グループオーナー変更］ボタンをタップすると、グループのオーナーを変更できます。
［グループオーナー変更］ボタンは、オーナーに設定されているユーザーにのみ表示されます。



グループ共有画面で［グループオーナー変更］をタップします。



オーナーとして登録したいユーザーをチェックして、［完了］をタップします。

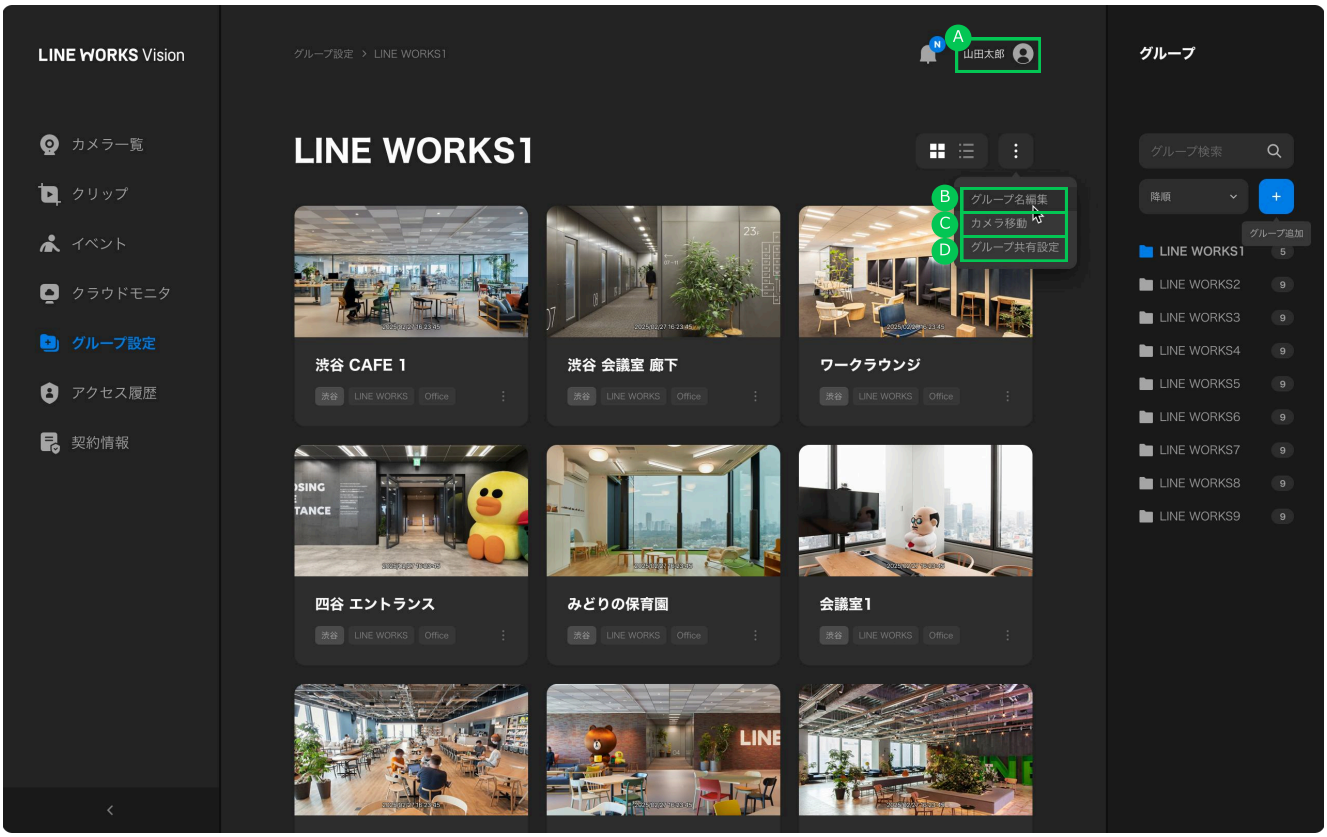
オーナーを変更後、元のオーナーの権限は「映像視聴者」になります。

12. アカウントを管理する

VMSの上部ツールバーのアカウント名をクリックすると、アカウント情報メニューが表示されます。

(1) アカウント名を変更する

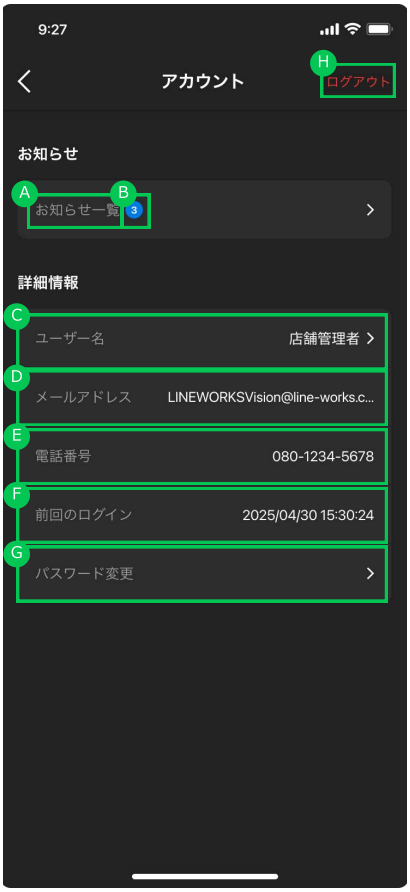
WEB **アカウント名 > アカウント情報**



- A **アカウント名** 現在ログインしているアカウントのアカウント名が表示されます。カーソルを合わせると、アカウント情報メニューが表示されます。
- B **アカウント名を変更** クリックするとアカウント名変更のポップアップが表示されます。
- C **パスワード変更** クリックするとパスワード変更のポップアップが表示されます。
- D **ログアウト** VMSからログアウトします。

APP ホーム/カメラリスト画面 > アカウントボタン > アカウント画面

ホーム画面およびカメラリスト画面で［アカウント］ボタンをタップすると、アカウント画面に移動します。
アカウント画面の構成は次のとおりです。

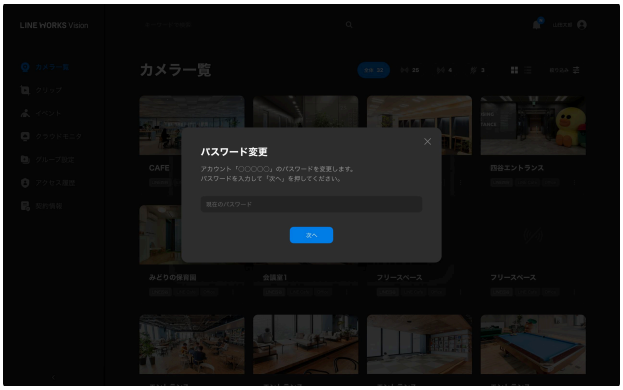


A	**お知らせボタン**	タップすると、お知らせ画面に移動します。
B	**未読件数**	未読のお知らせがある場合、未読件数を表示します。
C	**ユーザー名**	アカウント名を表示します。タップすると、ユーザー名変更に移動します。
D	**メールアドレス**	メールアドレスを表示します（部分的に***でマスクします）。
E	**電話番号**	電話番号を表示します（部分的に***でマスクします）。
F	**前回のログイン**	前回のログイン日時を表示します。初めてログインする場合は「初回ログイン」と表示します。
G	**パスワード変更**	タップすると、パスワード変更画面に移動します。
H	**ログアウト**	タップすると、確認ダイアログを表示します。

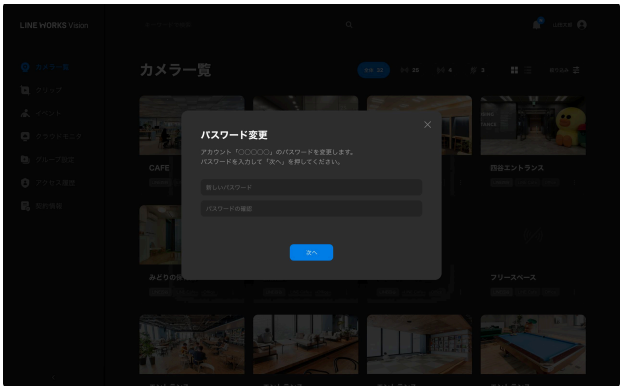
(2) パスワードを変更する

WEB **アカウント名 > アカウント情報 > パスワード変更**

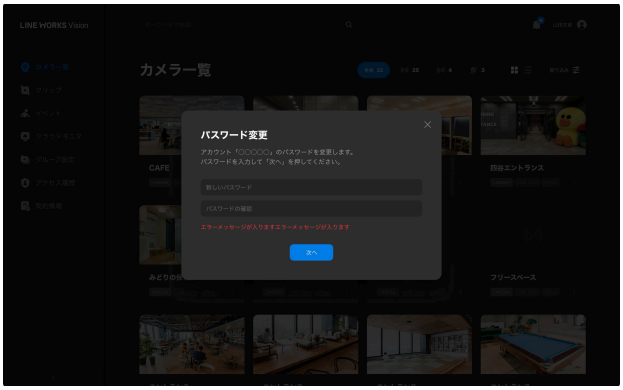
パスワードを変更する場合は、ログイン後に上部メニューバーの [アカウント情報] > [パスワード変更]を選択してください。



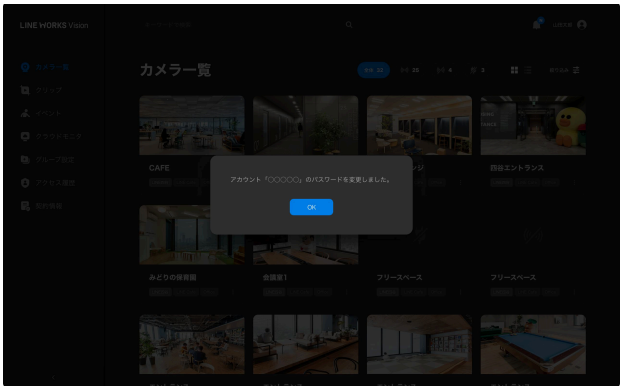
現在のパスワードを入力して、[次へ] ボタンをクリックします。



「新しいパスワード」と「パスワードの確認」に新しいパスワードを入力して、[次へ] ボタンをクリックします。



「新しいパスワード」と「新しいパスワード(確認)」が異なる場合は、「パスワードを確認してください。」と表示されます。



変更が完了すると「アカウント〇〇〇〇〇のパスワード変更が完了しました」と表示されます。
[OK] ボタンをクリックします。

入力規則

使用できる文字種や文字数制限等の入力規則については、「入力規則」を参照してください。

APP **ホーム/カメラリスト画面 > アカウントボタン > パスワード変更**

アカウント画面でパスワード変更をタップすると、アカウント変更画面に移動します。アカウント名変更の手順は次のとおりです。



現在のパスワードを入力して、[次へ] ボタンをクリックします。



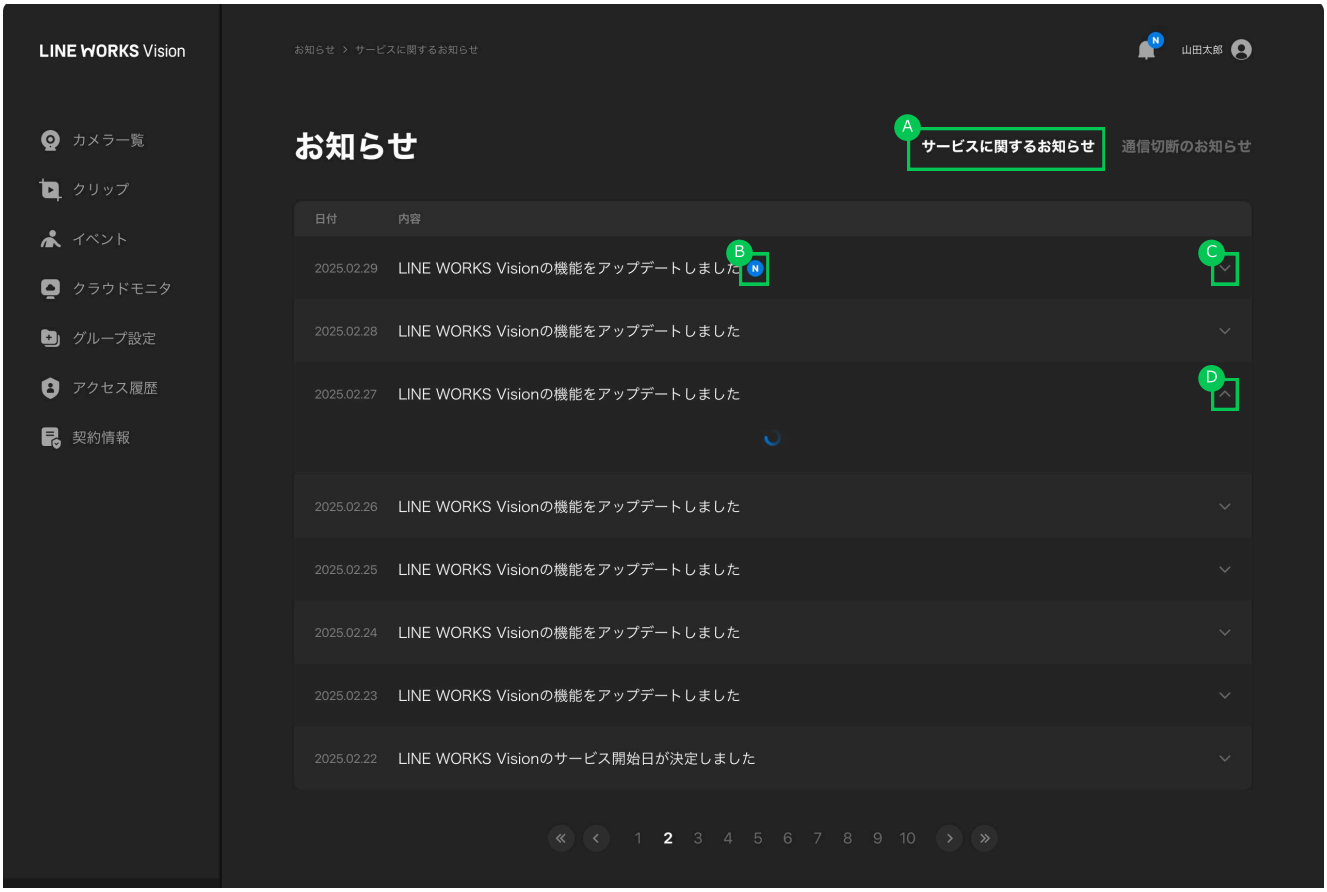
「新しいパスワード」と「パスワードの確認」に新しいパスワードを入力して、[変更] ボタンをクリックします。

13. お知らせを確認する

(1) サービスに関するお知らせ

WEB　**お知らせ > サービスに関するお知らせ**

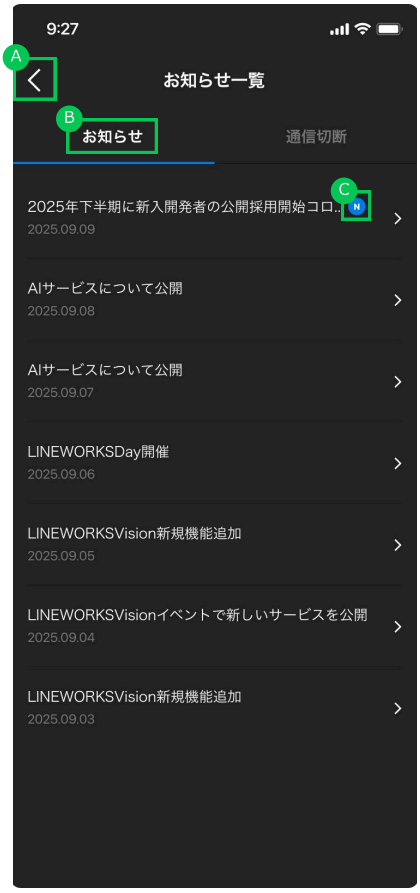
画面上部メニューの[お知らせ]ボタンをクリックすると、お知らせ画面に移動します。お知らせには、「サービスに関するお知らせ」と「通信切断のお知らせ」の2種類があります。未読のお知らせがある場合は [N] マークを表示します。一度内容表示すると、マークが消えます。

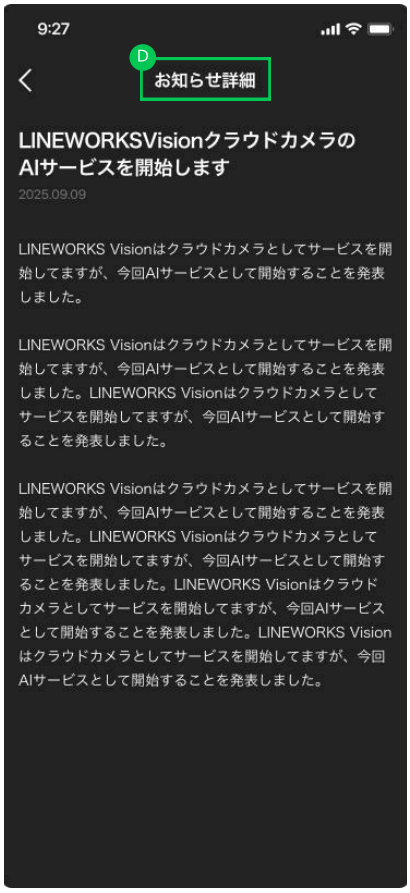


A	**「サービスに関するお知らせ」**	「サービスに関するお知らせ」のお知らせを新しい順に表示します。
B	**[N]ボタン**	未読のお知らせがある場合は [N]ボタンを表示します。一度内容表示すると、マークが消えます。
C	**[∨]ボタン**	お知らせの本文を表示します。
D	**[∧]ボタン**	お知らせ本文を閉じます。

APP **お知らせ > お知らせ一覧 > お知らせ**

アカウント画面で［お知らせ一覧］ボタンをタップすると、お知らせ一覧画面に移動します。

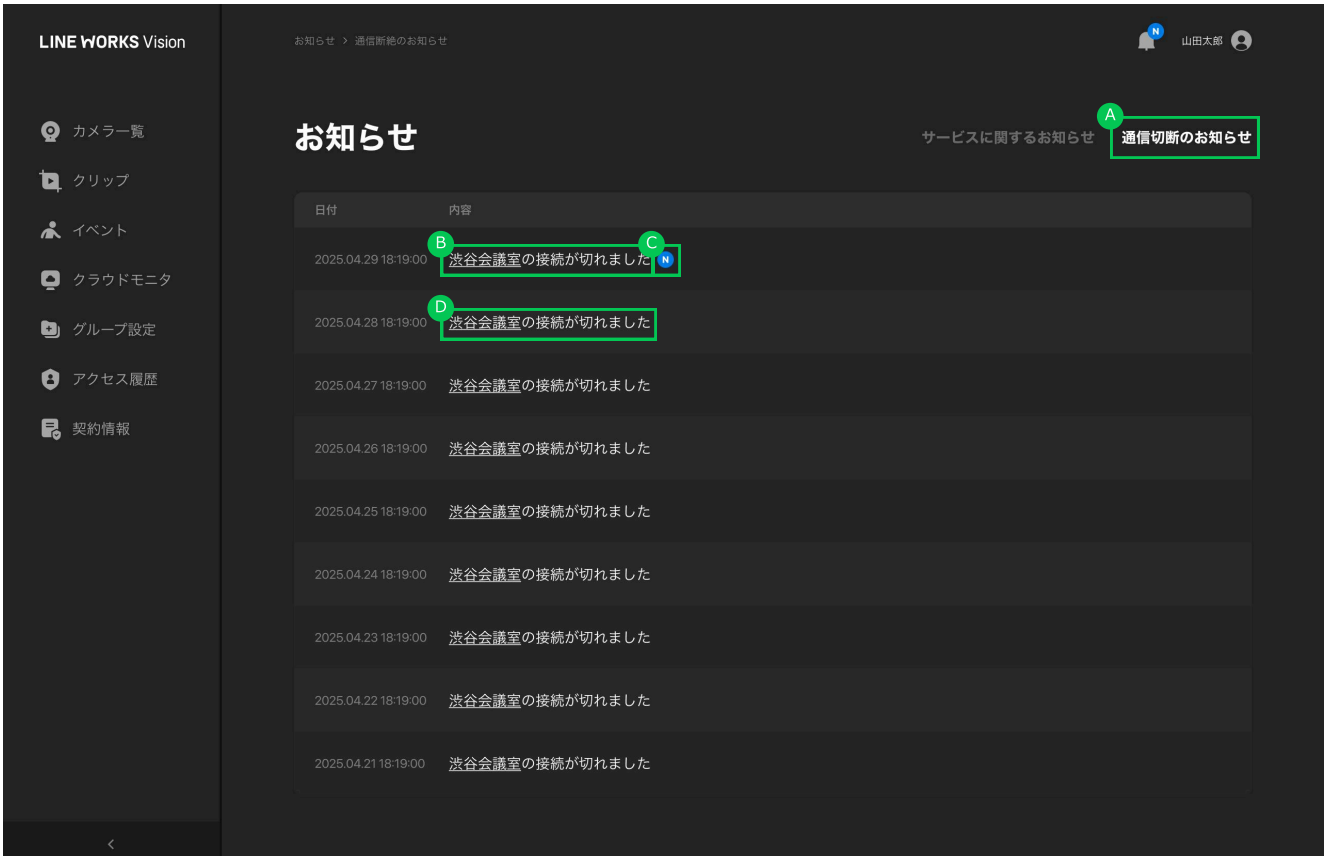




A **[<]ボタン**	[<]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。
B **[お知らせ]タブ**	[お知らせ]タブをタップすると、管理者が登録したお知らせを一覧表示します。登録されたお知らせを、新しい順に表示します。
C **[N]ボタン**	未読のお知らせがある場合は [N]ボタンを表示します。一度内容表示すると、マークが消えます。
D **お知らせ詳細**	お知らせのタイトルをタップすると、お知らせ詳細が表示されます。

(2) 通信切断のお知らせ

WEB **お知らせ > 通信断絶のお知らせ**



- A **「通信断絶のお知らせ」** 通信断絶のお知らせが表示されます。
- B **内容** 「(カメラ名) の接続が切れました。」と表示されます。
- C **[N]ボタン** 未読のお知らせがある場合は [N] マークを表示します。一度内容表示すると、マークが消えます。
- D **カメラ名** カメラ名のリンクをクリックすると、カメラ詳細画面に移動します。

APP **お知らせ > お知らせ一覧 > 通信切断**



A **[<]ボタン** [<]ボタンをタップすると、ホーム画面に戻ります。

B **[通信切断]タブ** [通信切断]タブをタップすると、カメラが検出したカメラの通信切断のお知らせを一覧表示します。通信切断のお知らせを、新しい順に表示します。

C **[N]ボタン** 未読の通知には[N]ボタンを表示します。

14. アクセス履歴を確認する

メニューの [アクセス履歴] を選択すると、アクセス履歴画面に移動します。
アクセス履歴画面では、ユーザー別にアクセス時間や利用環境、操作内容の記録を確認できます。

表示項目

アクセス履歴に表示される項目は次のとおりです。

項目	説明
操作内容	アクセスした際の操作内容を表示します。詳しくは、 下記の操作内容詳細の項目を参照してください。
Date	アクセス日時を **yyyy.mm.dd hh:mm:ss** の形式で表示します。
OS	アクセスに使用した OS を表示します。
ブラウザー	アクセスに使用したブラウザー情報を表示します。
Device	アクセスに使用したデバイスの情報を表示します。
IP	アクセスに使用した IP アドレスを表示します。

操作内容詳細

ログが記録されるのは、次の操作を行った場合です。

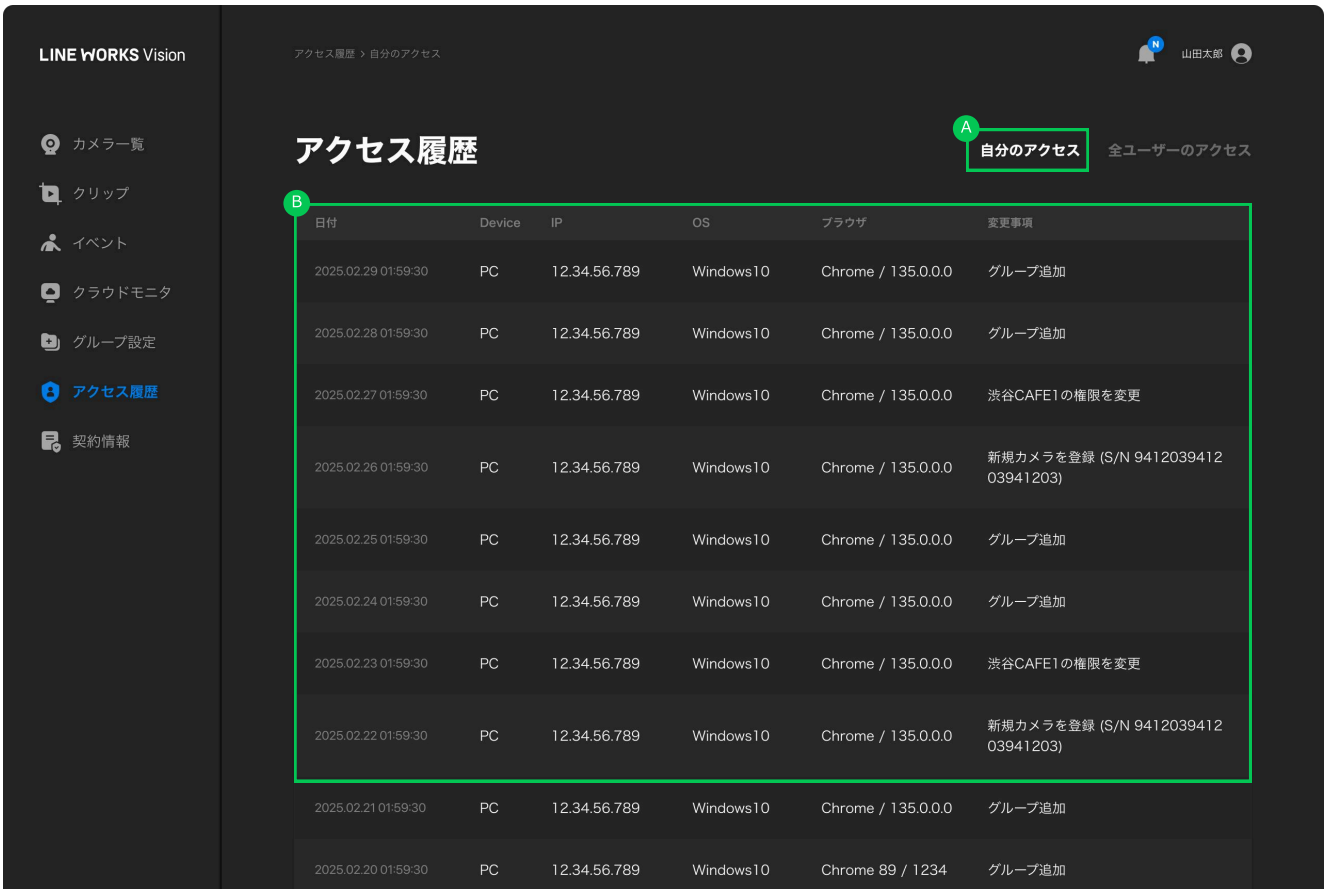
項目	説明
カメラグループ	グループ新規作成 カメラをグループに移動 グループ削除 グループ名変更 グループ共有メンバー追加 グループ共有メンバー削除 グループ共有メンバー権限変更 グループオーナー変更
カメラ	FW アップデート開始 カメラ名前変更
カメラタグ	新規タグ作成 タグ削除（対象外） タグをカメラに紐づけ カメラとタグの紐づけ解除 カメラのタグ一括変更
ユーザー	ユーザー名変更
カメライベント	イベント削除
カメラ設定	検知設定変更 デバイス設定変更 夜間モード リフレッシュレート 上下一反転 操作設定変更 録画 on/off schedule設定 検知関連 Motion on/off Sound on/off 通知 mail on/off push on/off schedule設定

カメラクリップ	クリップ作成 クリップ削除
カメラスナップショット	スナップショット作成
LINE WORKS連携	新規 変更 削除

(1) 自分のアクセス

[自分のアクセス]タブを選択すると、ログインしているユーザーのアクセス履歴を表示します。
ログイン日時の新しい順に表示します。ログの保存期間は3年間です。

WEB　**アクセス履歴 > [自分のアクセス]タブ**



A **[自分のアクセス]タブ**　[自分のアクセス]タブをクリックすると、ログインしているユーザー自身のアクセス履歴を表示します。

B 自分のアクセスリスト ログの種類

- グループ：追加 / 削除 / カメラ移動 / 共有変更 / オーナー変更 / ユーザ追加
- カメラ：タグ追加 / タグ削除 / カメラ名変更
- カメラ設定：すべての設定変更
- カメラの FW アップデート開始：カメラの FW アップデート開始
- クリップ：作成 / 削除
- スナップショット：作成 / 削除
- イベント：削除
- ユーザー：ユーザ名変更
- LINEWORKS 連携：新規 / 変更 / 削除

APP アクセス履歴 > [自分のアクセス]タブ

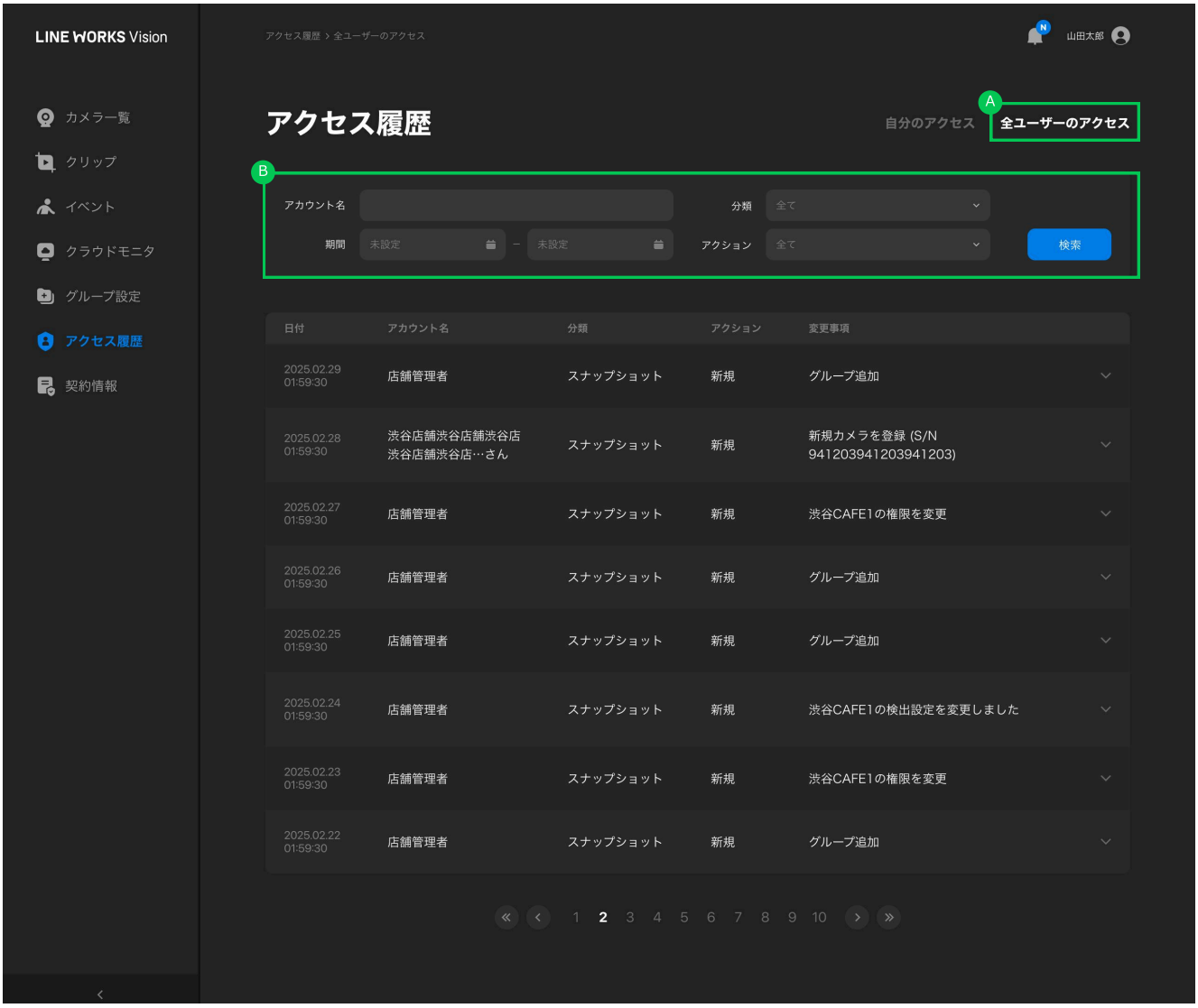


A [自分のアクセス]タブ [自分のアクセス]タブをタップすると、ログインしているユーザー自身のアクセス履歴を表示します。

(2) 全ユーザーのアクセス

当該ユーザーが「契約情報閲覧」の権限を持っている場合に、[全ユーザーのアクセス]タブをタップすると、同じ利用業者に所属する全ユーザーのアクセス履歴を確認できます。任意の履歴をクリックすると、詳細情報が表示されます。

WEB **アクセス > [全ユーザーのアクセス]タブ**



Ⓐ **[全ユーザーのアクセス]タブ**

[全ユーザーのアクセス]タブをタップすると、同じ利用業者に所属する全ユーザーのアクセス履歴を確認できます。

Ⓑ **フィルタ**

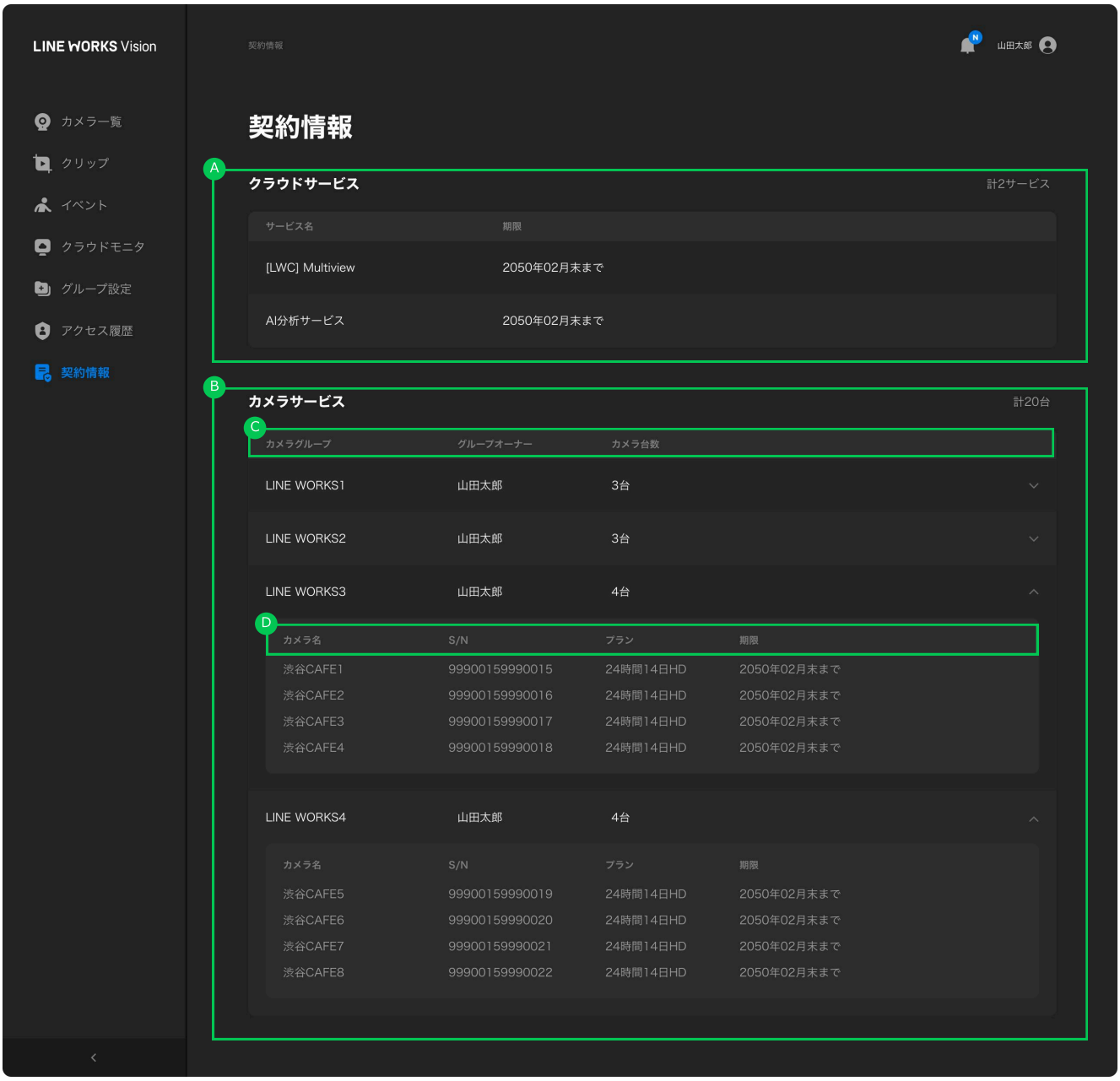
アクセス履歴は、下記の条件でフィルターできます。

- **アカウント名：**任意のアカウント名を入力します。
- **期間：**カレンダー入力で指定します。
- **分類：**プルダウンリストから選択します
- **アクション：**プルダウンリストから選択します。
- **[検索]ボタン：**クリックするとフィルターを実行します。

15. 契約情報を確認する

左メニューの [契約情報] を選択すると、契約情報画面に移動します。
契約情報画面では、契約の詳細を確認できます。

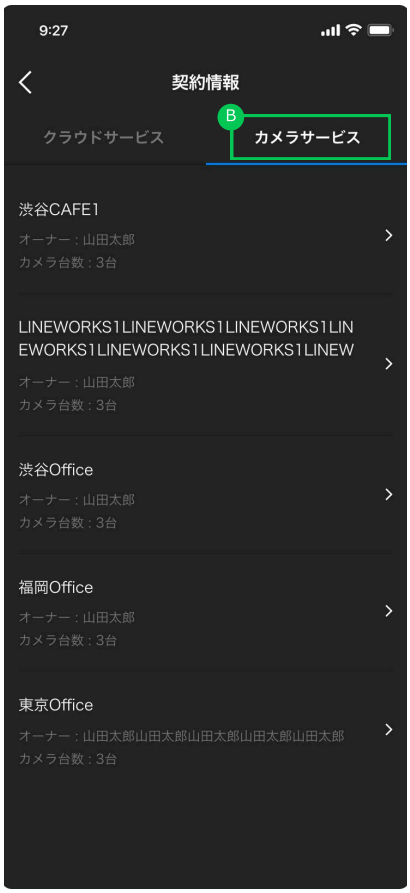
WEB **契約情報**



Ⓐ **クラウドサービス**	現在契約中のサービスを表示します。
Ⓑ **カメラサービス**	カメラ毎に紐づく契約プランの一覧を表示します。
Ⓒ **カメラグループ / グループオーナー / カメラ台数**	カメラグループ情報を表示します。
Ⓓ **カメラ名 / S/N / プラン / 期限**	カメラグループごとに詳細情報を表示します。

APP 契約情報







A **クラウドサービス**	タブをクリックすると、利用業者に紐づく契約を表示します。
B **カメラサービス**	タブをクリックすると、カメラに紐づく契約を表示します。 カメラグループの一覧が表示され、任意グループをタップすると、グループに属するカメラ一覧が表示されます。 ※ 当該ユーザーが「契約情報閲覧」の権限を持っている場合のみ参照可能です。
D **カメラ名 / S/N / プラン / 期限**	カメラグループをクリックすると、グループに登録されているカメラの契約情報を表示します。

16. 入力規則

VMSの各機能における入力規則は次のとおりです。

ログイン / パスワードリセット / パスワード変更

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
ログインID	必須	文字列	半角英数字記号	
パスワード	必須	文字列	半角英数字記号	最小文字数: 8文字 / 最大文字数: 20文字
認証番号	必須	文字列	半角数字	
電話番号	必須	文字列	半角数字	最小文字数: 8文字 / 最大文字数: 20文字

ユーザーを管理する

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
アカウント名	必須	文字列	半角英数字、全角文字 (絵文字の使用不可)	最大文字数:100文字

カメラグループを管理する

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
カメラグループ名	必須	文字列	半角英数字記号、全角文字 (絵文字の使用不可)	最大文字数:100文字
カメラ名	必須	文字列	半角英数字記号、全角文字 (絵文字の使用不可)	最大文字数:100文字

タグの新規追加

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
タグ名	任意	文字列	半角英数字記号、全角文字 (絵文字の使用不可)	文字数:10文字

クリップの作成

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
クリップ名	任意	文字列	全角文字、半角英数、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) (他記号、絵文字の使用不可)	文字数:30文字

イベントエリアの設定

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
プライバシーエリア名	任意	文字列	半角英数字記号、全角文字 (絵文字の使用不可)	文字数:10文字

通知・録画スケジュール

項目名	必須 / 任意	種類	使用できる文字種	制限事項
通知開始時刻	任意	日付時刻	-	通知開始時刻と通知終了時刻は、同時刻にしないでください。 通知終了時刻を通知開始時刻より前に設定した場合、通知終了時刻は、通知開始時刻の翌日に動作します。
通知終了時刻	任意	日付時刻	-	-
録画 ON 時刻	任意	日付時刻	-	録画 ON 時刻と録画OFF時刻は、同時刻にしないでください。 録画 OFF 時刻を録画 ON 時刻より前に設定した場合、録画 OFF 時刻は、録画 ON 時刻の翌日に動作します。
録画 OFF 時刻	任意	日付時刻	-	-

17. 用語および略語

メモ

このページは随時更新されます。

1. LINE WORKS Vision

LINE WORKS 株式会社が開発・提供するクラウドカメラシステムの名称。

2. CMS

Camera Management System の略。カメラ本体をシステムに登録したり、ユーザー管理をしたりするための機能。

3. VMS

Video Management System の略。カメラの映像を録画、管理、閲覧するためのシステム。

4. イベント

カメラが特定の条件 (動作や音声等) に反応して録画した映像。

5. カメラグループ

複数のカメラを用途別にまとめたグループ。グループにユーザーを追加でき、グループ内のカメラ映像を閲覧できる。

6. クラウドモニタ

複数のカメラ動画を一覧表示して閲覧する画面。

7. クリップ

動画の一部を切り取ったもの。

8. サムネイル

カメラ動画の一場面を切り取った静止画。

9. 商品

画質や機能などを組み合わせた契約プラン。パートナーと利用業者が契約する。

10. シリアル (S/N)

カメラの新規登録時に入力されたシリアルナンバー。

11. ストリーミング

インターネットに接続した状態で映像や音声データを再生する方式。

12. 設置案件

契約に基づき、LINE WORKS Vision に接続するカメラの設置工事に関わる情報。

13. 組織名

カメラを保有するパートナーや利用業者の名称。

14. パートナー

販売代理店の総称。カメラの在庫管理や商品の販売を行う。

15. プライバシーエリア

カメラによる撮影を実施しないエリア。画面上では黒塗りされて表示される。

16. モデル

LINE WORKS Vision に接続するカメラの機種。

17. ユーザー

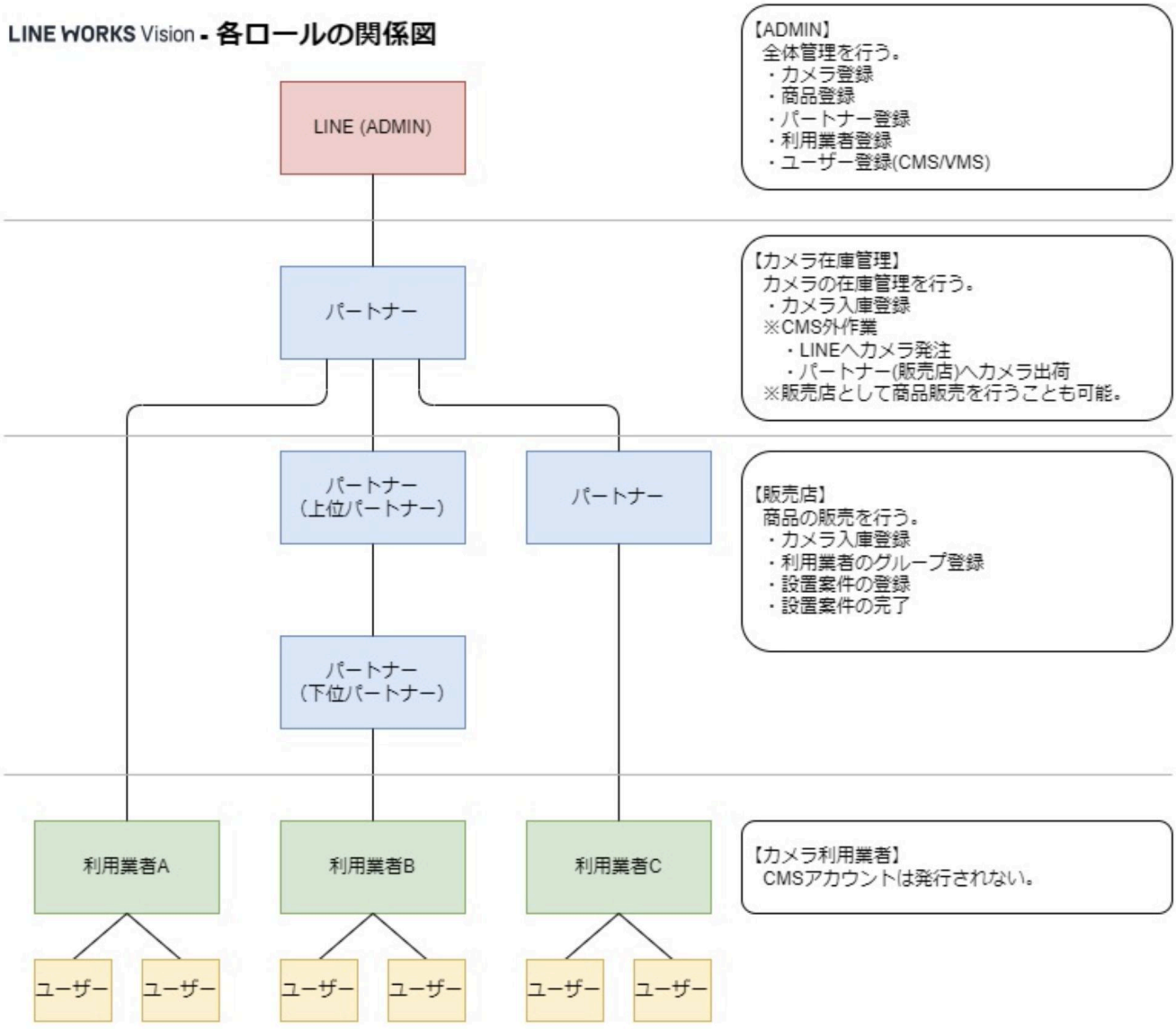
LINE WORKS Vision サービスを利用する人。

18. 利用業者

LINE WORKS Vision を利用する業者。

19. 上位パートナー/下位パートナー

販売代理店を管理しているすぐ上の販売代理店を上位パートナー、管理されている販売代理店を下位パートナーとして階層構造を表現している。



LINE WORKS 連携

USER GUIDE

WEB & APP

はじめに

1. サービス概要 p 2

(1) サービス紹介

操作ガイド

2. Visionアプリの追加 p 3-8

(1)LINE WORKS Visionアプリを追加する
(2)ドメインを登録する
(3)規約同意及びメンバー権限を設定する
(4)登録情報を編集する

3. Botの設定 p 9-22

(1)トークルームにBotを招待する
(2)LINE WORKSとVMSを連携する
(3)カメラグループを確認する
(4)Botの通知メッセージを受信する

4. 個人設定 p 23-32

(1)カメラグループ一覧を編集する
(2)通知メッセージの受信間隔を設定する
(3)アカウント連携を解除する

5. VMSでの連携確認 p 33-38

(1)カメラ設定画面で連携を確認する
(2)アクセス履歴で通知を確認する

リファレンス

6. 用語および略語 p 39

1. サービス概要

(1) サービス紹介

LINE WORKS Visionは、コミュニケーションツール「LINEWORKS」と連携して、カメラが検知したイベント(モーション、音声など)をメンバーに共有することができます。トークルームにカメラ通知を設定することで、現場での迅速な対応が可能になります。

1. VMSとLINE WORKSトークルームの連携
   カメラがモーションや音声を検知するとその情報を会社のトークルームに通知します。メンバーはトークルームを見て検知されたイベントをリアルタイムで確認することができます。

2. Botの自動通知
   カメラでイベントが発生するとBotがトークルームにメッセージを送信します。トークルームに招待されたメンバーはリアルタイムで通知を受け取ります。メッセージの送信周期は任意で設定できます。

3. カメラグループ及び権限設定
   LINE WORKSトークルームでのカメライベント通知設定は、LINE WORKS Visionサービスのカメラグループのオーナー権限を持つ管理者のみ可能です。

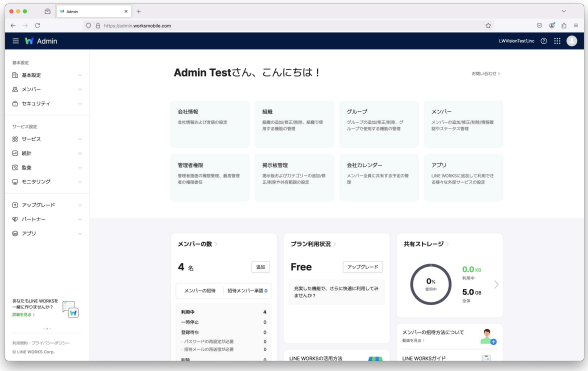
2. Visionアプリの追加

LINE WORKS Visionアプリを追加すると、トークルームのメンバーはイベント通知を受け取ることができます。 アプリの連携と解除は、LINE WORKS最高管理者の権限を持つユーザーのみ設定可能です。

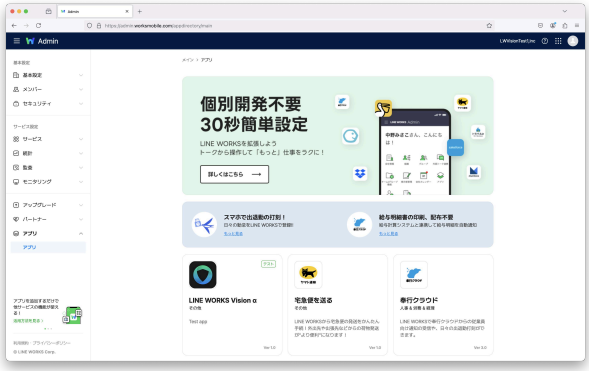
(1) LINE WORKS Visionアプリを追加する

LINE WORKSの管理者が「アプリ」メニューでアプリを追加すると、メンバーはそのサービスを利用できるようになります。アプリの一覧から「LINE WORKS Vision」を選択して追加します。

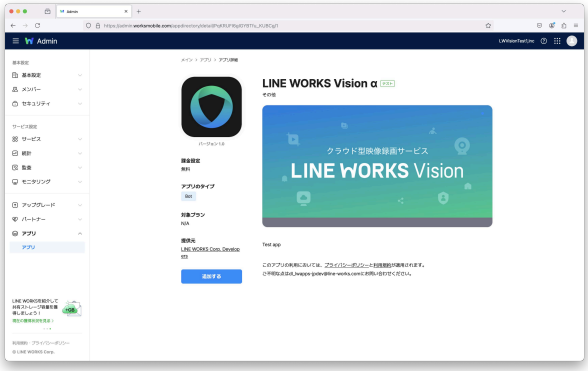
WEB **管理者画面 > アプリ > アプリ詳細**



管理者画面のメニューで「アプリ」をクリックします。



アプリの一覧で「LINE WORKS Vision」をクリックします。



アプリ詳細画面で[追加する]ボタンをクリックします。

(2) ドメインを登録する

LINE WORKSとVisionを連携する際、利用メンバーを制限することで安全に利用することができます。VMSのドメインを登録すると、ドメインが一致するVisionアカウントでのみ利用できます。

WEB **管理者画面 > アプリ > アプリ詳細 > 会社名登録 > ドメイン登録**



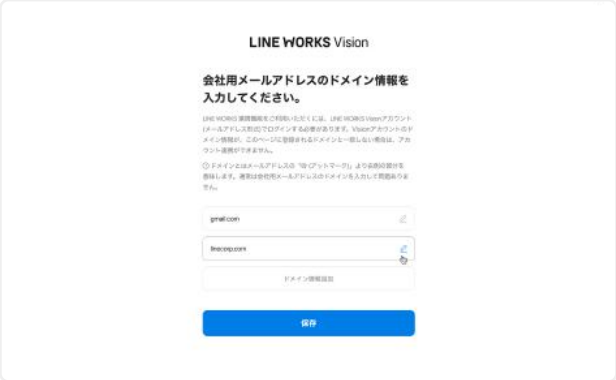
連携するVMSのドメインを入力し[保存]ボタンをクリックして入力したドメイン情報を保存します。
※ドメインとはメールアドレスの「@」の後ろの部分です。



[ドメイン情報追加]ボタンをクリックして他のドメインを追加で登録できます。



LINEWORKS VisionのVMSアカウントに使用されているドメインが複数ある場合は、保有するドメインをすべて入力します。



入力したドメインの情報を修正するには、入力欄右側の[編集]ボタンをクリックして修正します。
[保存]ボタンをクリックすると、ドメインを変更した場合はトークルームのカメラ通知設定も削除されるというアラートが表示されます。



[OK]ボタンをクリックするとドメインの情報が登録されます。

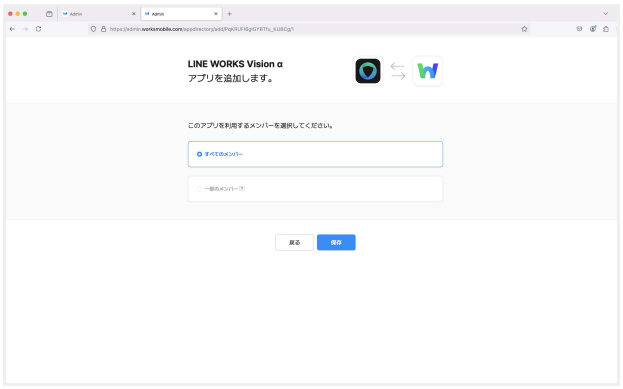
(3) 規約同意及びメンバー権限を設定する

LINE WORKS Visionの利用規約に同意し、メンバー権限を設定します。メンバー権限は「すべてのメンバー」のみ選択可能です。

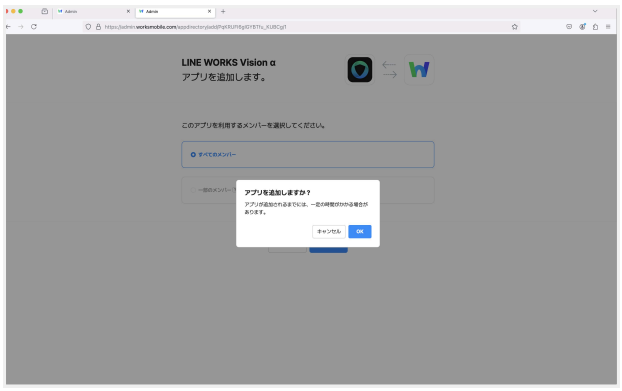
WEB **管理者画面 > アプリ > アプリ詳細 > 会社名登録 > ドメイン登録 > 規約に同意**



アクセス範囲と利用規約を確認して同意します。



「すべてのメンバー」への権限付与のみ選択できます。



アプリを追加するための確認のアラートが表示されます。[OK]ボタンをクリックするとアプリが追加されます。

(4) 登録情報を編集する

アプリ詳細画面で [設定する]ボタンをクリックすると会社名の登録画面が表示されます。LINE WORKSで会社名を登録した場合は、その会社名が表示されます。また、登録したドメインを修正または追加できます。

WEB **管理者画面 > アプリ > アプリ詳細 > 設定 > 会社名登録 > ドメイン登録**



管理者画面で「アプリ」メニューをクリックします。



「LINE WORKS Vision」をクリックします。



[設定する]ボタンをクリックします。



[情報確認]ボタンをクリックします。



会社名を入力し、[次へ]ボタンをクリックして保存します。



新しいドメインを登録する場合は[ドメイン情報追加]ボタンをクリックします。



右側の[編集]ボタンをクリックして修正します。ドメインを削除するとVMSからそのドメインを利用したLINE WORKS連携情報(連携アカウント、トークルームのカメラ設定など)が削除されるます。
[保存]ボタンをクリックすると、ドメインを変更した場合はトークルームのカメラ通知設定も削除されるというアラートが表示されます。



[OK]ボタンをクリックするとドメインの情報が登録されます。

3. Botの設定

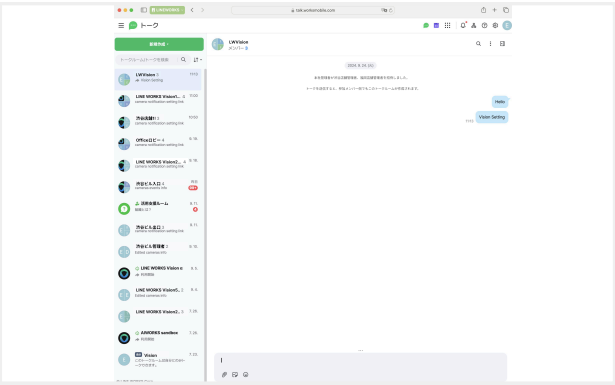
(1) トークルームにBotを招待する

トークルームにBotを招待すると、アカウント連携を経てカメラのイベント通知を受け取ることができます。

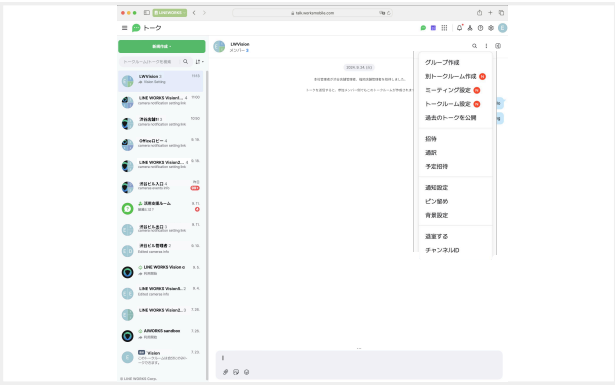
既存のトークルームにBotを招待する

LINE WORKSのブラウザ版またはモバイルアプリでトークルームを開き、招待メニューからBotを招待します。他のBotが招待されているトークルームでは、Botが正しく動作しないことがあるため、新規トークルームを作成してBotを招待してください。

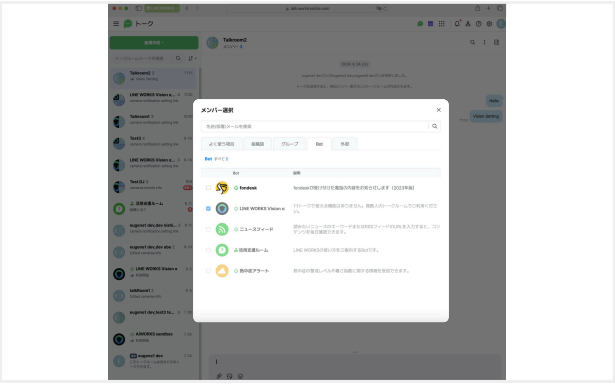
WEB **トークルーム > もっと見る > 招待 > メンバー選択**



[もっと見る]ボタンをクリックします。



「招待」をクリックします。

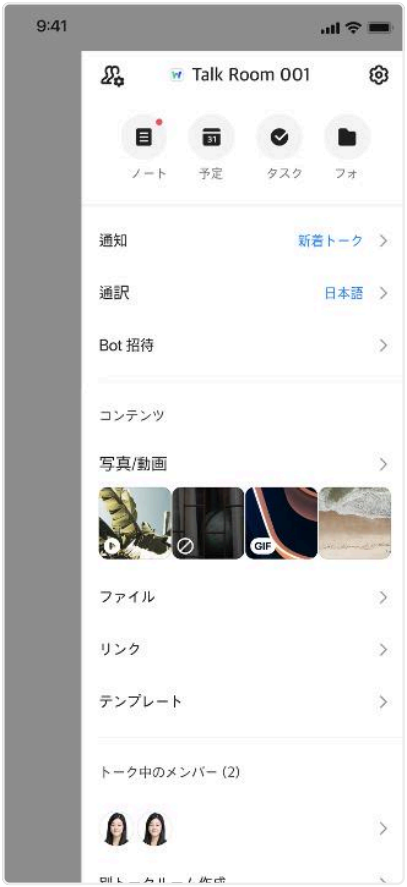


「Bot」タブでBotを選択して[OK]ボタンをクリックします。

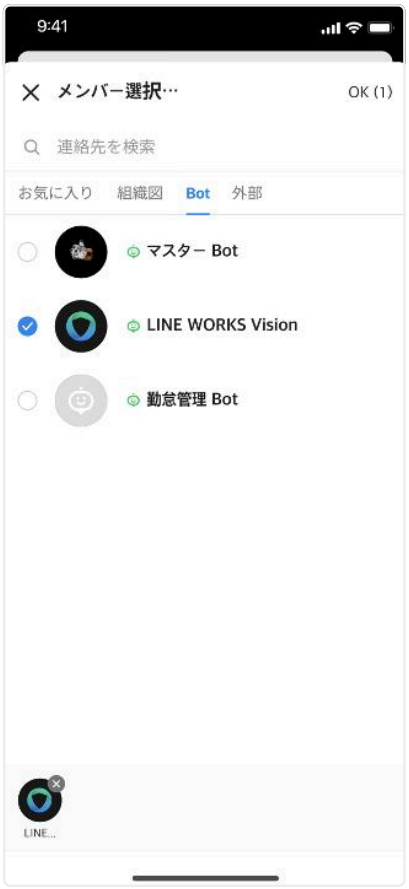
APP **トークルーム > メニュー > ご招待**



[メニュー]ボタンをクリックします。



「招待」をクリックします。

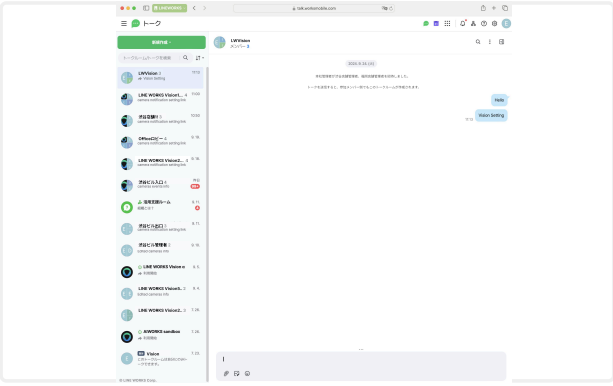


「Bot」タブでBotを選択して[OK]ボタンをクリックします。

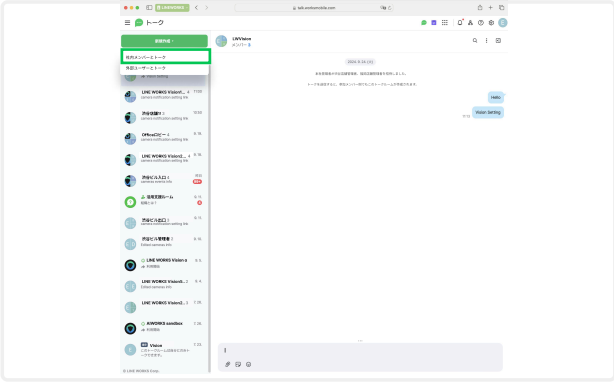
新規トークルームを作成してBotを招待する

新しくトークルームを作成してメンバーとBotを招待します。Botのみ招待すると1:1のトークルームが作成されますが、本人を含めて最低2人以上のメンバーがいるトークルームでのみ動作するため、他のメンバーを追加する必要があります。

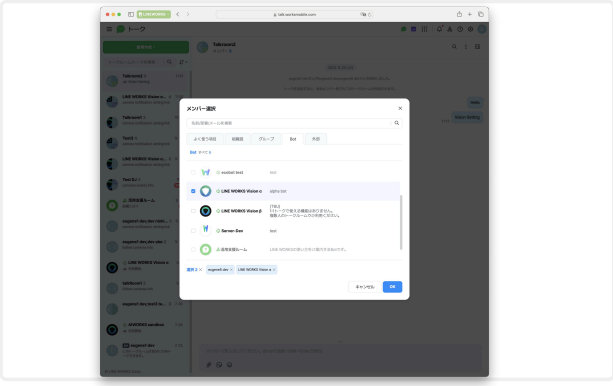
WEB **トークルーム > 新規作成 > メンバー選択**



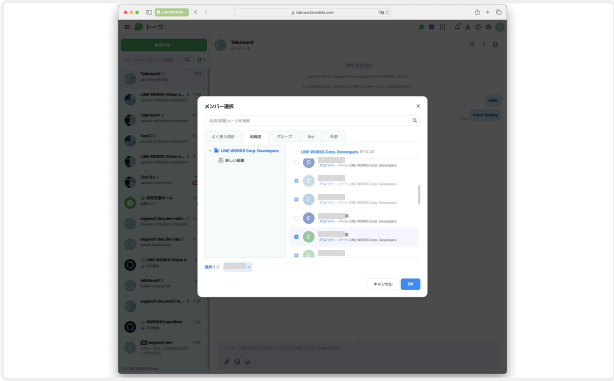
[新規作成]ボタンをクリックします。



「社内メンバーとトーク」をクリックします。



ポップアップ画面で[Bot]タブを選択し[OK]ボタンをクリックすると招待されます。



[組織図]タブからメンバーを追加して、トークルームを作成します。

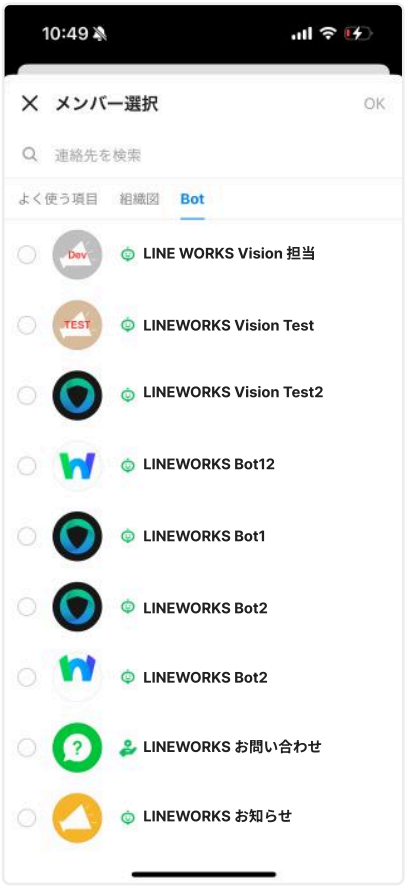
APP **トーク > [追加]ボタン > メンバー選択**



[追加]ボタンをクリックします。



[社内メンバーとトーク]ボタンをクリックします。



[Bot]タブを選択し招待するBotをクリックします。



[組織図]タブで招待する
メンバーをクリックします。



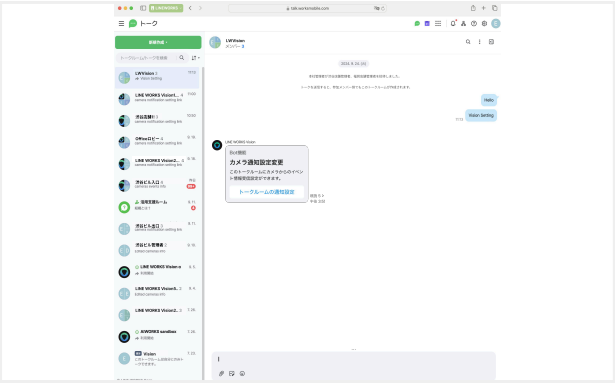
トークルームの情報を入力して
[作成]ボタンをクリックします。

(2) LINE WORKSとVMSを連携する

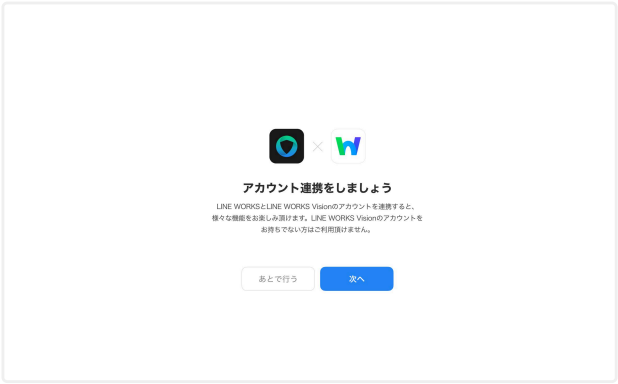
LINE WORKSとVMSのアカウントを連携して、カメラの通知を受け取ることができます。招待したBotから送られるメッセージをクリックすると、アカウント連携ページが表示されます。アカウント連携ページからカメラ通知を設定し、連携したアカウントの通知を受信します。ただし、連携は以下の条件を満たす必要があります。

・連携するVMSアカウントのメールドメインが事前にLINE WORKS管理画面で登録されていること
・VMSアカウントが１つ以上のカメラグループのオーナーであること
・LINE WORKSアカウントの会社情報とVMSアカウントの会社情報が一致すること

WEB **トークルーム > アカウント連携 > ログイン**



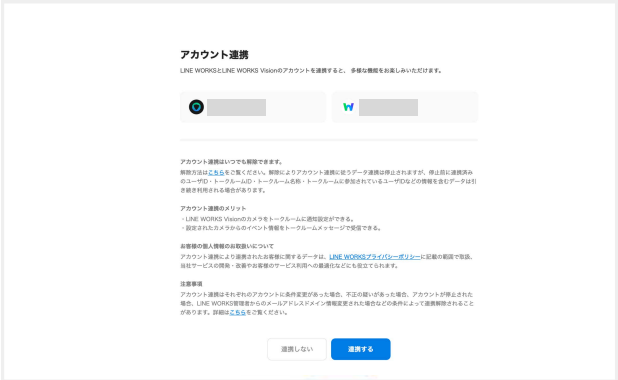
トークルームに「Vision Setting」とメッセージを送信し、[トークルームの通知設定]ボタンをクリックします。



[次へ]ボタンをクリックします。



LINE WORKS Vision VMSのアカウントでログインします。



連携するLINE WORKSとVMSアカウント情報が一致するか確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

APP トークルーム > アカウント連携 > ログイン



トークルームに「Vision Setting」とメッセージを送信し、[トークルームの通知設定]ボタンをクリックします。



[次へ]ボタンをクリックします。



LINE WORKS Vision VMSのアカウントでログインします。



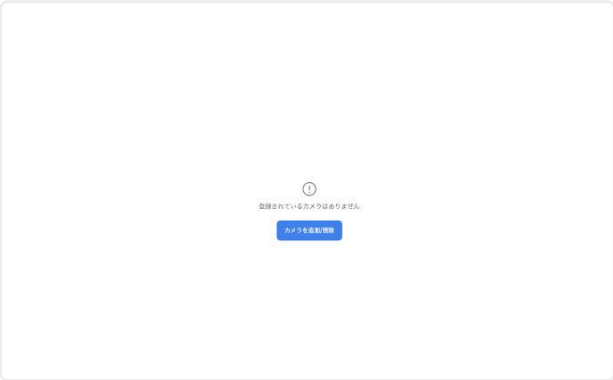
連携するLINE WORKSとVisionのアカウント情報が一致するか確認し、[連携する]ボタンをクリックします。

(3) カメラグループを確認する

カメラ通知とは、カメラがモーションや音声を検知してトークルームに通知する機能です。カメラグループ一覧画面でトークルームに設定中のカメラグループを確認し、さらに登録するカメラを選択して追加します。

カメラが登録されていない場合

WEB **トークルーム > カメラグループ一覧**



トークルームにカメラが登録されていない場合の画面

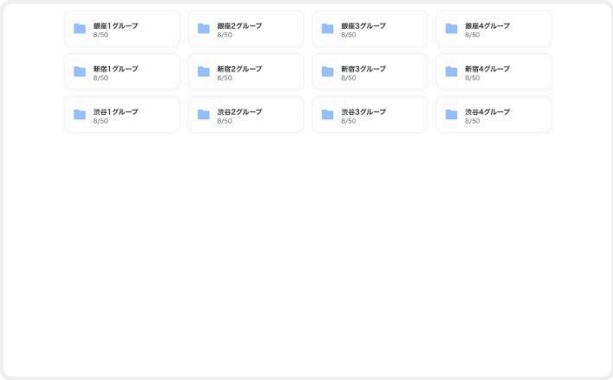
APP **トークルーム > カメラグループ一覧**



トークルームにカメラが
登録されていない場合の画面

カメラが登録されている場合

WEB **トークルーム > カメラグループ一覧**



トークルームに設定中のカメラグループ一覧を確認できます。



カメラグループに登録されたカメラー覧を確認できます。

APP トークルーム > カメラグループ一覧



Botのメッセージ内の[トークルームの通知設定]ボタンをクリックします。



トークルームに設定中のカメラのカメラグループが一覧で表示されます。カメラグループ別トークルームに設定されたカメラ台数やカメラグループのすべてのカメラ台数を確認できます。



トークルームに設定中のカメラをカメラグループ別に確認できます。

(4) Botの通知メッセージを受信する

カメラがイベント(モーション、サウンド、カメラ起動、ネットワーク切断)を検知すると、1分/3分/5分間隔でイベントをまとめて通知メッセージを送ります。アカウント連携済みのメンバーは通知を送る間隔を設定することができ、設定内容は会社全体に共通で適用されます。イベント通知には日付、カメラ、時間、イベントの種類などの情報が含まれ、最大6件のイベントを表示することができます。
また、LINE WORKSトークルームでカメラ通知設定を変更すると、自動で変更内容のメッセージが送られます。

カメライベント発生時



最小1件が表示されます。



最大6件まで表示され、
7件目以降は上図のように省略されます。



最大6件まで表示され、
7件目以降は上図のように省略されます。

カメラ通知設定変更時



カメラを追加したとき



カメラを削除したとき



カメラを追加/削除したとき

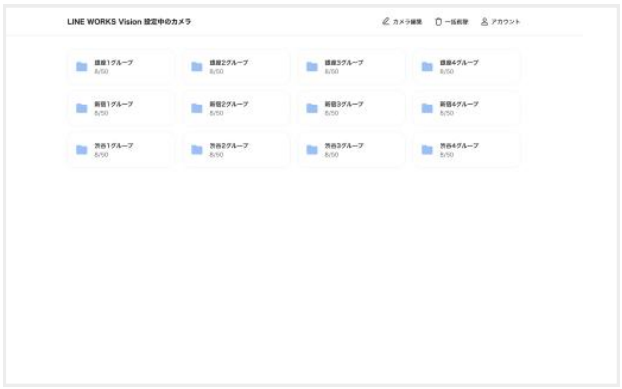
4. 個人設定

(1) カメラグループ一覧を編集する

メンバーがアクセス権限を有するカメラの情報だけが表示され、トークルームに設定するカメラを追加または削除することができます。

WEB **トークルーム > カメラグループ一覧 > カメラ編集**

カメラを追加/削除する



[カメラ編集]ボタンをクリックします。



編集するカメラグループをクリックします。



連携するカメラを追加または削除して[選択]ボタンをクリックします。



[完了]ボタンをクリックします。

トークルームに設定されたカメラを一括削除する



[一括削除]ボタンをクリックします。



[削除]ボタンをクリックします。

APP **トークルーム > カメラグループ一覧 > カメラ編集**

カメラを追加/削除する



[編集]ボタンをクリックします。



編集するカメラグループを
クリックします。



カメラを選択して、追加または
削除します。



[保存]ボタンをクリックします。

カメラグループを一括削除する



削除アイコンをクリックします。



[はい]ボタンをクリックします。

(2) 通知メッセージの受信間隔を設定する

管理者はBotが通知を送る時間の間隔を設定できます。間隔を設定することで頻繁に通知が来ないようにしたり、希望する時間帯に通知を受け取ることができます。

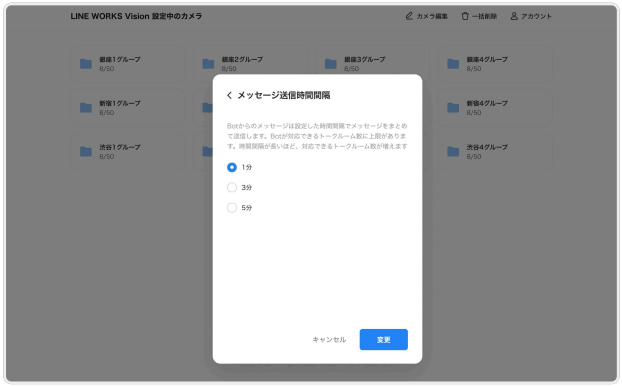
WEB **トークルーム > カメラグループ一覧 > アカウント管理**



[アカウント]ボタンをクリックします。



「メッセージ送信時間間隔」をクリックします。



変更するメッセージの送信時間間隔を選択し[変更]ボタンをクリックします。

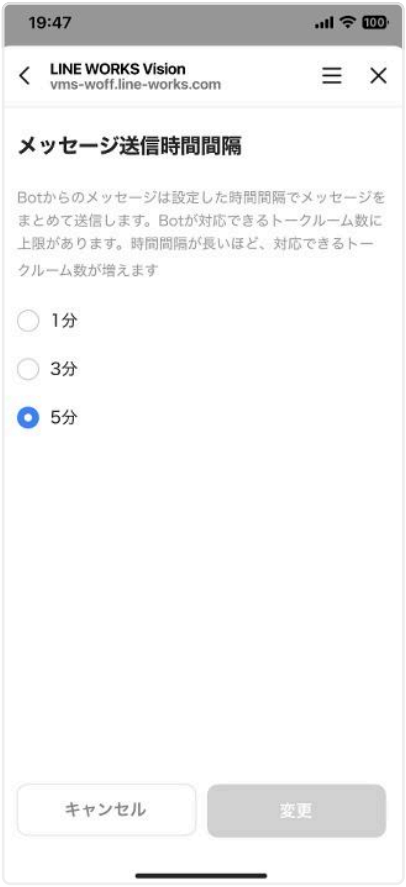
APP **トークルーム > カメラグループ一覧 > アカウント管理**



[アカウント]ボタンをクリックします。



「メッセージ送信時間間隔」をクリックします。



変更するメッセージの送信時間間隔を選択し[変更]ボタンをクリックします。



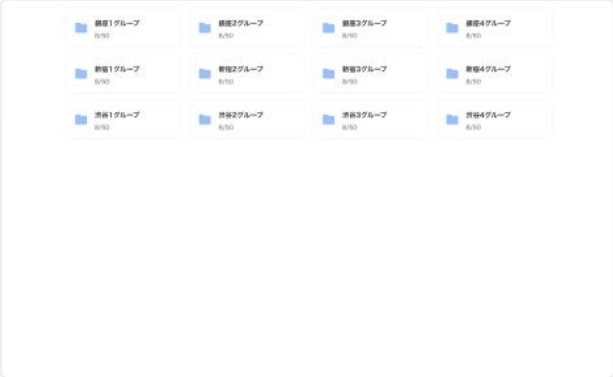
[確認]ボタンをクリックします。

(3)アカウント連携を解除する

管理者はLINE WORKSとLINE WORKS Vision VMSのアカウント連携をいつでも解除することができます。連携を解除すると、設定されたすべてのカメラ通知とイベントメッセージを受信できなくなります。

アカウント連携の管理画面で連携しているアカウントを確認し、トークルームのカメラ通知設定を変更します。

WEB **トークルーム > カメラグループ一覧 > アカウント管理**



アカウントアイコンをクリックします。



アカウント連携を解除します。



解除すると無効になる機能を確認し、すべてにチェックを入れると[連携を解除]ボタンが有効になります。[連携を解除]ボタンをクリックします。

APP **トークルーム > カメラグループ一覧> アカウント管理**



アカウントアイコンをクリックします。



「アカウント連携を解除する」をクリックします。



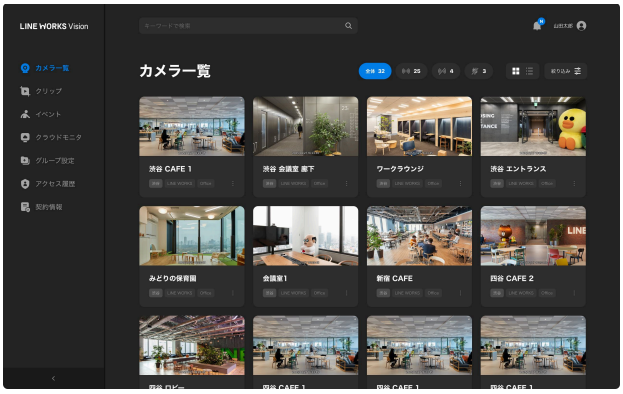
解除すると無効になる機能を確認し、すべてにチェックを入れると[連携を解除]ボタンが有効になります。[連携を解除]ボタンをクリックします。

5. VMSでの連携確認

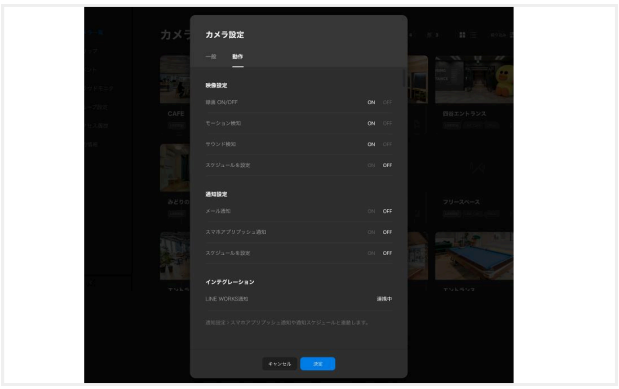
LINE WORKS VisionのVMS(Video Management System)で、LINEWORKSと正常に連携されているか確認します。連携しているカメラの設定画面にLINE WORKS「連携中」が表示され、変更履歴はアクセスログに記録されます。

(1) カメラ設定画面で連携を確認する

WEB **カメラー覧 > カメラ設定 > 動作**



[カメラー覧]メニューを選択し、各カメラの右側にある[設定]ボタンをクリックします。



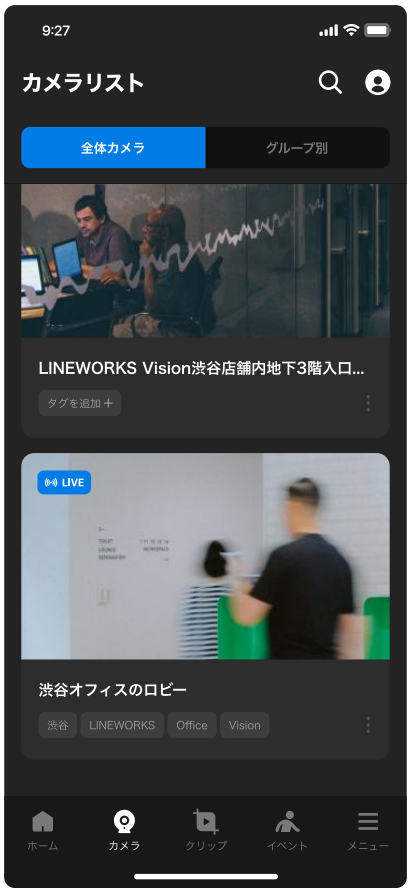
LINE WORKSトークルームへの通知が設定されている場合は「連携中」と表示されます。

連携情報は、ログインしたVMSアカウントが該当カメラグループのオーナーではなく、一般メンバーである場合にも表示されます。

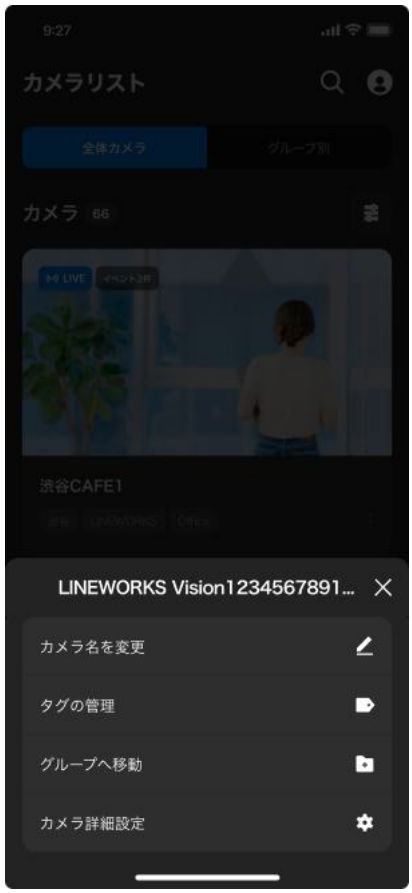
APP **ホーム > カメラリスト > 設定 > カメラ詳細設定 > 通知**



ホーム画面で[カメラ]タブをクリックします。



[設定]ボタンをクリックします。



「カメラ詳細設定」をクリックします。



「通知」をクリックします。



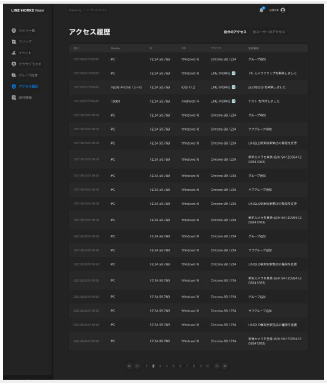
LINE WORKSトークルームへの通知が設定されている場合は「連携中」と表示されます。



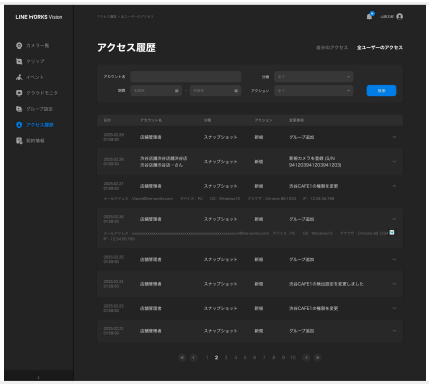
連携していない場合は「インテグレーション」メニューが表示されません。

(2) アクセス履歴で通知を確認する

WEB **アクセス履歴**



LINE WORKS連携に関する設定を変更した場合、アクセス履歴にログが記録されます。
・トークルームのカメラ設定を変更
・アカウントを連携または解除
・Botの通知時間間隔を変更



「全ユーザーのユーザーアクセス」をクリックしてフィルターで「LINE WORKS連携」を選択すると、LINE WORKS連携に関するアクセス履歴のみ表示されます。

APP **ホーム > メニュー > アクセス履歴**



ホーム画面で[メニュー]タブをクリックします。



[アクセス履歴]メニューをクリックします。



LINE WORKS連携に関する設定を変更した場合、アクセス履歴にログが記録されます。

- トークルームのカメラ設定を変更
- アカウントを連携または解除
- Botの通知時間間隔を変更



フィルターで「LINE WORKS連携」を選択すると、LINE WORKS連携に関するアクセス履歴のみ表示されます。

6. 用語および略語

メモ
このページは随時更新されます。

1. トークルーム

LINE WORKSで使用されるチャットルーム。

2. 管理者

システムを設定して管理する人。 システムの初期設定を担当し、メンバー権限を管理する。

3. メンバー

管理者が会社の構成員として登録した人。 管理者が設定した権限に従ってサービスを利用する。

4. Bot

自動的に特定のタスクを実行するプログラム。 カメラで感知された動きや音などのイベントをトークルームにメッセージで送る役割をする。

5. VMS

Video Management System の略。カメラの映像を録画、管理、閲覧するためのシステム。